とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

2023年度（令和5年度）

指定管理事業報告書

2023年4月1日～2024年3月31日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2023年度 指定管理事業報告書　目次

■はじめに　1

■財団事業の概要　2

Ⅰ．指定管理事業

１．男女共同参画の推進に関する情報の収集･加工及び提供事業　4

２．性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業　9

３．男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業　14

４．男女共同参画推進のための講座の開催及び啓発事業等　20

５．男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業　30

６．男女共同参画の推進に関する会議･研修･催し等へのセンター施設提供事業　31

Ⅱ．一時保育　36

Ⅲ．自主事業（受託事業を含む）＜指定管理外＞　37

Ⅳ．ネットワーク会議等への主な参加状況　40

Ⅴ．安全管理対策状況報告書　41

はじめに

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団は、「男女の自立並びに社会のあらゆる分野への対等な参画を促進する事業を行い、市民の主体的な活動を支援することによって、男女が人権を尊重しつつ責任をわかちあい、性別にかかわらずその個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に寄与する（定款第 3 条)」ことを目的に設立されました。2021年度から４期目となる指定管理者として拠点施設「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ」の管理運営を行っています。

市域の男女共同参画推進を中心的に担う財団として、第３次豊中市男女共同参画計画に示された４つの基本目標及び市の各施策を背景に、財団事業計画に示された基本方針に留意して事業を遂行しました。

情報事業では、視聴コーナーや情報イベントの再開も一助となり、徐々にコロナ前の利用状況に戻りつつあります。また、男女共同参画ハンドブック Vol.3「女性×防災」の発行、ＳＮＳによるタイムリーな情報発信も積極的に行い、活動指標においては高水準を達成しました。

相談事業では、Ｗｅｂフォームでの予約受付、「ボーイズ相談」のスタート、広報ツールの刷新を行い新たなニーズの掘り起こしに努めました。また、就労相談をはじめとした、女性が働くことを総合的にサポートするワンストップサービスの打ち出しもあって、他の就労系事業との循環利用による効果的なエンパワーメント支援を行うことができました。

市民活動支援事業では、協賛事業等により多様な市民団体の活動をサポートしました。また、市の危機管理課や民間企業と連携した防災イベントを実施し、参加者が防災について考え行動するきっかけづくりを提供することができました。就労支援スペースの提供は、一時保育などきめ細かなサービスを付加することで利用数を伸ばしました。

講座関連事業では、新たな市民との協働事業として、女性の政治参画をテーマに市民公募委員との会議を重ね、フォーラムを開催しました。また、民間企業等との共催事業も複数実施するなど連携事業に注力しました。アウトリーチにおいては、好評の市立小中学校対象のジェンダー平等教育推進助成事業を中心に、若年層及び学校現場に対して積極的にアプローチしました。

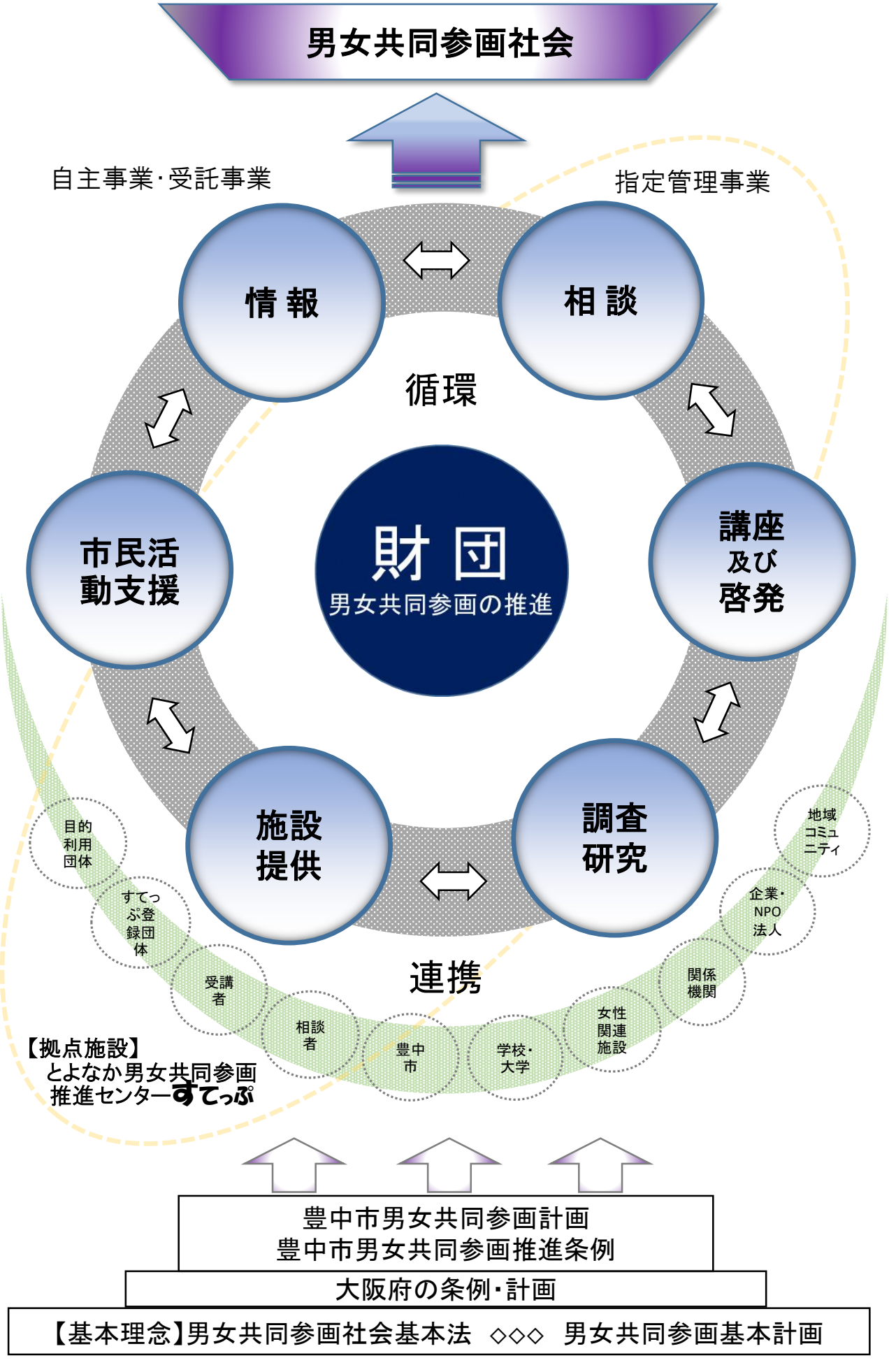
調査研究事業では、すてっぷ事業に関する調査研究を３年計画で開始しました。情報事業や相談事業等についての利用統計分析、利用者へのヒアリングなどを通じて、課題やニーズを明らかにし、次の事業展開につないでいきます。

施設提供事業では、定着したＷｅｂ経由の事前申請方式により利用者の利便性が高まると同時に、目的利用相談を通した利用促進につなぐことができました。老朽化した施設設備に関しては、優先順位を考えた修繕と応急処置に徹したことで、満足の声を頂きました。ロビーやキッズスペースについては、一層の心地よい空間づくりに努めました。

自主事業では、生きづらさを抱える若年女性などを対象とした交流会の運営、コロナ禍における女性の社会課題についての調査研究事業、女性関連施設職員を対象とした研修事業を実施しました。受託事業の就職面接用衣類等貸出業務では、実際に就労につながったケースも多くみられ一定の成果が得られました。

今後も、コロナ前とは変化した社会情勢や環境、市民ニーズなどを現場感覚で捉えながら、第３次豊中市男女共同参画計画に沿った事業戦略のもと、男女共同参画推進のために専門財団として求められている使命を果たしていく所存です。

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団の事業概要(イメージ図)



2023年度　財団の主要事業一覧

●＝実施

事業区分		連携・協働等	主要な事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指定管理事業	情報事業		資料の収集及び提供、情報相談サービス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		豊中市登録保育者	保育つきライブラリー	●	●	●	●	●	●	—	●	●	—	—	●
			ブックトーク「私の心の支えになったマンガ」	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—
		すてっぷ登録団体、市立図書館、大学	えほんのひろば①②、おとうさんのひろば	—	—	—	—	—	●	—	—	●	—	—	—
			ライブラリーまつり	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
			スタンプカード、本の福袋の貸出	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—
			ホームページ・SNSによる情報発信	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			動画制作及びYouTubeチャンネル公開（情報ライブラリー通信）	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—
		豊中市危機管理課	情報誌「STEP by STEP」発行（女性と防災）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
		豊中市立図書館	男女共同参画週間連携展示2023	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		豊中市立図書館	豊中市立図書館資料の返却BOX	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			就労支援情報コーナー、自習席の提供等	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	相談事業		常設相談（電話）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			常設相談（面接）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
			ガールズ相談WEEK	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—
			男性のための特別相談（電話）	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—
			デートDV防止パネル展、女性に対する暴力防止のパネル展	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—
			グループ相談会　―アンガーマネジメント―	—	—	—	—	—	—	●	●	●	—	—	—
	市民活動支援事業	市民団体	協賛事業、後援事業、協力事業	—	—	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●
			自習室Myすてっぷ、就労支援スペース「すてっぷα」	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		豊中市危機管理課、民間企業	すてっぷ防災ワークショップ	—	—	—	—	—	●	—	—	●	—	—	—
	講座及び啓発事業	市民協働フォーラム企画運営委員	すてっぷ市民協働フォーラム（運営委員会、フォーラム「女性の力で政治を変える」）	—	—	—	—	—	●	●	●	●	●	—	—
		すてっぷ登録団体	すてっぷフェスタ、伊藤詩織講演会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●
		(公財)とよなか国際交流協会	男女共同参画週間事業2023「ジェンダーから見る金子みすゞの生涯と詩」	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
			メディアリテラシー講座「ジェンダーで視る映画」	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—
			生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座2023	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—
			自己責任論から考える貧困と暴力　―面前DVを逃れて	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—
			男性のアンガーマネジメント講座	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
			女性のキャリアアップ「TOEIC講座」		—	●	●	●	—	—	—	—	—	—	—
			女性の再就職セミナー ①わたしらしくリスタート、②パソコンスキルでリスタート	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—
		民間企業	【共催】女性の“働く”を考えよう ～配偶者控除と税金と社会保険から～	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
		とよなか国財交流センター他	すてっぷシネマ、とよなかシネコン	—	●	—	—	—	—	●	—	—	●	—	—
			女性だけの朗読ワークショップ　～表現活動、はじめの一歩	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—
		すてっぷ登録団体	パープルキルトをつくりましょう	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—
		民間企業	【共催】私たちからあなたへ ～映画は未来へのメッセージ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
			性の多様性から「じぶん」について考える	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—
			出産育児で“もやもや”している女性のためのおしゃべり会	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—
			仲間と学ぶ　女性フリーランスのための基礎講座	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—
		民間企業	女性マネジメント職応援講座　―キャリアに前向きスイッチオン―	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—
			はたらく女性のツナガル交流会　―関西×非正規×仲間―	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—
		豊中市立小学校、中学校、市教研、小学校保護者会	アウトリーチ（デートDV出前、出張、ジェンダー平等教育推進助成事業 ほか）	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		豊中市立小学校近隣の大学	アウトリーチ（講師派遣、インターンシップ、受入れ事業 など）	—	●	●	●	—	●	●	●	●	●	—	—
	調査研究事業		すてっぷ事業に関する調査研究	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	施設提供事業		貸室の提供	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		エトレ豊中防災センター とよなか国際交流センター	施設管理	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		人権政策課、豊中しごとセンター、豊中社会福祉協議会	生理用品の購入が困難な女性の窓口	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	一時保育	豊中市登録保育者	講座等への附帯一時保育サービス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
自主事業等	自主事業	豊中市（くらし支援課）	就労訓練機会の提供	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—
			気軽におしゃべりカフェタイム（若年女性交流会）	—	—	●	—	—	—	●	—	—	●	—	—
			はたらく女性のお悩みシェアタイム（若年女性交流会）	—	—	—	—	●	—	—	●	—	—	●	—
		豊中市（くらし支援課） 豊中市社会福祉協議会 等	コロナ禍における女性の社会課題についての調査研究	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		女性関連施設	男女共同参画センターや女性センターで働く若手職員の交流会	—	—	—	●	—	—	—	—	—	●	—	—
	受託事業	豊中市（人権政策課）	就職面接用衣類等貸出業務	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		豊中市（人権政策課）	女性に対する暴力防止の啓発事業	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

Ⅰ．指定管理事業

１．男女共同参画の推進に関する情報の収集･加工及び提供事業

男女共同参画社会の実現に関わる情報拠点機能を担うべく、多様で幅広い情報の収集・提供・加工・発信事業を行いました。また、指定管理施設内の専門図書室においては、課題解決に向けてのエンパワーメントや固定的性別役割分担意識の解消などに役立つ情報を提供しました。

（１）事業の概要

＜主な事業内容＞

●主要分野
○関連分野

項番	事業名	指定管理仕様書の柱			
		情報の収集・提供	情報の加工・発信	情報ネットワークの形成	情報活用
1	資料の収集及び提供	●			○
2	情報相談サービス	●			○
3	保育つきライブラリー	●			○
4	えほんのひろば、おとうさんのひろば	●			○
5	ブックトーク	●			○
6	ライブラリーまつり	●	○	○	○
7	スタンプカード、本の福袋の貸出	●			○
8	ホームページ、SNSによる情報発信		●		
9	動画制作及びYouTube配信		●		
10	情報誌「STEP by STEP」の発行		●		
11	男女共同参画週間連携展示 2023			●	○
12	子ども読書活動連絡会			●	
13	豊中市立図書館資料の返却BOX			●	
14	就労支援情報コーナー、自習席の提供等				●

＜情報ライブラリー運営概要＞

利用時間	月・火・木・金・土曜日 10:00～20:00 日曜日 10:00～17:00 （休館日、祝日、蔵書点検期間、年末年始を除く）
資料収集	とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ情報ライブラリー資料収集方針に基づき収集
貸出点数	図書・雑誌・映像資料　計10点まで（映像資料は1点のみ） ※貸出には、すてっぷ情報ライブラリーカードが必要
資料貸出期間	図書・雑誌は2週間／映像資料は1週間
その他貸出	特別貸出（団体向け）・一時貸出・リクエスト・貸出中の資料の予約
その他の提供サービス	情報相談 映像資料の館内視聴 館内所蔵資料検索端末のサポート ハローワークインターネット求人検索のサポート 自習席（昼間10:00～17:00、夜間17:00～20:00） 豊中市立図書館資料の返却BOX

（２）2023 年度の取組み

1)情報の収集・提供

資料の収集	貸出可能な資料数 22,792 点	
資料の貸出	貸出総数 25,261 点 新規カード発行 705 件	
資料の予約	462 件（うちＷｅｂ予約 168 件）	
情報相談サービス	レファレンス（情報相談）63 件 クイック相談 1,441 件	
保育つきライブラリー	実施日	2023 年 4 月 10 日、5 月 8 日、6 月 12 日、7 月 10 日、8 月 14 日、9 月 11 日、11 月 13 日、12 月 11 日、2024 年 3 月 11 日（祝日を除く毎月第 2 月曜日）10:00～12:00 全 9 回
	内　容	子育て中の人が、一時保育を利用して情報ライブラリーにて自分だけの時間を過ごす。
	参加者	延べ 57 人(女性 57 人、男性 0 人)
ブックトーク 本にまつわるおしゃべり会 「私の心の支えになったマンガ」	実施日	2023 年 8 月 20 日(日)10:30～12:00
	内　容	参加者自身が心の支えになったマンガを持ち寄り、楽しく語り合うことで、今後の自分らしい生き方を見つめ直す機会とした。
	参加者	6 人(女性 6 人、男性 0 人)

えほんのひろば 「よみきかせを楽しもう」①	実施日	2023 年 9 月 30 日(土)11:00～12:00
	内　容	所蔵の絵本を用いて親子対象の読み聞かせを行うことで、幼少期からの男女共同参画の啓発と自己肯定感を高める。 協力：すてっぷ登録団体 おはなし会「とっとこ」
	参加者	5 組 12 人(女性 8 人、男性 4 人)
おとうさんのひろば2023 大阪大学女子学生と科学の楽しさを学ぶ！ 「パパと一緒にわくわく科学教室」	実施日	2023 年 12 月 2 日(土)10:30～11:30
	内　容	父親と子どもによる科学実験
	講師	大阪大学自然科学系分野女子学生ネットワーク【asiam（アザイム)】
	参加者	5 組 10 人(女性 2 人、男性 8 人)
えほんのひろば 「よみきかせを楽しもう」②	実施日	2023 年 12 月 21 日(木)11:00～12:00
	内　容	市立図書館職員による読み聞かせ
	参加者	3 組 6 人(女性 5 人、男性 1 人)
ライブラリーまつり	2024 年 3 月 2 日(土)10:00～16:30 リサイクル本配布（583 冊)、ミモザ柄しおり作成（参加 9 人） ライブラリー来室者 533 人	
情報ライブラリー☆スタンプカードラリー	カード発行枚数：1 枚目(1～15 点)206 枚、2 枚目(16～30 点)47 枚	
『本の福袋』の貸出	51 袋（一般書 33 袋、児童書 18 袋）	

2)情報の加工・発信

ホームページ	アクセス数　274,406 件／月平均 ビジターアクセス数　34,452 件／月平均 更新回数　計 206 回
X(旧ツイッター)	インプレッション数　5,418 回／月平均 ポスト数　15 回／月平均 フォロー数　210 人（2024 年 3 月 31 日現在） フォロワー数　527 人（2024 年 3 月 31 日現在）
メールマガジン	サービス終了
LINE	友だち登録者数 423 人（2024 年 3 月 31 日現在） 投稿数 82 件
動画制作及びYouTube配信	情報ライブラリー通信 Vol.2 公開日：2023 年 9 月 24 日(日) テーマ：情報ライブラリー紹介 再生回数：39 回（2024 年 3 月 31 日現在）

情報誌発行	 男女共同参画ハンドブック「STEP by STEP Vol.3」 テーマ：女性と防災 発行日：2024 年 3 月 1 日 発行部数：4,000 部
書架及び館内展示	テーマ展示 12 回（ライブラリー内 1 カ所・毎月始めに入替）
	コーナー展示 12 回（ライブラリー内 5 カ所・毎月始めに入替）
	多目的コーナー等の展示 9 回
ブックリスト・上映権つき映像資料リスト	作成 27 種（テーマ展示及び主催事業連動テーマで作成）
パネル制作及び貸出	制作： 3 セット計 8 点（GGI 指数の推移、STEP by STEP Vol.2、日本の分野別ジェンダーギャップ指数 2023） 貸出： 0 件

3) 情報ネットワークの形成

男女共同参画週間連携展示 2023	2023 年 6 月 1 日(木)～6 月 30 日(金)　※任意の期間にて実施 参加館 1 館（豊中市立岡町図書館）
子育て支援センターほっぺプレイルーム「すてっぷコーナー」の運営	父親向けのすてっぷ所蔵資料の展示、イベント案内等 家庭における男女共同参画推進の情報コーナーとして運営
子ども読書活動連絡会	2023年6月23日(金)
	主催：豊中市教育委員会事務局 読書振興課 岡町図書館
	議題：活動報告、「とよなかこども読書マップ」の確認等
子ども・若者支援協議会	2023年8月4日(金)
	主催：豊中市 市民協働部 くらし支援課
	議題：活動報告、2023年度の主な取組みについて等
豊中市立図書館資料の返却BOX	開館時間中の設置及び管理

4) 情報活用

就労支援情報コーナー	利用人数 305 人 （内 ハローワークインターネット端末利用人数 100 人）
所蔵資料検索サービス	開室時間中いつでも利用可能（1 台）
音訳資料	情報誌「STEP by STEP」Vol.2
自習席の提供	昼間自習利用 2,223 人 夜間自習利用 1,549 人

（３）成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

サービスレベル評価項目	確保するべき水準	最高評価水準	2023年度実績
ウェブアクセス件数	180,000件/月平均	210,000件/月平均	274,406件/月平均
貸出回転率	1.0回/年	1.15回/年	1.1回/年

2)その他の指定管理業務の活動指標

すてっぷ情報ライブラリー来室者数	75,875人

3)まとめ

コロナ禍や空調工事による縮小運営があった前年度に比べ、来室者数や貸出冊数は安定的に推移し、ゆるやかな回復傾向にあります。

事業に関しても、数年前まではリサイクル本配布を希望する声がアンケートに多く見られましたが、近年は親子で参加できるイベントを望む声も多くなりました。保育つきライブラリーや読み聞かせイベント、親子で科学実験などは好評を得ており、多くの事業で定員を超える申込みがあるなど需要の高さがうかがえました。初めて来室する利用者も多く、情報ライブラリーの存在を認識してもらえる機会となりました。貸出点数に応じてノベルティをプレゼントするスタンプカードや本の福袋の貸出を行い、福袋は前年度の約２倍の貸出がありました。

新規カードの作成は705件あり、コロナ前の発行数にほぼ戻ってきました。依然として自習目的でのカード発行が多くを占めていますが、コミックなど学生が手に取りやすい資料の所蔵紹介を行ったことで、自習中に読書してる学生をよく見かけるようになりました。若い世代の所蔵資料閲覧や貸出のきっかけにも着実につながっています。

情報ライブラリーを市民に周知するため、ライブラリーを利用したことのない市民に興味を持ってもらえるよう、所蔵案内や視聴コーナーの紹介などを目的に、動画「情報ライブラリー通信 Vol.2」を制作しました。他にも、すてっぷの事業内容をわかりやすく伝える取組みとして、ホームページでの迅速な情報発信に加え、ＳＮＳの活用も推進してきました。ＬＩＮＥでは、お友だち登録者数が順調に増加しているため、今後も情報発信の主要ツールとして運用していきます。

他機関との連携展示については、６月の男女共同参画週間に豊中市立図書館や豊中市立小学校・中学校に呼びかけました。１館だけの実施となりましたが、これからも継続し拡充を図っていきたいと考えています。

男女共同参画ハンドブックとして位置づけている情報誌「STEP by STEP」は、「女性×防災」というテーマで制作しました。防災分野への女性の参画が欠かせないことを周知するため、今後はアウトリーチ事業とも連携し、地域防災への出前講座などに活用していきます。

指定管理サービス水準項目であるウェブアクセス件数及び貸出回転率は、いずれも高い水準を達成することができました。今後も引き続き、男女共同参画推進のための専門図書室として情報ライブラリーの周知を図り、利用者増と貸出増に努めていきます。

２．性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業

男女共同参画社会実現のための拠点施設における相談事業として、固定的性別役割分担意識の役割からの解放と自立に向けての相談を実施しました。相談者自身が課題に向き合い、解決する力を得ていくことを総合的に支援しました。

（１） 事業の概要

1） 相談事業体制

【女性のための相談】

<table>
<tr><th colspan="3">相談種別</th><th>手法</th><th>相談員</th><th>枠・時間/月</th><th>機能・役割・特徴</th></tr>
<tr><td rowspan="9">常設相談</td><td rowspan="4">女性の生き方総合相談</td><td>電話相談</td><td rowspan="2">電話</td><td rowspan="4">臨床心理士、公認心理師、カウンセラー等</td><td>80時間</td><td>匿名で利用できる相談としてニーズが高い。相談の入り口としての役割も担っており、必要に応じてカウンセリングや専門相談につないだ。</td></tr>
<tr><td>働く女性のための生き方電話相談</td><td>20時間</td><td>昼間や平日に利用できない働く女性のための夜間の電話相談。</td></tr>
<tr><td>ガールズ相談</td><td>電話</td><td>52時間</td><td>12～39 歳の若年女性が、匿名で気軽に悩みを話せる電話相談。</td></tr>
<tr><td>カウンセリング</td><td>面接</td><td>78枠</td><td>予約制、１回50分。同じ相談員による継続相談が可能。自己決定につながるよう、共に考え支援した。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">専門相談</td><td>法律相談
（夜間枠は電話可）</td><td>面接</td><td>弁護士</td><td>9枠</td><td>ひとり30分１回のみ。カウンセリングや電話相談による事前相談も併用可。女性弁護士による法律相談。</td></tr>
<tr><td>離婚にまつわるお金の相談</td><td>面接</td><td>ファイナンシャルプランナー</td><td>2枠</td><td>シングルマザー、離婚を考える子育て中の女性を対象とした相談。</td></tr>
<tr><td>からだと心と性の相談</td><td>電話・面接</td><td>専門相談員</td><td>2枠</td><td>更年期等女性特有の心身の不調、不安感等に対し、助言やサポートなど情報提供を行った。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">労働・就労相談</td><td>労働相談</td><td>面接・電話・オンライン</td><td>社会保険労務士</td><td>4枠</td><td>パワハラや解雇・労働契約など、働く女性が直面する様々な労働問題について制度上の情報提供も含めて支援した。</td></tr>
<tr><td>しごと準備相談</td><td>面接</td><td>キャリアコンサルタント</td><td>8枠</td><td>ブランクがあり就職活動に不安を感じる女性や、子育て・介護の両立などで再就職を考えている女性を支援した。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">特別相談</td><td colspan="2">グループ相談会</td><td>面接</td><td>専門相談員</td><td colspan="2">統計から見える課題をテーマに、同じ悩みをもつ女性 10 人程度のグループで実施した。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ガールズ相談ＷＥＥＫ</td><td>電話</td><td>臨床心理士等</td><td colspan="2">12～39 歳の若年女性が気軽に話せるように 10 月の国際ガールズ・デーに合わせて 5 日間の特別電話相談を実施した。</td></tr>
<tr><td colspan="3">事務局相談</td><td>電話・面接</td><td>事務局員</td><td colspan="2">予約時のインテーク機能を活かし、相談者の課題整理や関係機関との連携を行った。</td></tr>
</table>

【男性のための相談】

相談種別		手法	相談員	時間/月	機能・役割・特徴
男性のための電話相談		電話	臨床心理士、公認心理師等	6時間	「男はこうあるべき」などの固定的な性別役割分担意識に捉われず、様々な悩みに自ら向き合えるよう支援した。
ボーイズ相談		電話	臨床心理士、公認心理師等	4時間	12～39 歳の若年男性が、匿名で気軽に悩みを話せる電話相談を実施した。
特別相談	男性のための特別電話相談	電話	臨床心理士、公認心理師等	2時間	11 月の国際男性デーに合わせて特別電話相談を実施した。

2) 週間相談スケジュール　※ 水曜日・日曜日・祝日・第 5 週目・年末年始の相談はありません。

		月	火	木	金	土
女性の生き方総合相談	電話相談	13:00～20:00	10:00～17:00	13:00～20:00	10:00～17:00	
	働く女性のための生き方電話相談	18:00～20:00		18:00～20:00		
	ガールズ相談	13:00～20:00		13:00～20:00		第 1 13:00～17:00
	カウンセリング	第 1・第 3 10:00～20:00 第 2・第 4 10:00～17:00	第 1・第 3 10:00～20:00 第 2・第 4 10:00～17:00	第 1 10:00～20:00 第 2 ～第 4 10:00～17:00		第 1～4 10:00～12:00
専門相談	法律相談				第 1・第 2 10:00～12:00 第 3(電話可) 18:00～20:00	
	離婚にまつわるお金の相談					第 4 10:00～12:00
	からだと心と性の相談		第 3 （電話・面接）18:00～20:00			
労働・就労相談	労働相談（面接・電話・オンライン）		第 4 18:00～20:00			第 2 10:00～12:00
	就労相談	しごと準備相談 第 2 10:00～15:00		★ しごと支援相談 10:00～13:00 （豊中市の相談支援員、第 5 週目相談あり）	しごと準備相談 第 4 10:00～15:00	

男性相談	男性のための電話相談		第2 18:00～20:00			第4 13:00～17:00
	ボーイズ相談					第4 13:00～17:00

★ 豊中市市民協働部くらし支援課との協働事業で、相談員は地域就労支援センターのコーディネーター。

（２）2023年度通期の取組み

1) 相談の実績

【女性のための相談】

相談種別			手法	実施件数	うちDV	実人数	相談内容例等
常設相談	女性の生き方総合相談		電話	959	29		ＤＶ、離婚、母娘関係、家族、孤独に対する不安感
			働く女性電話	157	0		職場の人間関係、管理職のしんどさ、仕事と家庭の両立について
			ガールズ電話	45	0		12～39歳が対象、親との関係、対人関係、交際相手との問題など
			カウンセリング	663	78	112	DV、離婚、夫婦関係、母娘関係、子どもとの関係、夫や子の発達障害の悩みなど
	専門相談	法律相談	面接	61	8	61	離婚、年金分割、財産分与、慰謝料、養育費・面会交流について
			電話	1	0	1	
		離婚にまつわるお金の相談	面接	16	1	16	離婚後の経済的な不安、離婚前の生活費のやりくりについてなど
		からだと心と性の相談	電話	8	0	8	更年期、体調不良、人間関係と体調の不安、持病からくる将来への不安、うつ状態など
			面接	2	0	2	
	労働・就労相談	労働相談	電話	3	0	3	雇用契約、育休後の復職、労働条件、ハラスメント、職場の人間関係、社会保険制度、年金制度など
			面接	21	0	21	
			オンライン	0	0	0	
		しごと準備相談	面接	53	0	26	再就職、転職、仕事と子育ての両立、異動など今後の働き方
事務局相談	相談及びケースコーディネート	事前相談	電話	5	0		離婚、夫婦関係、家族関係など
			面接	3	0		
		連絡調整、コーディネート等	電話または面接	29	0		豊中市配偶者暴力相談支援センター、地域就労支援センター、豊中市立小学校、とよの地域若者サポートステーション他
計				2,026	116		

【男性のための相談】

相談種別		手法	実施件数	うちDV	実人数	相談内容例等
常設相談	男性のための相談	電話	46	1		職場の人間関係、パートナーとの関係、性の問題など
	ボーイズ相談	電話	6	0		12～39歳が対象、親との関係、対人関係、交際相手との問題など
計			52	1		

【相談の総件数】

2023年度通期	2,078件　（うちDV 117件）
2022年度通期	2,118件　（うちDV 145件）

2) 一般職業適性検査

実施日	2023 年 4 月～2024 年 3 月の第 4 金曜日（各回定員 6 人）
内　容	厚生労働省編 一般職業適性検査（ＧＡＴＢ）の実施 対象：40 歳までの女性
参加者	女性 14 人

3) デートＤＶ・ＤＶ防止のための啓発

デートDV防止パネル展示	実施日	2023年10月12日（木）～11月30日（木）
	内　容	すてっぷ制作の連作パネルを情報ライブラリーに展示し、若年層にデートＤＶの気づきを促し理解を深めてもらう。すてっぷ制作の動画放映や関連資料の展示も併設。
女性に対する暴力防止のポスター・パネル展示	実施日	2023年10月12日（木）～11月30日（木）
	内　容	女性に対するあらゆる暴力を根絶するため、すてっぷ制作連作パネルを多目的コーナーに展示。市民から寄せられた「暴力にNO！」というパープルリボンメッセージでデコレートしたツリー展示も併設。
	参加者	パープルリボンメッセージ 161枚

4) グループ相談会

家事・育児・介護・職場のイライラと上手につき合うためのグループ相談会　～アンガーマネジメント講座	実施日	2023年10月8日、11月5日、12月17日　いずれも日曜日　全３回
	内　容	家事・育児・介護は女性がすべきといったアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見や思いこみ）がイライラや怒りの感情を生み出していることに気づき、参加者同士で気持ちを分かち合い対処法を考える場として実施。
	参加者	延べ 女性26人

（３）成果と課題

1) 指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

確保するべきサービス水準	面接相談（4種以上）100枠/月
最高評価サービス水準	面接相談（4種以上）105枠/月
2023年度実績	面接相談（6種）　　103枠/月

2) まとめ

コロナ禍では来談よりも電話相談を中心とした相談となっていましたが、新型コロナが５類感染症に移行した 2023 年 5 月以降は少しずつ世の中がコロナ以前に戻り始め、対面のカウンセリングを受ける相談者が増加し、実施率では前年比 108%と伸びました。一方で、電話相談は前年比 90%と減少し、これが影響して相談総件数は前年比 98%と若干下回りました。

特に、世の中が落ち着きを取り戻し始めた 2023 年 11 月頃から、「離婚を考えているが何から準備すればよいか」「離婚後の経済面が心配」「離婚に向けて仕事に就きたい」といった離婚にまつわる相談が目立ってきました。相談内容から、コロナ禍のステイホームで、夫との関係性に目を向ける時間が増えたことで潜在的にあった問題が表面化し、「妻」や「嫁」という役割からの解放を考える女性が増えたのではないかと分析しています。

新たな試みとして、24 時間予約可能なＷｅｂ予約サービスを開始しました。Ｗｅｂ予約は、すてっぷ相談室の閉室時間に利用されており、約 30 件の予約や問い合わせがありました。インテークから、働く女性や子育て中の女性などが空いた時間を使ってＷｅｂ利用していると推察でき、相談へのアクセス利便性向上という一定の効果があったと考えています。

また、自分に向いている職業を知ることができる「一般職業適性検査」をスタートし、14 人の女性が受検、そのうち 13 人が「しごと準備相談」を利用してキャリア・コンサルタントと一緒に今後のキャリアについて考えました。受検者の中には自分に向いている職業に関連する資格を取得して社会復帰を果たした女性もいます。

すてっぷ相談室には、パートナーや家族との問題を抱えて来室される相談者も多数おられます。相談者に寄り添い、必要に応じて専門の関係機関と連携し、問題解決に向けた支援をしています。

今後も、電話相談やカウンセリング、専門相談というワンストップ体制のなか、相談者が自分の抱えるジェンダーに起因する問題に気づき、本来持っている力を引き出し自己決定につながるよう、エンパワーメントに向けた支援を行っていきます。

また、相談員や相談事務局員の資質向上については、引き続きＳＶ研修等を実施し、さらなる体制強化をめざしていきます。

３．男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業

市民と行政をつなぐ中間支援的な立場で、NPO・市民団体等の多様な活動をサポートしました。また、男女共同参画社会をめざす市民の自主的な企画や事業を支援しました。

（１）事業の概要

＜主な事業内容＞

●主要分野
○関連分野

項番	事業名	指定管理仕様書の柱	
		市民活動支援	市民活動のネットワーク形成・交流
1	すてっぷ登録団体制度による支援	●	○
2	すてっぷ登録団体への指定管理者独自支援	●	○
3	自主グループ支援	●	
4	協賛事業、後援事業、協力事業	●	
5	自習室Ｍｙすてっぷ	●	
6	就労支援スペース「すてっぷα」	●	
7	すてっぷ防災ワークショップ、避難所運営ＨＵＧゲーム	●	○
8	ESDとよなか連絡会議		●
9	豊中の市民活動・共同デスク実行委員会連絡会議		●

（２）2023年度の取組み

1)市民活動支援

提供事業名	概　要
すてっぷ登録団体への支援	登録団体数：16団体(2024年3月31日現在) ・登録団体ネットワーク会議等へのサポート ・すてっぷ登録団体制度支援要綱による貸室減免等 ・指定管理者独自制度による各種支援

自主グループの活動支援	・主催講座から派生した自主グループの活動支援 ・自主グループのすてっぷ登録団体への移行サポート ・新たなグループ化への支援事業
協賛事業・後援事業・協力事業の募集及び承認	協賛事業承認　5事業 後援事業承認　1事業 協力事業承認　1事業

自主グループ支援事業		
自主グループ化に向けた支援	実施日	2023 年 8 月 26 日(土)、9 月 9 日(土)
	内　容	主催事業「女性だけの朗読ワークショップ」修了生有志による自主グループ結成までをサポート グループ名：「ことのは・すてっぷ」
	参加者	延べ 女性 11 人

協賛事業・後援事業・協力事業		
［後援］ 多様性ってなんだろう？ ～自分らしいお花たち～	実施日	2023 年 6 月 1 日(木)～30 日(金) 9:00～21:30　休館日除く
	主　催	ふわ野ふわ子（ＡＳＤ当事者）
	内　容	障害があってもなくても、自分らしくいられる表現方法を通して多様性という概念を広げていくため、性別、国籍、障害、思想などを超えて共有しやすいよう、花の写真と説明キャプションを展示。鑑賞者からのメッセージボードも設置。
	参加者	メッセージ数 32 件
［協賛］ジェンダー平等と平和な社会をめざして ～豊中初の女性の市議 飯田しづえさんから学ぶ～	実施日	2023 年 6 月 11 日（日）14:00～16:00
	主　催	男女共同参画社会をつくる豊中連絡会 豊中女性史を拓く会 ふぇみん大阪 飯田しづえ聞き書きの会
	内　容	女性・平和運動に参加しながら豊中市議を務めた飯田さんの活動を紹介し、議会質問を分析、女性が政治参画することの意義を学ぶ。
	参加者	65 人
［協賛］ シングルマザーと離婚を考えている人がホッとして元気になるための相談会	実施日	相談会：2023 年 7 月 16 日、9 月 17 日、11 月 19 日、2024 年 1 月 21 日、3 月 17 日 いずれも日曜日 14:00～16:00
		クリスマス会：2023 年 12 月 10 日(日)14:00～16:00

	主催	シングルマザーのびやかネット豊中
	内容	経済的、精神的にも厳しい状況におかれているシングルマザーを対象に相談会を実施。離婚や子育て、その他生活のための情報が得られる機会を提供。
	参加者	延べ 27 人
［協賛］ 第16回関西クィア映画祭2023	実施日	2023 年 9 月 15 日(金)～9 月 18 日(月・祝)　4 日間
	主　催	関西クィア映画祭実行委員会
	内　容	「クィア」を切り口に、性と生の多様性を描く性的マイノリティ、性暴力、セックスワーカーなどがテーマの映像作品を世界中から集め上映。社会で当たり前とされる性や性別のあり方や生き方に対して、問いを投げかけ気づきを促す機会を提供。
	参加者	延べ 423 人
［協賛］ 第12回シニア女性映画祭・大阪2023	実施日	2023 年 11 月 18 日(土)、19 日(日)　 2 日間
	主　催	「波をつくる女たち」シスターウェイブス
	内　容	シニアの女性監督やシニア女性が描かれた長編・短編など 4 作品を上映し、シニア女性の多様な生き方を提示し、社会課題を共有。上映後のゲストトークでは作品への理解を深め観客との交流の場を提供。
	参加者	延べ 456 人
［協賛］ 映画「ここから　～『関西生コン事件』と私たち」上映会～労働組合の大切さを、女性の視点で語る～	実施日	2024 年 1 月 28 日(日)14:00～16:00
	主　催	男女共同参画社会をつくる豊中連絡会
	内　容	仲間とともに労働運動に参加して困難を克服する女性の姿を描く作品の上映とミニトーク。道を切り拓いていける可能性や手をつなぐことの重要性を知ること、シングルマザーの困難、女性の劣悪な雇用状況、労働権に対する弾圧などについて考える。
	参加者	65 人
［協力］ 話すレッスンWA ちくちくの会	実施日	2023 年 10 月～2024 年 3 月の毎月 19 日 いずれも 13:00～16:00　全 6 回
	主　催	話すレッスンWA（ちくちくの会）
	内　容	誰もが集える場を定期的に設定し、簡単な小物づくりの手仕事をしながら、暮らしの中にある様々な語りを通した男女共同参画への気づきを共有する場。
	参加者	延べ 31 人

事業名	内容等	
自習室Ｍｙすてっぷ	実施日	2023年4月～2024年3月 10:00～18:00 または 10:00～19:00
	内　容	若い世代等を中心に、受験や資格取得のための勉強に利用できる自習スペースを提供。施設における各事業への循環利用にもつなぐ。
	参加者	延べ8,613人（女性4,155人、男性4,458人）
就労支援スペース「すてっぷα」	実施日	2023年4月～2024年3月 10:00～17:00
	内　容	就職活動に必要なパソコンなどの備品とスペースを時間制で提供。一時保育、しごと準備相談の利用も可。１回の利用は最長３時間まで。
	参加者	延べ154人（女性153人、男性1人） （うちパソコン利用 127人、保育利用 31人）
すてっぷ防災ワークショップ［１］防災グッズ体験会	実施日	2023年9月1日(金)18:00～20:00 2023年9月2日(土)10:00～12:00、14:00～16:00
	内　容	性別、年齢を問わずに参加できる「防災グッズ体験」とすることで、日常的にジェンダー課題に関心が低い層にも来館いただく機会を提供。事前アンケート、防災チェックリストの振返り説明により、日常にあるジェンダー課題に気づく場を提供。
	参加者	延べ109人（女性77人、男性32人）
すてっぷ防災ワークショップ［２］ＨＵＧゲームで安心安全な避難所運営！	実施日	2023年12月2日(土)13:00～16:00
	内　容	市民向けに豊中市の状況に関係あるものや男女共同参画の視点を取り入れたカードを選んでＨＵＧゲーム（避難所運営ゲーム）を実施。安心安全な避難所運営について、自分事であることを認識すること、女性の視点で考える機会を提供。
	参加者	14人（女性10人、男性4人）

2)市民活動のネットワーク形成・交流

事業名		内容等
すてっぷ登録団体ネットワーク会議	実施日	2023年4月9日(日)14:00～16:00 2023年5月28日(日)10:00～12:00 2023年6月17日(土)13:30～15:00 2023年8月27日(日)10:30～12:00 2023年10月21日(土)13:30～15:00 2023年12月2日(土)10:30～12:00 2024年2月3日(土)13:30～15:00

	主　催	すてっぷ登録団体世話人会
	内　容	男女共同参画の視点で多様な活動を行う登録団体同士のネットワーク形成、意見交換、交流を図る場として開催。
すてっぷ登録団体世話人会	実施日	2023年4月9日(日)15:30～16:30 2023年5月19日(金)14:00～15:00 2023年6月15日(木)13:30～14:30 2023年8月21日(月)10:30～11:30 2023年10月16日(月)11:00～12:30 2023年11月30日(木)15:00～16:00 2024年1月30日(火)15:00～16:00
	主　催	すてっぷ登録団体有志
	内　容	登録団体ネットワーク会議のスムーズな進行のため、有志が集まり実施するもの。指定管理者と登録団体をつなぐ窓口としての役割機能も担う。
ESDとよなか連絡会議	実施日	2023年7月7日(金)10:00～12:00 2023年10月31日(火)13:00～15:00 2024年3月15日(金)10:00～12:00
	主　催	ESDとよなか連絡会議
	内　容	ESD（持続可能な開発のための教育）が掲げる環境・社会・経済のバランスが取れた社会を次世代につなぐことを目的に、多様な活動に取り組んでいる機関等が協働して持続可能なまちづくりをめざすために組織化した会議体。
豊中の市民活動・共同デスク実行委員会連絡会議	実施日	2023年6月8日(木)11:00～12:00 2023年9月7日(木)11:00～12:00 2023年12月7日(木)11:00～12:00 2024年2月27日(火)11:00～12:00
	主　催	とよなか市民公益活動協議体
	内　容	豊中市内で公益活動を展開している市民団体等が定期的に集まり、多彩な取組みに関する情報交換を行う場としての会議体。

（３）成果と課題

ここ数年、コロナ禍や大規模修繕工事による休館及び一部休室等が続きましたが、2023 年度は通年で市民活動の場としての施設を提供することができました。

自主グループ活動の支援においては、主催講座「女性だけの朗読ワークショップ」修了生有志により「自分の思いを表現する朗読」を目的に自主グループが結成され、「自主グループ制度」によるサポートを行いました。ジェンダーをモチーフにした朗読劇をすてっぷフェスタで発表するなど、エンパワーメントにつながる活動支援も行いました。

協賛事業は、小規模ホールでの上映を伴う申込み申請が多く、クイア映画祭、シニア映画祭では、既存の映画館では上映されることのないジェンダー問題をテーマにした作品が上映され、多くの参加

者があり、利便性のよい施設として機能しています。ただ、進化するメディアに対応できていない貸室設備状況は市民活動支援においても継続的な課題となっています。一方、廃止となった助成金事業に従来エントリーしていた団体の受け皿として協賛事業が一定機能したものの、実施は3件に留まりました。中でも、経済的困窮を抱えたシングルマザーを対象としたシングルマザー支援団体による相談事業のケースでは、受益者負担が難しく、今後の市民活動支援の在り方を検討するうえでの大きな課題であると考えています。

後援事業では、ＡＳＤ当事者による多様性をテーマとした写真展を開催しました。鑑賞者が自由に作品の感想を書くメッセージボードを設置し、対面交流が苦手な表現者であっても交流できる空間づくりを行うことで事業をサポートしました。また、協力事業では、オープンスペースである多目的コーナーを活用し、誰でも気軽に参加できる手仕事を中心にした語り合いの場を定期的に実施しました。

若い世代の利用が約半数を占める「自習室Ｍｙすてっぷ」は、市民の声に応える形で土日に限らず平日も開催し、8,613人の利用がありました。これはコロナ前の通年開催した2019年度の2,587人と比べて3.3倍と好調でした。

「就労支援スペース すてっぷα」は、パソコン貸出しや一時保育付きという利便性もあり他施設からの紹介が増え、月平均の利用人数は2022年度が7.7人/月、2023年度は12.8人/月と倍増しています。また、就活スーツ貸出や就労相談を利用した人が、「就労支援スペースすてっぷα」を利用する、あるいはその逆順での利用もあり、実施事業全体での女性就労支援の一体的取組みが、具体的な形になりつつあります。

なお、施設全体を利用した防災グッズ体験会は100人超の参加がありました。ＨＵＧゲーム（避難所運営ゲーム）のワークショップでは、ジェンダー課題が浮き彫りになりやすい避難所での具体的な事象を通して、男女共同参画を身近な問題として考えてもらう機会となりました。これらの事業は、豊中市危機管理課や豊中市と協定を結んでいる一般企業との連携、近隣の男女共同参画施設との交流も活発化させることができました。

今後は、2024年4月の女性支援新法の施行などにより新たに可視化されるジェンダー問題に取り組む市民活動にも焦点をあて、多様な活動ニーズに応えられる地域に密着した男女共同参画推進の拠点として、一層活用してもらえるよう運営していきます。

４．男女共同参画推進のための講座の開催及び啓発事業等

性別に関わりなく一人ひとりが個性と能力を発揮して多様な生き方が選択できる社会、誰もが大切にされる社会をめざし、地域の課題の解決に向けて講座等の事業を実施しました。

（１）事業の概要

＜主な事業内容＞

●主要分野
○関連分野

No.	事業名	指定管理仕様書の柱							
		①市民と協働した企画の推進	②男女共同参画に関する学習	③女性の技術、資格取得支援	④女性の自立支援	⑤文化の創造表現	⑥心とからだ・性の健康関連	⑦女性活躍の推進	⑧アウトリーチ
1	すてっぷ市民協働フォーラム	●	○						
2	すてっぷフェスタ	●	○						
3	ジェンダーから見る 金子みすゞの生涯と詩		●			○			
4	メディアリテラシー講座　ジェンダーで視る映画		●			○			
5	すてっぷフェミニズム連続講座		●						
6	自己責任論から考える貧困と暴力　面前 DV から逃れて		●						
7	男性のアンガーマネジメント講座		●						
8	女性のためのキャリアアップ TOEIC 講座			●				○	
9	女性のための再就職支援セミナー①②、女性の“働く”を考えよう		○	○	●			○	
10	すてっぷ上映会（3 事業）		○			●			
11	表現活動、はじめの一歩 女性だけの朗読ワークショップ		○			●			
12	パープルキルト制作展示		○			●			
13	性の多様性から「じぶん」について考える		○				●		
14	出産・育児で“もやもや”している女性のためのおしゃべり会		○				●		
15	仲間と学ぶ 女性フリーランスのための基礎講座				○			●	
16	女性マネジメント職応援講座 ｷｬﾘｱに前向きｽｲｯﾁｵﾝ		○					●	
17	はたらく女性のツナガル交流会　関西×非正規×仲間		○					●	
18	アウトリーチ		○				○		●

（２）2023年度の取組み

1） 市民と協働した企画の推進

<table>
<tr><th>講座名</th><th colspan="3">内　容</th></tr>
<tr><td rowspan="3">すてっぷ市民協働フォーラム 企画運営委員募集</td><td>募　集
期　間</td><td colspan="2">2023年8月4日(金)～25日(金)必着</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td colspan="2">女性の政治参画をテーマに実施する「すてっぷ市民協働フォーラム」の企画運営委員を募集。作文による選考（テーマ：わたしが考える「女性の政治参画」を進めるための事業)。</td></tr>
<tr><td>応募及び結果</td><td colspan="2">応募6人（女性5人、男性1人）　選考結果：採用委員5人</td></tr>
<tr><td rowspan="4">すてっぷ市民協働フォーラム企画運営委員会</td><td>委員会
実施日</td><td colspan="2">全9回（フォーラム実施日を除く。）
2023年9月22日(金)18:00～20:00
2023年9月29日(金)18:00～20:00
2023年10月6日(金)18:00～20:00
2023年10月13日(金)18:00～20:00
2023年10月19日(木)18:00～20:00
22023年10月31日(火)18:00～20:00
2023年11月9日(木)18:00～20:00
2023年11月28日(火)18:00～20:00
2024年1月16日(火)18:00～20:00</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td colspan="2">地域の課題解決に向けて市民と協働して男女共同参画推進事業の企画運営を行うため、企画運営委員会にて議論を重ね、広報活動・事業実施・振返りまでを行うもの。</td></tr>
<tr><td>参加者</td><td colspan="2">延べ49人（女性49人、男性0人）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">すてっぷ市民協働フォーラム
「女性の力で政治を変える　～わたしたちにできること」</td><td>実施日</td><td colspan="2">2024年1月13日(土)13:30～16:30</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td colspan="2">基調講演「当事者を政治の場へ～FIFTYS PROJECTの取り組みから～」、元議員などパネリスト3人を迎えたシンポジウム「わたしたちの生きづらさは政治で変えられる」。</td></tr>
<tr><td>参加者</td><td colspan="2">67人（女性60人、男性7人）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">すてっぷフェスタ</td><td>実施日</td><td colspan="2">2024年3月2日(土)10:30～16:00</td></tr>
<tr><td>内　容</td><td colspan="2">講演会「レジリエンスを信じて ―映像ジャーナリストとして生きる」、貸室利用団体と克明小学校生徒によるオープニング演奏、登録団体・自主グループによる活動発表、バザー、リサイクル本配布など。</td></tr>
<tr><td>参加者</td><td>558人</td><td>内 講演会148人（女性121人、男性27人）、ステージパフォーマンス・バザー 410人（男女別内訳不明）</td></tr>
</table>

2) 男女共同参画に関する学習

講座名	内　容	
2023年度 男女共同参画週間事業 「ジェンダーから見る金子みすゞの生涯と詩」	実施日	2023年7月8日(土)13:30～15:00
	内　容	金子みすゞ関連著書が多数ある作家を講師に招いた講演会。金子みすゞの詩と生涯を読み解くことで、現代女性の生きづらさに通底するジェンダー問題を焦点化し、男女共同参画社会実現の重要性を共有。
	参加者	129人（女性113人、男性16人）
メディア・リテラシー講座～ジェンダーで視る映画	実施日	2023年8月19日(土)13:00～16:00
	内　容	映画鑑賞とワークショップで構成した講座。映画は「ビリーブ　未来への大逆転」（2018年/アメリカ/120分）を採用。アメリカで最高裁判事を務めた女性の実話に基づく作品で、女性であるが故のさまざまな困難の中、史上初の男女平等裁判に挑んだドラマ。ワークショップでは、アートとジェンダーが研究テーマである講師による解説、参加者同士の語り合いの場を提供。
	参加者	18人（女性17人、男性1人）
［連続4回講座］ 生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座2023	実施日	2023年10月8日～29日　いずれも日曜日・10:00～12:00
	内　容	①　ケア・フェミニズムから考える「自己責任化した母性」
		②　コスモポリタン・シティズンシップの可能性
		③　フェミニズムの向かうところ　－支配のない社会と女性差別撤廃条約
		④　私たちは「女」ではないのか？　－100年前の部落女性の声から学ぶ交差性・複合差別
	参加者	86人（女性81人、男性3人、他2人）
2023女性に対する暴力をなくす運動 「自己責任論から考える貧困と暴力　～面前ＤＶを逃れて」	実施日	2023年11月11日(土) 13:30～15:00
	内　容	経済的困窮者に対する自己責任論の暴力性を明らかにするとともに、暴力防止に向けた啓発の機会とし「女性に対する暴力をなくす運動」の意義を共有。また、面前ＤＶの被害と影響について、当事者である講師による“子ども”が経験するＤＶを広く市民に理解してもらう機会の提供。
	参加者	42人（女性41人、男性1人）
男性のアンガーマネジメント講座	実施日	2024年2月25日(日)13:00～16:00
	内　容	怒りをコントロールする力を学び、怒りなどの感情を暴力に訴えないスキルを身に付け、“男らしさ”を見直す。
	参加者	男性14人

3)女性の技術・資格取得支援

講座名	内　容	
［連続8回講座］ 女性のためのキャリアアップ「ＴＯＥＩＣ講座」	実施日	2023年6月18日、6月25日、7月2日、9日、16日、23日、30日、8月6日　いずれも日曜日10:00～12:00
	内　容	就職やキャリアアップに有益とされる英語能力向上のためのTOEIC600点をめざす講座として、リスニング及びリーディングの両方を基礎から学ぶ。定員に満たない場合は男性も可。
	参加者	延べ140人（女性135人、男性5人）

4)女性の自立支援

講座名	内　容	
［連続4回講座］ 女性のための再就職セミナー①　～わたしらしくリスタート	実施日	2023年12月4日(月)、5日(火)、11日(月)、12日(火) いずれも10:00～12:00
	内　容	出産等で離職した女性、正規雇用を希望する女性を対象とした、就労につながる実践的な内容。女性特有の悩みに寄り添いながら自分らしく働くことを考えるきっかけを提供。自己分析、マネープランと働き方、採用担当者から見た女性の働き方、履歴書作成方法、面接対策、ビジネスマナー初級編。
	参加者	延べ女性26人
［連続6回講座］ 女性のための再就職セミナー②　～パソコンスキルでリスタート	実施日	2024年1月15日(月)、16日(火)、18日(木)、22日(月)、23日(火)、30日(火) いずれも10:00～12:30
	内　容	Word基礎、Excel基礎、メール等におけるビジネスマナー、履歴書及び職務経歴書の作成、面接対策のポイントなど。
	参加者	延べ女性79人
【共催事業】 女性の“働く”を考えよう　～配偶者控除と税金と社会保険から	実施日	2024年2月20日(火)10:30～12:00
	共催先	ソニー生命保険株式会社
	内　容	女性の就労について、なぜ働くのか、どのように働くのかを考え、自己決定に役立つようファイナンシャル・プランナーからの情報提供を行う。
	参加者	女性16人

5)文化の創造表現

講座名	内　容	
すてっぷ上映会	実施日	2023年5月27日(土)　①10:00～11:45、②14:00～15:45

「マイ・ニューヨーク・ダイアリー」	内　容	1990年代のニューヨークを舞台とした実話に基づく物語。作家志望の女性がニューヨークで出版エージェントとして働きながら夢を追うヒューマンドラマ。(2020年/101分/アイルランド・カナダ合作)
	参加者	上映2回計 78人（女性62人、男性16人）
［連続３回講座］ 女性だけの朗読ワークショップ　～表現活動、はじめの一歩	実施日	2023年7月22日、29日、8月5日 いずれも土曜日14:00～16:00
	内　容	大きな声を出し、自分の思いをはっきり伝えるレッスンを体験し、朗読の基本を学ぶ。エッセーや新聞記事などを題材に、さまざまな表現方法を楽しむ。
	参加者	延べ 女性44人
すてっぷ上映会 「サムジンカンパニー1995」	実施日	2023年10月21日(土)　①10:00～12:00　②14:00～16:00
	内　容	国際化のため激変する1990年代のソウルが舞台。大企業に勤める3人の高卒女性社員たちが、露骨な学歴差別のなかで、会社の不正に立ち向かっていく姿を痛快に描いたコメディドラマ。(2020年/110分/韓国)
	参加者	上映2回計 49人（女性35人、男性5人、他9人）
パープルキルト制作及び展示	実施日	制作：2023年10月19日(木)、11月19日(日) 展示：10月12日(木)～11月30日(木)
	内　容	女性に対する暴力をなくす運動期間（毎年11月12日から25日）に市民の手仕事でパープルキルトを作成。暴力をなくしたいという意思を広く共有するため、前年度までの作成キルトに追加する形で、多目的コーナーに展示。(協力：ちくちくの会)
	参加者	延べ11人（女性11人、男性0人）
とよなかシネコン 「バハールの涙」	実施日	2024年1月27日(土) ①10:00～12:00　②14:00～16:00
	内　容	ＩＳ（イスラム教スンニ派過激組織「イスラム国」）に故郷を襲撃された主人公は、拉致された息子を助けるために女性武装部隊を結成し、最前線で戦う。実在する女性戦闘部隊の壮絶な戦いを描く戦争アクション。(2018年/111分/フランス・ベルギー・ジョージア・スイス合作)
	参加者	上映2回計 78人（女性59人、男性19人）
【共催事業】 平和・フェミニズム・セクシュアリティ　三人展 「私たちからあなたへ ～映画は未来へのメッセージ」	実施日	2024年2月11日(日)、12日(月・祝)
	共催先	株式会社旦々舎
	内　容	女性監督3人のフェミニズム、平和、労働問題のドキュメンタリー作品の上映とシンポジウムという構成で2日間にわたり実施。監督：浜野佐知、山上千恵子、山本洋子

	参加者	174人（女性148人、男性26人）

6)心とからだ・性の健康関連

講座名	内　容	
性の多様性から「じぶん」について考える　～誰もが排除されない社会をめざして、子どもたちとの出会いからみえてきたこと	実施日	2023年10月7日(土)14:00～16:00
	内　容	講師の体験談から、性の多様性について正しい知識を身につけ人権意識を高めることで地域社会の無理解や偏見をなくす。子どもに関わる大人が理解を深め、セクシュアル・マイノリティの子どもの健やかな成長をめざす。
	参加者	26人（女性20人、男性6人）
出産・育児で“もやもや”している女性のためのおしゃべり会	実施日	2024年2月29日(木)10:30～12:00
	内　容	子育て中の女性が、パートナーとの生活や子育ての悩みなどの不安を共有し、固定的性別役割分担意識やジェンダーの問題に気づき、男女共同参画社会をめざす意義について考える。
	参加者	女性6人

7)女性活躍の推進

講座名	内　容	
［連続2回講座］ 仲間と学ぶ　～女性フリーランスのための基礎講座	実施日	2023年9月3日、10日　いずれも日曜日10:00～12:00
	内　容	企業が求める能力・スキル／コミュニケーション力のスキルアップ／信用獲得とトラブル防止のための実践例／運営に必要な書類／仕事の価格の決め方／クラウド請求書等の紹介／回収トラブルの避け方／インボイス制度
		交流会（名刺交換会、質問会、交流）
	参加者	延べ女性33人（会場29人、オンライン4人）
［連続2回講座］ 女性マネジメント職応援講座　～キャリアに前向きスイッチオン	実施日	2023年11月5日、12日　いずれも日曜10:00～12:00
	内　容	①　「ライフキャリアデザインのリアルを聞こう」 マネジメント職の女性や女性部下をもつ人を対象に、女性活躍を推進する企業による取組み事例を紹介。キャリアステージごとに女性が働きやすい環境を整えるための意識変容を促す。

		②　「チャレンジが私を育てていく ―やってみようとやらせてみよう」 商業施設における女性警備隊長をロールモデルとして、女性マネジメント職による女性活躍推進の実践例を紹介。前向きなチャレンジ意識や不安解消の一助とする。
	参加者	延べ25人（女性17人、男性8人）（会場18人、オンライン7人）
はたらく女性のツナガル交流会　～関西×非正規×仲間	実施日	2023 年 12 月 16 日(土)14:00～16:00
	内　容	関西圏の非正規雇用の女性を対象に、出会いと仲間とのつながりづくりの機会を提供。交流することで自らの課題解決への気づきへつなげ、経済学の視点から社会保障や多様な働き方についても考える。
	参加者	女性 10 人

8) アウトリーチ（地域啓発）

＜出張事業・出前講座等＞
・とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業
　前期申込み 11 件（抽選による実施 6 件）
　後期申込み 12 件（抽選による実施 5 件、次年度へ延期 1 件）
・デートＤＶ防止のための出前講座（実施 6 件）

実施日等	アウトリーチ先	事業名	テーマ/内容	人数
7 月 6 日(木)	東泉丘小学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【ネット被害者・加害者にならないために】～情報モラル教育～ 対象：4年生児童・保護者・教員	105 人
7 月 11 日(火)	第五中学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【ＬＧＢＴＱ、ひとりじゃないと伝えたい】～だれもが過ごしやすい社会へ～ 対象：2年生児童・保護者・教員	133 人
7 月 14 日(金)	第一中学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【自尊感情を育てる】～被害者にも加害者にもさせないために～ 対象：2年生児童・保護者・教員	228 人
8 月 31 日(木)	桜塚小学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【性教育は「生」教育】～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：6年生児童・保護者・教員	95 人
10 月 24 日(火)	緑地小学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【性教育は「生」教育】～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：4年生児童・保護者・教員	119 人
11 月 20 日(月)	少路小学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【性教育は「生」教育】～わたしもあなたも大切な存在～」 対象：5年生児童・保護者・教員	150 人

11 月 6 日(月)	第三中学校	デートＤＶ防止出前講座	デートＤＶ防止プログラム 対象：3年生	285 人
11 月 9 日(木)	第十六中学校	デートＤＶ防止出前講座	デートＤＶ防止プログラム 対象：2年生	191 人
11 月 30 日(木)	第十七中学校	デートＤＶ防止出前講座	デートＤＶ防止プログラム 対象：2年生	244 人
12 月 21 日(木)	第十八中学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【ネット被害者・加害者にならないために】～情報モラル教育～ 対象：3年生	238 人
1 月 31 日(水)	第十二中学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【ＬＧＢＴＱ、ひとりじゃないと伝えたい】～だれもが過ごしやすい社会へ～ 対象：2年生	117 人
2 月 5 日(月)	第十一中学校	デートＤＶ防止出前講座	デートＤＶ防止プログラム 対象：1年生	360 人
2 月 9 日(金)	第十四中学校	デートＤＶ防止出前講座	デートＤＶ防止プログラム 対象：1年生	156 人
2 月 14 日(水)	第四中学校夜間学級	デートＤＶ防止出前講座	デートＤＶ防止プログラム 対象：夜間中学の生徒・教員	21 人
2 月 29 日(木)	克明小学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【自尊感情を育てる】～被害者にも加害者にもさせないために～ 対象：6年生・保護者	80 人
3 月 8 日(金)	桜井谷小学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【性教育は「生」教育】～わたしもあなたも大切な存在～ 対象：3年生	112 人
3 月 14 日(木)	大池小学校	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業	【自尊感情を育てる】～被害者にも加害者にもさせないために～ 対象：3年生	110 人

＜その他アウトリーチ： 協力派遣・受入れ等＞

実施日等	アウトリーチ先	事業名	テーマ/内容	対象人数
5 月 23 日(火)	豊中市第１地区民生委・児童委員協議会	研修会	男女共同参画について「ジェンダーってなに？」	119 人
6 月 24 日(土) 7 月 20 日(木)	大阪大学	ケア現場のフィールドワーク演習	すてっぷの特色、地域社会での存在意義について	3 人
9 月 8 日(金)	豊中市教職員組合	教職員対象の研修会	ライブラリー資料の特別貸出30冊、ブックリスト1種の提供	19 人

10 月 1 日(日) ～1 月 31 日(水)	大阪大学	インターンシップ受入れ	地域におけるジェンダー問題に関する事業の経験を希望する学生の受入れ	1 人
10 月 16 日(月)	箕輪小学校	フィールドワーク授業	ジェンダー平等及びすてっぷ事業に関するミニ授業、ライブラリー見学	60 人
10 月 28 日(土)	池田市内	大阪府「女性のためのコミュニティスペース」出張支援への協力	相談機関に繋がっていない女性へのアプローチ	6 人

（３）成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

サービスレベル評価項目	確保するべき水準	最高評価水準	2023年度実績
講座・イベント参加者数（オンライン事業含む） ※市民活動支援事業(協賛及び後援・協力事業を除く)、講座及び啓発事業、情報イベント	4,700人/年	5,800人/年	14,066人/年

【参考】「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ管理運営業務サービス水準合意書」において以下の規定を設けている。
「天災や社会情勢、指定団体の責によらない不可抗力により、指定団体が行う事業運営に影響が出た場合は、当該部分についてサービスレベルの評価対象から除外、もしくは事情を勘案して評価するものとする。その対象・期間等については、施設設置者と指定団体とが協議の上、定めるものとする。」

2)まとめ

市民と協働した企画の推進においては、新たに「市民協働フォーラム」をスタートさせました。「女性の政治参画」をテーマに市民企画運営委員を公募、20～70 歳代の委員 5 人を交えて企画会議を重ね、1 月に講演会とシンポジウムを開催しました。企画会議では、いかに政治と生活が密着しているかについて共有できる事業を実施するという目標を設定しました。困難や課題を感じている人が自ら政治を意識し、多様な形の政治参画によって住みやすい地域となること、その「当事者性」を意識した事業となるよう活発な意見が交わされました。市域の問題解決をめざした次につながる有益な事業であったと考えています。

国際女性デーに合わせて実施した恒例の「すてっぷフェスタ」では、レジリエンスをテーマとした基調講演、市民団体によるステージパフォーマンスや展示、バザーなど多彩なイベントを組み合わせたことで賑わいました。

男女共同参画に関する学習では、男女共同参画週間事業講演会を開催、100 人を超える参加があり、金子みすゞの詩と生涯を読み解くことで現代女性の生きづらさに通底するジェンダーの問題を取り上げました。

メディアリテラシー講座は、表象を通じて女性のエンパワーメントの可能性を拡げる目的で、映画鑑賞後に作品について議論する市民参加型で実施しました。

フェミニズム 4 回連続講座では、女性差別撤廃条約や部落女性の複合差別などのテーマで、男女共同参画社会実現に向けた社会課題と展望について学びを深めました。

女性に対する暴力をなくす運動週間の講演会では、面前ＤＶの理解をテーマに据え、当事者である講師の体験談から、経済的または社会的困窮に向けられる自己責任論の暴力性について考える機会としました。

男性対象の事業では、従来の男らしさである「強さ」に含まれる「暴力的な言動」を見直すアンガーマネジメント講座を実施、キャンセル待ちが発生するほどニーズの高い事業でした。

女性の技術資格取得支援及び自立支援事業においては、スキルアップや就労に向けた多様な市民ニーズを考慮しました。再就職セミナーでは、自己分析やロールモデルの体験談、面接対策、Word と Excel を中心としたパソコン技術のスキルアップなど、就職への自信につなげる構成で実施しました。

民間金融機関との共催事業では、女性が働くことを考えるにあたり、配偶者控除や税金等の側面から役立つ情報提供を中心に実施、個別相談を付加したことで満足度の高い事業となりました。

文化の創造表現に関する事業では、上映会を複数回実施、うち１回は社会問題について知ることを目的とした市内公共施設との合同イベント「とよなかシネコン」に参画、戦争と女性をテーマとする作品を上映しました。

また、民間団体との共催事業として、女性監督の作品上映、交流会と研究者を交えたシンポジウムを２日間にわたり開催し、映画を撮り続けてきた訳や作品背景などが語られ、参加者から活発な意見や感想が出るなど好評を得ることができました。

心とからだ・性の健康関連事業では、講師の体験談を交えた「性の多様性」に関する講座、子育て中の女性対象に固定的性別役割分担意識やジェンダー問題に気づくためのおしゃべり会を実施しました。

女性活躍推進事業では、マネジメント職をめざす女性を応援する講座、女性フリーランス支援の講座、非正規雇用女性対象の交流会など、多様な層をターゲットに事業を実施しました。

アウトリーチでは、すてっぷオリジナルプログラムによる「デートＤＶ防止出前講座」を市立中学6校で実施、夜間学級では日本語以外の複数言語を追記したプログラムを新たに作成して対応しました。生徒のアンケートによると、デートＤＶの言葉や内容について「聞いたことがない」「知らなかった」と答えた生徒は約8割、プログラムを「理解できた」「ほぼ理解できた」は9割と、事業の効果を示す結果が得られました。

また、市立小中学校対象の「とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業」は、「性教育・生教育・ＬＧＢＴＱ・情報モラル」の4テーマから選択できる形態で募集し、予定10枠を大きく上回る23件の応募があり、若干増枠して実施しました。義務教育期間にジェンダー平等教育に触れる機会を提供することは専門財団としての重要な役割であると捉え、次年度は募集枠を増やすことを検討しています。

今後の方向性としては、地域における性別に起因する諸問題の解決拠点「すてっぷ」を管理運営する当財団の存在意義を念頭に置きながら、アウトリーチ事業の一層の拡充、講座参加者同士の交流やネットワーク形成の機会提供、民間団体や他機関との事業連携強化などを重点的に進めていきます。

また、2024年4月の女性支援新法（困難な問題を抱える女性への支援に関する法律）の施行など、女性を取り巻く支援スキームの変化も想定されるなか、女性の福祉増進施策等により新たに可視化されるジェンダー問題への対応も視野に事業を展開していきます。

５．男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業

2023 年度から３年計画で、とよなか男女共同参画推進センター「すてっぷ」に市民が求めるものや地域課題を考察するとともに、性別に起因する格差や不平等を顕在化させ、今後の市の施策及びすてっぷの各事業に役立つよう調査を行います。

（１）事業の概要

テーマ	すてっぷ事業に関する調査研究 ～利用状況と市民ニーズを中心に～
目　的	・すてっぷ利用者を取り巻く背景や課題とニーズについて、利用統計データ、利用者に対するアンケートとヒアリングを通じて具体的に把握する。 ・調査結果から、効果的な事業展開や市民サービスについて考察し、今後の各事業に反映していく。
調査内容	・情報ライブラリーにおける利用状況及び利用者ニーズ等 ・相談事業の利用状況から見える利用者層、相談傾向や課題 ・講座及び啓発事業の参加者から見える潜在ニーズや課題
調査方法	利用者へのヒアリング、利用統計等の分析

（２）2023年度の取組み

実施時期	内　容
2023 年 4 月～9 月	調査設計
10 月～12 月	ヒアリング用シートの検討
1 月～2 月	情報ライブラリー利用者へのヒアリング実施及び結果まとめ
3 月	「すてっぷ事業に関する調査研究 ～利用状況と市民ニーズを中心に～（第１回 2023 年度中間報告書）」すてっぷホームページに掲載 ＵＲＬ>> https://toyonaka-step.jp/research/res2023-2025-1/

（３）まとめ

情報ライブラリー利用者にヒアリングを行った結果、情報ライブラリーが専門図書室だということを理解したうえで、市立図書館との用途の違いや特色をうまく使い分けていることが見えてきました。引き続き、ジェンダー問題解決のための専門図書室として一層の周知を行うとともに、男女共同参画専門レファレンスの利用増に向けた広報活動を行います。市民の利用はもちろんのこと、研究者支援を目的にジェンダー問題を扱う大学やゼミ生へのアプローチを進めていきます。

また、情報事業に関する本中間報告の結果を踏まえ、情報と人をつなぐ拠点、利用者が情報でエンパワーメントしていく場所として情報ライブラリーが機能するよう取り組んでいきます。

さらに、2024 年 4 月から女性支援新法（困難な問題を抱える女性への支援に関する法律）や改正ＤＶ防止法（配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律）が施行され、豊中市においては新たに「女性総合相談支援窓口」がスタートします。今後は、すてっぷ指定管理事業を中心とした連携支援が益々求められてきますので、すてっぷの各事業が効果的に作用するよう本調査研究事業を通じて必要とされるニーズを探っていきます。

６．男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業

『とよなか男女共同参画推進センター条例』及び『とよなか男女共同参画推進センター条例施行規則』に基づき、指定管理者として、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷの貸出施設、誰もが自由に利用できるロビー等を男女共同参画推進の拠点施設として維持管理し、市民や団体等の活動のために提供しました。

（１）事業の概要

1) 貸室等提供に関する業務

＜貸室提供＞

<table>
<tr><td>主要業務</td><td>使用承認、使用の取消、使用料徴収、減免及び返還に関する業務等</td></tr>
<tr><td>貸出区分</td><td>午前（9:00～12:00）、午後（13:00～17:00）、夜間（18:00～21:30）</td></tr>
<tr><td>貸出料金</td><td>使用目的により、目的使用及び一般使用の二種類の料金体系がある。
条例規定の使用制限（営利を目的とする利用等）に抵触する使用はできない。
① 目的使用：男女共同参画社会実現を目的とした活動に使用する場合
② 一般使用：その他で使用する場合</td></tr>
<tr><td>貸室利用申込</td><td>・窓口受付 9:00～17:30
・豊中市公共施設案内予約システム</td></tr>
<tr><td>申込開始</td><td>
<table>
<tr><td rowspan="2">目的使用</td><td>すてっぷホール： 使用日の6カ月前の月の第1日曜日に抽選</td><td rowspan="4">以降
先着順</td></tr>
<tr><td>その他の施設 ： 使用日の3カ月前の月の第1日曜日に抽選</td></tr>
<tr><td rowspan="2">一般使用</td><td>すてっぷホール： 使用日の5カ月前の月の第1日曜日に抽選</td></tr>
<tr><td>その他の施設 ： 使用日の2カ月前の月の第1日曜日に抽選</td></tr>
</table>
</td></tr>
<tr><td>貸出施設</td><td>
<table>
<tr><th colspan="2">施 設</th><th colspan="2">定 員</th><th>主な設備</th></tr>
<tr><td>①</td><td>セミナー室１Ａ</td><td>20</td><td rowspan="3">52</td><td>音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>②</td><td>セミナー室１Ｂ</td><td>16</td><td>ミニホワイトボード</td></tr>
<tr><td>③</td><td>セミナー室１Ｃ</td><td>16</td><td>ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>④</td><td>セミナー室２Ａ</td><td>16</td><td rowspan="2">32</td><td>スクリーン・ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>セミナー室２Ｂ</td><td>16</td><td>ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>視聴覚室</td><td colspan="2">42</td><td>音響・視聴覚設備一式・ホワイトボード</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>すてっぷホール</td><td colspan="2">154</td><td>舞台・可動式客席・視聴覚設備一式</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>楽屋１</td><td colspan="2">7</td><td>畳敷きスペース・洗面・化粧台・ロッカー</td></tr>
<tr><td>⑨</td><td>楽屋２</td><td colspan="2">3</td><td>洗面・化粧台・ロッカー</td></tr>
</table>
＊セミナー室１及び２は、可動式パーテーションで仕切って分割提供が可能。
＊とよなか国際交流センターとの共用施設
同センターが管理する料理室、音楽健康づくりルーム、プレイルーム
</td></tr>
</table>

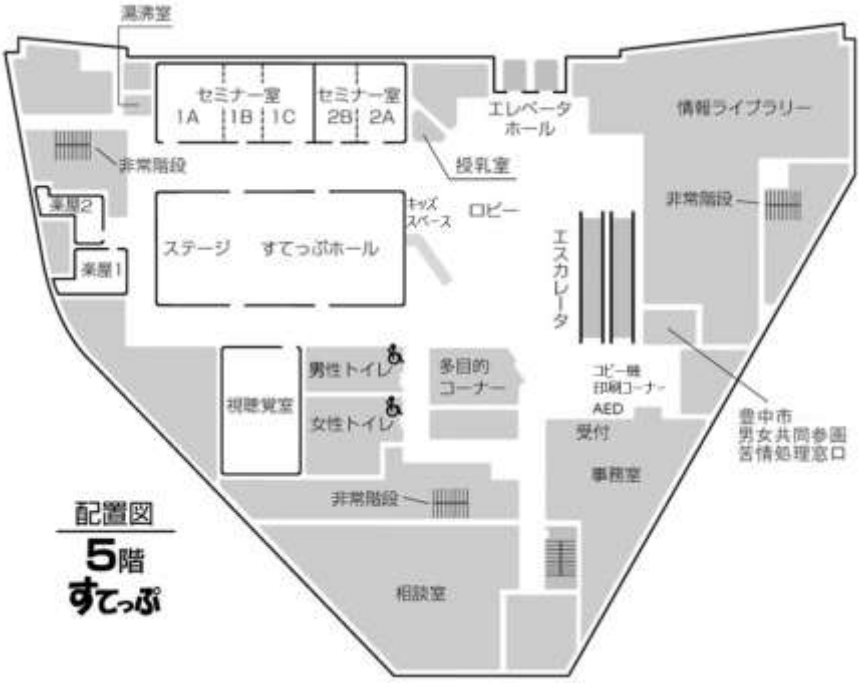
＜その他の施設提供サービス＞

	名　称	内　容
有料	印刷機	チラシ等の印刷に利用できる印刷機
	コピー機	白黒10円/枚、カラー50円/枚
	グループロッカー	すてっぷ／とよなか国際交流センターで活動する団体が利用できるロッカー(年度単位契約)
	コインロッカー	開館時間に当日中に限り利用できるコインロッカー(100円/日)
無料	ロビー	休憩、待ち合わせなどに利用できるスペース
	キッズスペース	ウレタンマットを設置した子どもの遊び場コーナー
	多目的コーナー	主催事業及びすてっぷ登録団体等による展示やイベントに利用できるスペース
	授乳室	ベビーベッドを備えた簡易な授乳スペース
	印刷コーナー設備	紙折機、裁断機、紙揃機、作業台
	湯沸室	故障により利用停止中

2) 施設維持管理に関する業務

＜施設概要＞

施 設 名	とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ
所 在 地	大阪府豊中市玉井町1丁目1番1-501号（エトレ豊中５階）
施設規模	すてっぷ床面積 2,309.64㎡(ビル敷地面積 3,684.68㎡) 鉄筋コンクリート造、地上9階･地下5階建　5階部分
休 館 日	毎週水曜日、12月29日～1月3日
開館時間	9:00～21:30（貸室、ロビーなど）



（２）2023年度の取組み

1） 貸室等の提供

サービス水準対象の7室使用率（うち目的利用割合）	62.7%（84.7%）
とよなか国際交流センターでの男女目的を加算した場合の目的利用割合	92.6%
男女共同参画目的利用個別相談	1,988件
男女共同参画目的利用人数	25,372人
男女共同参画目的使用コマ数	3,194コマ
貸室システム新規登録数	40 件
ホール内覧会／相談会	141 件
整備等コマ数（9室）	611 コマ
パーテーション作業	517 件
授乳室利用件数	278 件
センター使用料取扱金額（還付分を除く）	4,867,070 円

※詳細は附属明細書に記載のとおり

2） 施設の維持安全管理

清掃及び警備	施設内巡回清掃及び夜間常駐警備等、委託先専門業者と連携しながら、工事による仮設事業場を含めて、工夫して維持管理に努めた。
設備保守点検、修繕工事、安全・危機管理、利用者対応等	主な対応実績：711件　※詳細は附属明細書に記載のとおり
備品管理 （棚卸、維持管理等）	52件
生理用品の購入が困難な女性の窓口	対応： 41件（問い合わせ等含む）

（３）視察等の受入れ状況

実施日等	団体名	テーマ/内容	人数
2024 年 1 月 11 日(木)	吹田市市民部男女共同参画センター	・財団の成り立ち ・事業内容	2 人

（４）成果と課題

1)指定管理業務サービスレベル（SLA）の実績

使用率

使用率サービス水準算定の対象施設	ホール、セミナー室(５室)、視聴覚室
確保するべきサービス水準（うち目的使用割合）	使用率62%（うち70%）
最高評価サービス水準（うち目的使用割合）	使用率65%（うち73%）
2023年度の実績値	使用率 62.7%（うち目的使用割合 84.7%）

来館者数

来館者数サービス水準算定の対象	貸室使用者数及び情報ライブラリー来室者数	
確保するべきサービス水準	147,000人/年	
最高評価サービス水準	158,000人/年	
2023年度の実績値	112,619人/年	貸室使用者数： 36,744人 情報ライブラリー来室者数： 75,875 人

【参考】「とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ管理運営業務サービス水準合意書」において以下の規定を設けている。「天災や社会情勢、指定団体の責によらない不可抗力により、指定団体が行う事業運営に影響が出た場合は、当該部分についてサービスレベルの評価対象から除外、もしくは事情を勘案して評価するものとする。その対象・期間等については、施設設置者と指定団体とが協議の上、定めるものとする。」

2)まとめ

新型コロナが５類感染症に移行したことで、昨年度と比較してロビー利用者が増加しました。キッズスペースの再開もあって、家族連れの利用が特に目立つようになりました。ソファーなどの什器の配置にも工夫し、全ての利用者にとって安心安全なロビーの運営に努めました。

貸室については、使用率62.7%で、コロナ前の2019年度の使用率62.4%と同等数値まで回復しました。2022年度から推進してきたＷｅｂ審査、とよなか公共施設案内予約システムからの部屋予約のデジタル化が概ね定着したことで、窓口での利用者からの相談対応により多くの時間をかけることが可能になり、目的利用個別相談件数は大きく伸びました。貸室利用人数は36,744人と、コロナ前の6割程度ですが、生活様式の変化により大人数を集める催しが減少したこと、人混みを避ける傾向が未だ残っていることなどに起因していると分析しています。

次年度は、施設から遠ざかっている利用者を呼び戻すため、久しぶりでも気軽に参加できるホール等の見学会、利用体験の機会などを設けたいと考えています。また、施設周知や利用促進と災害への備えを目的に、施設が入るビルの防災センターや消防局等と連携して、市民参加型の避難訓練も予定しています。

一方、施設管理では、電気設備の断線による動作不良、最新ソフトとの仕様不一致によるノイズ音発生についての対応など設備老朽化に対する応急処置に努めました。また、利用者との事前の打合せにて設備利用時の工夫を提案しながら影響を最小限に留めてきました。

ただ、年度費用では対応しかねる修繕項目も多数あります。そのため、利用者に満足いただく効果的な修繕箇所を厳選した結果、ホールの音響バランスを調整する機器とマイクを新調し、音楽と演劇で利用された団体から「見違えた」「良くなった」という満足の声を頂きました。また、表面の老朽化が進んでしまった貸室ホワイトボードについて、「文字（インク）が消えにくい」と不評であったため、今回修繕しました。

今後も、一層の市民サービス向上を図るため、丁寧かつ適切な対応及び管理を心がけるとともに、設置以来23年を経過している設備の更新等について引き続き豊中市にも働きかけ、男女共同参画を推進する安心安全な拠点施設として利用者に愛される「すてっぷ」をめざしていきます。

Ⅱ．一時保育

子育て中の保護者が安心して講座等に参加しやすい環境をつくるため、男女共同参画の視点に立った一時保育を推進している豊中市の一時保育制度を活用し、ほぼ全ての実施事業に保育サービスを付帯しました。また、保育者には、施設が行う消防訓練への参加を案内するなど、安心安全な事業運営に留意しました。

今後の課題としては、豊中市登録の保育者数が年々減少しており、安定的な運営が厳しくなることが予想されますので、新規登録や若い世代の一時保育者養成など、一時保育制度の充実について指定管理者として豊中市に提案しました。

Ⅲ．自主事業（受託事業を含む）　＜指定管理外＞

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ指定管理業務における自主事業は、豊中市における男女共同参画の推進に寄与する事業をいい、他団体等からの受託実施であるか否かは問わないものとしています。このうち、受託実施のものについては、受託事業の表示をしています。

（１）事業の概要

自主事業
- ①自主事業（受託事業を除く）
- ②受託事業

（２）2023年度自主事業の取組み

1）就労訓練の機会の提供

実施日	2023年11月14日(火)、16日(木)　いずれも9:30～12:00、13:00～17:00
内　容	蔵書点検における就労訓練（非雇用型）の受入れ
参加者	延べ2人(女性0人、男性2人)

2）若年女性の交流会の運営

人間関係や仕事がしんどい女子のための「気軽におしゃべりカフェタイム」	実施日	2023年6月18日、10月15日、2024年1月21日 いずれも日曜日　14:00～15:30（全3回）
	内　容	人間関係や生活環境等において課題を抱えた40歳くらいまでの若年女性の居場所づくりとしての交流会。申込不要で気軽に参加できる場として運営。
	参加者	延べ女性14人
はたらく女性の「お悩みシェアタイム」	実施日	2023年8月22日、11月21日、2024年2月20日 いずれも火曜日　19:00～20:00（全3回）
	内　容	仕事の不安や悩みを話せる場所を提供することで、働きづらさを感じている女性のエンパワーメントにつなげるための交流会。参加者同士が気持ちや経験、情報を共有することで、ストレスや孤独感の緩和を図るもの。
	参加者	延べ女性6人

3)コロナ禍における女性の社会課題についての調査研究

テーマ	豊中市におけるコロナ禍での女性の社会的困難
目　的	コロナ禍によって生じた女性の困難と、既存のジェンダー不平等を考える。
調査手法 及び対象	市民11人へのヒアリング調査、女性相談の窓口へのヒアリング調査

報告書	「豊中市におけるコロナ禍での女性の社会的困難」すてっぷホームページに掲載 ＵＲＬ>> https://toyonaka-step.jp/research/inde-ir2023/
まとめ	市民へのヒアリングは中間報告書から考察した属性で設定し、リアルな「困りゴト」からジェンダーに起因している課題と、財団事業の今後の取組みの方向性について考察した。

4)とよなか雇用創造協議会

豊中市、豊中商工会議所、一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団の三者で当初設立した「とよなか雇用創造協議会（通称「ｅとよ」)」の一員として、厚生労働省の「地域雇用活性化推進事業」における雇用創出と人材育成をめざす取組みに参画しました。財団は、同協議会の監事を担うとともに、女性の再就職支援事業に対するサポートなども行いました。

また、同協議会の独自事業である「とよなかフリーランス応援団」の構成団体として、「とよなかフリーランスＭＥＥＴコミュニティ（とよフリＭＥＥＴ)」を通じた「相談・学び・交流の場」などの提供によるフリーランス支援を行いました。

5）男女共同参画センターや女性センターで働く若手職員の交流会

実施日	2023年7月31日(月)13:00～16:00
内　容	指定管理者制度で運営している近隣の男女共同参画センターの30代までの若手スタッフを対象に、講座の企画を題材にした意見交換や交流を実施。今後の連携やネットワークづくりに活かすことを目的とした研修事業。
参加者	6館 10人（女性9人、男性1人）

実施日	2024年1月11日(木)13:30～16:00
内　容	近隣の男女共同参画センターの30代までの若手スタッフを対象に、ＨＵＧゲーム（避難所運営ゲーム）を用いて意見交換や情報交換を行う構成で実施。今後の連携やネットワークづくりに活かすことを目的とした研修事業。
参加者	5館 6人（女性6人、男性0人）

（３）2023年度受託事業の取組み

1）就職面接用衣類等貸出業務

実施期間	2023年4月1日(土)～2024年3月31日(日)
内　容	就労の場を失うなど日常生活に困難や課題を抱える豊中市民に、就職面接用衣類等の貸出を行い、就労の促進を図るもの。 ＜受託事業費＞　1,200,000円（税込）
貸出利用数	84人(女性57人、男性27人)
対応件数	109件（貸出対応含む／女性69人、男性32人、その他8人）
委託元	豊中市 市民協働部 人権政策課

2）配偶者間の暴力防止に関する啓発等の事業

第３次豊中市男女共同参画計画に基づき、啓発をはじめとする事業に取り組みました。また、専門的知識が必要なケースでは適切な情報提供を行い、自己を肯定し主体的な決定に向かうことができるようエンパワーメントにつながる支援をめざしました。

Ⅳ．ネットワーク会議等への主な参加状況

項番	会議名	日程	主な内容
1	共同デスク	6月8日(木)	活動報告、南部コラボの活用方法
2	第１回豊中市子ども読書活動連絡会	6月23日(金)	昨年度の活動報告及び委員紹介
3	地域福祉ネットワーク会議（中北部）	7月7日(金)	活動状況、地域交流会
4	ＥＳＤとよなか連絡会議	7月7日(金)	「ＥＳＤリソースセンターＷＥＢ」の閉鎖とコンテンツの今後について
5	地域福祉ネットワーク会議（中西部）	7月14日(金)	活動状況、地域交流会
6	豊中市子どもを守る地域ネットワーク代表者実務者会議	7月24日(月)	豊中市子どもを守る地域ネットワークについて
7	とよなか雇用創造協議会総会（書面開催）	7月28日(金)	とよなか雇用創造協議会令和４年度収支決算報告について
8	豊中市子ども・若者支援協議会	8月4日(金)	昨年の若者支援総合窓口の状況及び今年度の主な取り組みについて
9	メンタルヘルス対策推進ネットワーク会議	8月4日(金)	第2期豊中市メンタルヘルス計画案について
10	令和5年度（2023年度）第1回豊中市ＤＶ防止ネットワーク会議（書面会議）	8月10日(木)～8月21日(月)	豊中市におけるＤＶ対策の現状と取組み、各機関におけるＤＶ対策の現状と取組み
11	地域福祉活動計画推進委員会	9月4日(月)	第5期地域福祉活動計画の骨子案等
12	共同デスク	9月7日(木)	活動報告、各施設の利用者対応等
13	共同デスク	12月7日(木)	活動報告、各施設の事業実施状況等
14	犯罪被害者等相談支援ネットワーク会議	12月11日(月)	ネットワーク会議の概要、府条例に基づく支援、大阪被害者支援アドボカシーセンターの活動について
15	地域福祉ネットワーク会議（北中部）	2月13日(火)	活動状況報告、地域交流会
16	地域福祉ネットワーク会議（北西部）	2月15日(木)	活動状況報告、地域交流会
17	豊中市子ども・若者支援協議会 実務者会議	2月26日(月)	若者支援の他機関連携について
18	共同デスク	2月27日(火)	活動報告、各施設の事業実施状況等
19	とよなかシネコン会議	3月5日(火)	シネコン（上映会）の振返りと今後について
20	ＥＳＤとよなか連絡会議	3月15日(金)	次年度の事業（チャンプル屋台村）の実施等について

Ⅴ. 安全管理対策状況報告書

事業報告書「６．男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業」及び附属明細書に記載の通りである。

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

2023 年度（令和 5 年度）

指定管理事業報告書の附属明細書

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2023年度 指定管理事業報告の附属明細書　目次

Ⅰ. 指定管理事業

1. 男女共同参画の推進に関する情報の収集･加工及び提供事業

附属明細書　情報事業-1～14

2. 性別に起因する人権の侵害及び悩みに関する相談事業

附属明細書　相談事業-1～5

3. 男女共同参画社会の実現をめざす市民活動の支援及び交流の場の提供事業

附属明細書　市民活動支援事業-1～4

4. 男女共同参画の推進のための講座の開催及び啓発事業等

附属明細書　学習啓発事業-1～24

5. 男女共同参画の推進に関する調査及び研究事業

なし

6. 男女共同参画の推進に関する会議・研修・催し等へのセンター施設提供事業

附属明細書　施設提供事業-1～14

Ⅱ. 一時保育

なし

Ⅲ. 自主事業（受託事業を含む）＜指定管理外＞

附属明細書　自主事業-1～5

(1)情報ライブラリー利用統計

	開室日数	来室者数	新規登録者数				情報相談	クイック相談数	就労コーナー利用数	図書等の予約			夜間自習利用者数	昼間自習利用者数
			合計	(女)	(男)	(他)				合計	(窓口)	(Web)		
4月	24	5,704	56	40	16	0	4	133	44	41	32	9	68	88
5月	23	5,854	59	43	16	0	6	141	34	44	30	14	140	121
6月	25	6,341	79	59	20	0	7	162	21	43	33	10	167	179
7月	25	7,156	98	68	30	0	4	195	31	24	21	3	120	218
8月	24	7,031	75	45	30	0	6	143	31	61	50	11	128	188
9月	23	6,678	53	32	21	0	8	125	32	26	9	17	150	196
10月	25	7,185	51	30	19	2	3	101	22	44	30	14	175	256
11月	15	4,039	39	25	14	0	4	72	15	18	2	16	77	120
12月	23	6,349	43	33	10	0	9	86	23	43	15	28	125	224
1月	22	6,294	59	38	21	0	3	111	20	41	18	23	126	212
2月	22	6,506	45	28	17	0	2	78	21	37	28	9	142	208
3月	26	6,738	48	34	14	0	7	94	11	40	26	14	131	213
合計	277	75,875	705	475	228	2	63	1,441	305	462	294	168	1,549	2,223
月平均	23	6,323	59	40	19	0	5	120	25	39	25	14	129	185

(2)資料別貸出状況

	利用総冊数	一般図書	児童書	雑誌	行政	AV	館内視聴※	一時貸出
4月	1,963	1,556	196	104	1	86	20	0
5月	2,015	1,628	193	111	0	74	9	0
6月	2,185	1,811	203	84	8	64	15	0
7月	2,299	1,836	196	133	0	95	39	0
8月	2,093	1,626	170	127	0	87	83	0
9月	1,928	1,445	215	110	2	71	85	0
10月	2,216	1,713	216	96	0	90	101	0
11月	1,644	1,320	156	54	9	73	32	0
12月	2,337	1,811	350	60	0	67	49	0
1月	2,065	1,652	189	84	0	72	68	0
2月	2,289	1,926	142	67	0	64	90	0
3月	2,227	1,741	149	76	0	193	68	0
合計	25,261	20,065	2,375	1,106	20	1,036	659	0
月平均	2,105	1,672	198	92	2	86	55	0

(3)属性別貸出状況

	合計	個人	一時	特別	事務用
4月	1,963	910	20	764	269
5月	2,015	807	9	811	388
6月	2,185	922	15	913	335
7月	2,299	875	42	1,079	303
8月	2,093	847	85	857	304
9月	1,928	734	86	913	195
10月	2,216	793	101	1,037	285
11月	1,644	584	32	686	342
12月	2,337	860	50	1,091	336
1月	2,065	808	68	1,019	170
2月	2,289	948	90	850	401
3月	2,227	707	73	906	541
合計	25,261	9,795	671	10,926	3,869
月平均	2,105	816	56	911	322
構成比		39%	3%	43%	15%

(4)所蔵資料状況

前年度合計	23,051
図書	19,179
児童書	2,686
雑誌(点数)	200
AV	727
今年度合計	22,792
平均在庫	22,922

(5)貸出回転率

達成回転率	1.10

(6)貸出数目標

年間目標	22,922
達成率	110.2%

■2023年度分類別所蔵実績
(2024/3/31現在)

種　類	分　類	冊・本数	前年度	増減
図書	00　総記	379	377	2
	01　哲学	727	730	-3
	02　歴史・地理	1,071	1,077	-6
	03　社会科学	4,034	4,116	-82
	3A　労働	1,076	1,096	-20
	3B　女性学・男性学	4,937	4,957	-20
	04　自然科学	1,153	1,166	-13
	05　工学	691	700	-9
	06　産業	181	181	0
	07　芸術	1,144	1,118	26
	08　語学	135	136	-1
	09　文学	3,651	3,640	11
	児童書	2,686	2,701	-15
	小計	21,865	21,995	-130
雑誌(タイトル数)	専門誌	191	191	0
	一般誌	9	9	0
	小計	200	200	0
ビデオ・DVD	教材	224	228	-4
	ドキュメンタリー	139	136	3
	アニメ	8	8	0
	アート	5	9	-4
	TV	11	26	-15
	映画	281	388	-107
	その他	59	61	-2
	小計	727	856	-129
貸出可能な資料合計		22,792	23,051	-259
ミニコミ	専門ミニコミ	130	130	0
行政資料	行政資料	1,800	1,777	23
ポスター	国内	242	234	8
	海外	68	68	0
帯出禁止資料合計		2,240	2,209	31
2023年度除籍	505点（図書354点、映像資料149点、視聴覚資料2点）			

■ウェブアクセス統計

(1)ホームページアクセス状況

年	月	更新回数	総アクセス件数	ビジター数	ページビュー数
2023	4	20	211,071	22,565	73,330
	5	17	239,865	23,147	80,652
	6	11	250,124	26,253	98,782
	7	17	270,271	24,727	81,913
	8	17	256,242	25,870	87,802
	9	14	255,169	27,159	93,252
	10	15	273,675	28,051	123,007
	11	19	324,052	58,002	211,092
	12	30	294,448	66,452	202,925
2024	1	18	291,551	52,004	184,286
	2	11	315,567	31,622	139,370
	3	17	310,839	27,566	155,618
合計		206	3,292,874	413,418	1,532,029
月平均		17	274,406	34,452	127,669

総アクセス件数:SLA対象値、月平均180,000以上
ビジター数:アクセスした人数、30分以内の同一人はカウントしない
ページビュー数:閲覧されたページ数

(2)SNS運用状況

		X(旧ツイッター)						LINE	
年	月	ポスト数	インプレッション	リンクのクリック数	リポスト	いいね	フォロワー数	投稿数	友だち登録
2023	4	33	8,822	14	15	53	478	6	192
	5	5	5,287	28	8	64	482	5	210
	6	12	15,962	28	11	45	484	8	233
	7	8	2,956	25	0	20	484	7	265
	8	20	4,481	51	7	23	488	11	290
	9	15	2,936	10	2	14	492	8	308
	10	23	9,527	15	11	40	500	4	323
	11	16	4,218	25	12	30	508	5	340
	12	21	3,381	13	7	23	510	14	353
2024	1	7	2,225	5	0	9	518	3	383
	2	8	3,420	8	2	11	520	6	400
	3	8	1,805	15	1	12	527	5	423
合計		176	65,020	237	76	344	−	82	−
月平均		15	5,418	20	6	29	−	7	−

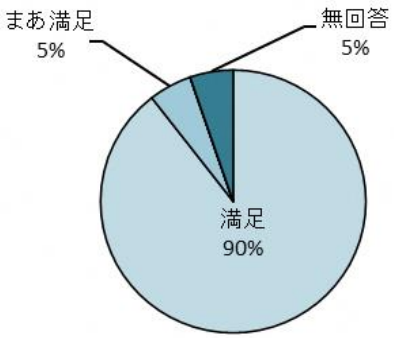
インプレッション: ポストが表示された回数
リンクのクリック数: ポストに付加したURLがクリックされた回数

事業名	保育つきライブラリー
ねらい	自由時間の捻出が難しく心身への負担が大きい子育て中の利用者の子どもを一時保育で預かることで、自分だけの時間を持ち、ライブラリーの所蔵資料から再就職情報や今後のライフプランなど様々な情報を収集する機会を提供する。また、相談事業と連携することで、今後のキャリアや自らの課題と向き合う時間を持てるようにする。
対象者	未就学(1歳以上)の子どもの保護者
計画分類番号	1611 男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612 男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 2222 女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2224 女性の就労支援のための相談対応を進める。 2226 女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。
実施日等	2023年4月10日、5月8日、6月12日、7月10日、8月14日、9月11日、11月13日、12月11日、2024年3月11日(祝日を除く毎月第2月曜日)全9回実施
内容	一時保育を利用して、すてっぷ情報ライブラリーで過ごす。 子どもたちは、集団での遊びや友だちづくりの場としてプレイルームで保育者と過ごす。 ＜参加人数内訳＞ 4月3人 5月8人 6月7人 7月7人 8月4人 9月6人 11月8人 12月7人 2024年3月7人
講師	―

定員	各回10人(抽選あり)	応募率	129%	参加率	63.3%	出席率	49.1%
応募人数	116人 (女性116人 男性0人)	参加人数	大人 57人(女性57人 男性 0人)				
受入人数	-人 (女性 -人 男性-人)		子ども57人(女性33人 男性24人)				

＜チラシ＞

＜一時保育の様子＞



＜満足度＞

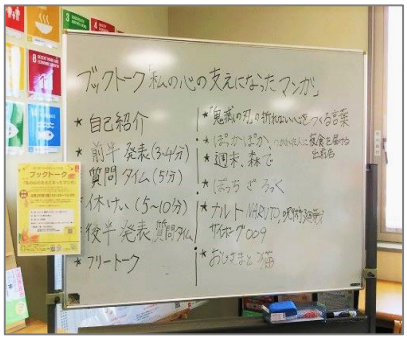
参加者の声	・時間を気にせずゆっくり本を読む時間が取れたのが1年ぶりで、本当にありがたかったです。女性の職業のすべてでは復職後にやってみたい職種の検討できる良い機会になりました。 ・実家がどちらも遠く、預かってもらったり離れて過ごす時間が全くないので、貴重な2時間を過ごせました。育児書や子どもの本を読むと、気持ちがリセットされた気になりました。 ・資格試験の勉強をするのに、子どもが居るとむずかしいですが、静かに取り組める時間と場所を頂けて最高です。子どもも同じくらいの年齢の子とあそぶのが好きなので、楽しんでいると思います。
ねらいに対しての成果	・定員を各回5人からコロナ禍前の10人に戻したが、申し込みは毎回ほぼ定員を上回った。 ・初回参加者も多数あり、就労支援やすてっぷα、講座の情報を提供することで事業への申込みにつなげることができた。 ・自分の時間がなかなか持てない保護者に、ライブラリーの所蔵資料から様々な情報を収集する機会を提供できた。 ・アンケートからは、短時間でも子どもと離れてゆっくり本を読んだり調べものをしたことで充実感を味わった、リフレッシュできたという声が多数あがっている。

事業名	ブックトーク 「私の心の支えになったマンガ」
ねらい	・すてっぷ情報ライブラリーの認知度向上および貸出等の利用促進を図る。 ・身近なテーマを設定することで、幅広い年齢層に気軽に参加してもらう。 ・すてっぷの所蔵資料から、男女共同参画について知ってもらう機会とする。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111 展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331 文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511 多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1611 男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2023年8月20日(日)10:30～12:00
内容	テーマ「私の心の支えになったマンガ」 ・参加者に持参したマンガを紹介してもらう。 ・すてっぷ情報ライブラリーの周知を目的としているため、持参のマンガはなくても参加可とする。 ・マンガの紹介だけでなく、ブックトークをきっかけとしてお互いのコミュニケーションを図る。
講師	すてっぷ職員

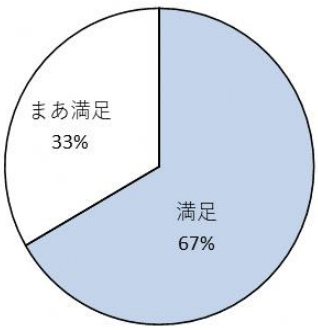
定員	8 人	応募率	112.5 %	参加率	75.0 %	出席率	66.7 %

応募人数	9 人(女性 9 人 男性 0 人)	参加人数	6 人(女性 6 人 男性 0 人)
受入人数	9 人(女性 9 人 男性 0 人)		延べ ― 人

＜チラシ＞



＜会場の様子＞



＜満足度＞

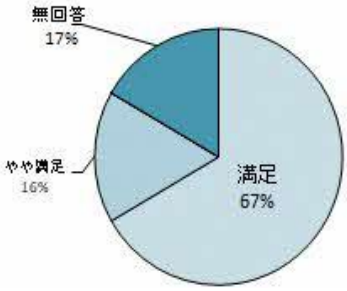
参加者の声	・みんな色々な中で、一生懸命。まんがや言葉との出会いに理由があるんだなと思いました。またもう1度やってみたいです。 ・マンガに関する公共の企画は少ないと思うので、こういった機会を設けて頂けて良かったです。ありがとうございました。 ・様々なマンガでそれぞれ受け取り方があることを知りました。もっと長い時間みなさんとお話ししたかったと思いました。 ・ふだんはあんまりマンガは読まないけど、みんなのマンガの話を聞いてとても勉強になりました。
ねらいに対しての成果	・参加者全員がすてっぷを利用したことのある人たちだったため、新たなすてっぷ利用者の獲得にはいたらなかった。しかし、数年ぶりにすてっぷを訪れたという参加者もいたので、本イベントが利用促進の一助となった。 ・幅広い世代(30～50代)にご参加いただけた。 ・すてっぷの所蔵資料を紹介しつつ、女性は結婚か仕事のどちらかを選ばなければいけないケースがまだ多いことや無償労働のほとんどを女性が担っている現状などについて参加者と話した。男女共同参画について知ってもらう機会の提供ができた。

事業名	～えほんのひろば～　よみきかせを楽しもう①
ねらい	・絵本の読み聞かせをきっかけに、すてっぷ情報ライブラリーを利用したことのない人の来館を促す。 ・読み聞かせの登録団体に男女共同参画の視点の選書をしてもらい、親子ともに啓発を促す。 ・土曜日の実施で父親の参加も促す。
対象者	絵本の読み聞かせを楽しみたい保護者とその子ども
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 1413　男女共同参画を推進するための幼児教育、乳幼児保育・療育に関わる情報収集と共有化を進める。 1521　男性に届きやすい媒体・機会を活用した情報提供や、男性が参加しやすい講座・イベント等を通じて、男性への理解促進を図る。 2342　子育てに関わる行事・イベント等の情報提供、啓発を推進することで男性の育児への参画を促進する。
実施日等	2023年9月30日（土）11:00～12:00
内容	1.すてっぷの紹介、自己紹介と講師の紹介（すてっぷ職員） 2.すてっぷの蔵書を中心とした絵本のよみきかせ・手遊びをする（とっとこさん4名） 3.すてっぷの絵本の紹介をし、レクチャーを含めたよみきかせをする（とっとこさん1名） 4.すてっぷの本の紹介やカード作成、ライブラリー案内をし、終了あいさつ（すてっぷ職員）

講師	すてっぷ登録団体おはなし会「とっとこ」			対象	保護者と未就学児		
定員	7　組	応募率	71.4　%	参加率	71.4　%	出席率	100.0　%
応募人数	5組 12人（女性　8　人　男性　4　人）			参加人数	5組 12人（女性　8　人　男性　4　人）		
受入人数	―　人（女性　－　人　男性　－　人）				延べ　―　人		

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・色々と本を知れて、あっという間の1時間でした。 ・時間を間違えており、大変申し訳ございませんでした。少しでしたが、いいイベントに参加できてよかったです。またの機会に参加したいです。 ・手遊びをたくさんしていただいて楽しめました。いろいろと手作りの工夫された品々、感激いたしました。またよろしくお願いいたします。 ・ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・すてっぷの蔵書を中心に男女共同参画の視点で選書した「自分らしく、あなたらしく」の絵本を楽しくリラックスした雰囲気のなか保護者と子どもたちに提供できた。 ・子どもたちも保護者も笑って参加している様子が印象的で参加者全員一緒になってよみきかせの楽しさを体験できたことから、今後の利用が期待できる。 ・土曜日の実施にしたことで父親の参加があった。 ・すてっぷに初めて来られた方が4組あり、すてっぷの周知につながった。

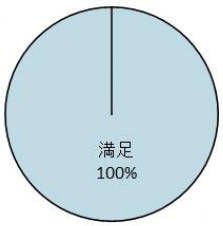
事業名	おとうさんのひろば2023大阪大学女子学生と科学の楽しさを学ぶ！ 「パパと一緒にわくわく科学教室」
ねらい	・父子が気軽に参加できるイベントを通して、所蔵資料の紹介及びライブラリーの認知度向上を図る。 ・職業形成意識が芽生える小学生の間に、男女共同参画を阻害する慣行を見直すための情報提供として現役学生から講義してもらうことで、女児の進路選択と視野を広げる一助とする。 ・現役女子学生からレクチャーを受けることで、ロールモデルとなり進路選択を多様に感じ、身近に考えてもらう機会とする。
対象者	小学1年生～4年生までの子どもとその父親
計画分類番号	1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 1521　男性に届きやすい媒体・機会を活用した情報提供や、男性が参加しやすい講座・イベント等を通じて、男性への理解促進を図る。 2341　男性が家事・子育て・介護・看護に参画することの重要性を広めるため、男性への子育て・介護・看護に関わる情報提供、啓発を推進する。 2222　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。
実施日等	2023年12月2日（土）10:30～11:30
内容	講師による科学実験を鑑賞後、キラキラボトルを作成 ・すてっぷ説明10分＋講師による科学実験45分＋アンケート記入5分の1時間構成 ・水と油、界面活性剤、吸水性ポリマーを用いて実験を行い科学の不思議や原理を学ぶ。 ・保冷剤を使ってスノードーム風キラキラボトルを作成する。 （広口ジャム瓶の中に保冷剤とビーズなどを入れて作成）
講師	大阪大学自然科学系分野女子学生ネットワーク【asiam（アザイム）】

定員	7　組	応募率	128.6　%	参加率	71.4　%	出席率	62.5　%

応募人数	9　組（女性　5　人　男性　13　人）	参加人数	5　組（女性　2　人　男性　8　人）
受入人数	8　組（女性　5　人　男性　11　人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

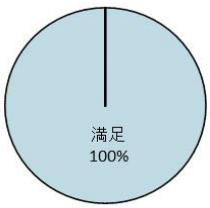
参加者の声	・少人数で実験ができて、楽しく安全に取り組めました。阪大の学生さんの説明も良かったです。おみやげが作れたことが、子ども的にも嬉しかったようです。ありがとうございました。 また、今日のような体験型のイベントは楽しく参加できそうです。 ・身近なものと科学の紐づけが、子どもの興味付けに良いと感じた。家庭でも説明してあげようと思う。 ・子どもが楽しんで実験していました。ありがとうございます。今後も今回と同様なイベントがあれば、参加したいです。 ・ビーズが浮くスノードームとは思ってなかったから嬉しいです。
ねらいに対しての成果	・今まですてっぷを利用したことがない人が過半数を超えていたため、男性に対するすてっぷ認知度向上のために開催した意義があった。 ・申し込み時点では女児が多かったが、キャンセルでで結果的に男児の参加が多くなった。そのため、女児に対する職業意識形成の芽生えへの啓発の一助とはならなかった。次年度以降に女子の小中高生に科学の魅力を伝えるイベントや進学相談会の開催なども検討し、女子の理工学分野への参画啓発は継続していきたい。 ・参加者の子どもに情報ライブラリーの図書紹介はできたが、貸出にはつながらなかったため、今後は資料提供もできるようなイベントの組み立てを考えていきたい。

事業名	～えほんのひろば～　よみきかせを楽しもう②
ねらい	・絵本のよみきかせをきっかけに、すてっぷ情報ライブラリーを利用したことのない人の来館を促す。 ・経験豊富な豊中市立図書館職員がよみきかせをすることで、子どもも保護者も絵本の楽しさを体験する。 ・一緒に参加した保護者が家庭でよみきかせをすることで、子どもと楽しく過ごせることやリラックスできて親子ともに情緒が安定することを知る。 ・男女共同参画の視点で、親子ともに啓発を促す。 ・性別に関わりなく、個性を発揮し、誰でも平等にチャンスがあるということ、ジェンダー平等の視点で自己肯定感が高まるような内容を、保護者・子どもにむけて発信する。 ・絵本のよみきかせをえほんのひろばですることで、すてっぷ所蔵絵本に触れてもらう。
対象者	絵本の読み聞かせを楽しみたい保護者とその子ども
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1412　家庭における男女共同参画を進めることができるよう保護者への啓発を進める。 1413　男女共同参画を推進するための幼児教育、乳幼児保育・療育に関わる情報収集と共有化を進める。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2023年12月21日（木）11:00～12:00
内容	1.すてっぷの紹介、自己紹介と講師の紹介（すてっぷ職員） 2.男女共同参画視点の絵本の読み聞かせとレクチャーをする（岡町図書館司書2名） 読み聞かせをした本「かんかんかん」「ぽぽーぺぽぴぱっふ」「おんなじおんなじ」「こちょこちょ」「ピンクはおとこのこのいろ」「ひつじじゃなくてぶたなんだ」「からあげビーチ」「ええやんそのままで」「きをつけて」 3.すてっぷの絵本の紹介をする（すてっぷ職員） 「わたしは反対! 社会をかえたアメリカ最高裁判事RBG 」「マリー・キュリー 」「とうさんはタツノオトシゴ 」「みんなみんなすてきなからだ」「色とりどりのぼくのつめ」 4.ライブラリーの児童書のコーナーとライブラリーカード作成の案内をし終了あいさつ（すてっぷ職員） 5.岡町図書館の絵本の貸出手続き（岡町図書館司書）

講師	豊中市立　岡町図書館の職員			対象	保護者と未就学児		
定員	7　組	応募率	85.7　%	参加率	42.8　%	出席率	50.0　%
応募人数	6組　12　人（女性　9　人　男性　3　人）			参加人数	3組　6人（女性　5　人　男性　1　人）		
受入人数	―　人（女性　―　人　男性　―　人）				延べ	―　人	

＜チラシ＞

＜講座の様子＞



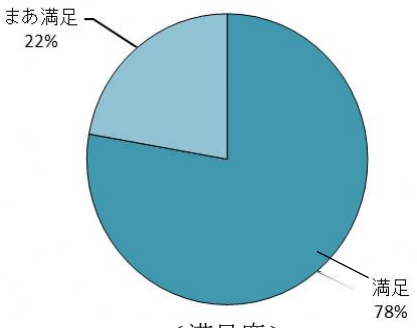
＜満足度＞

参加者の声	・たくさんの本を紹介していただけて、私自身が楽しめた。 ・子どもが動きまわってもあたたかく見守ってくださって子どもも楽しそうでよかったです。 ・親が好きな絵本を読むべきというのがその通りだと思いました。テーマがある本も大きくなったら読んであげたいです。
ねらいに対しての成果	・子どもの参加者が0～2歳だったので、発達にあわせて楽しめる絵本を選書した。親がすきな本を読むことで親子ともにリラックスすることや、繰り返し同じ本を読むことで子ども自身が安定するレクチャーを受け、ふれあい遊びもはさみながらゆったりした時間を提供できた。 ・保護者向けに男女共同参画の視点を取り入れた選書の仕方や自分らしく生きるための絵本を紹介できた。 ・多様性を肯定する絵本や、ありのままの自分でいいという絵本などを所蔵していることを発信できた。 ・すてっぷに初めて来られた方が1組あった。

事業名	ライブラリーまつり
ねらい	・子どもから大人まで参加できるイベントをきっかけにして、すてっぷ情報ライブラリーを利用したことのない人の来館を促す。 ・所蔵資料を紹介して貸出につなげる。 ・リサイクル本配布を行い、情報ライブラリーが専門図書室であることを周知する。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。
実施日等	2024年3月2日(土)10:00～16:30
内容	＜リサイクル本配布＞ 583冊(うち雑誌は124冊) ＜しおり作成＞ 3/8の国際女性デーにちなんだミモザの用紙を使って、本のしおりを作成する。
講師	―

参加人数									
	ライブラリー来室者数	533	人	しおりづくり参加人数	9	人(女性	8	人	男性 1 人)
	リサイクル本配布冊数	466	冊		延べ	―	人		

＜しおり作成の様子＞



＜満足度＞

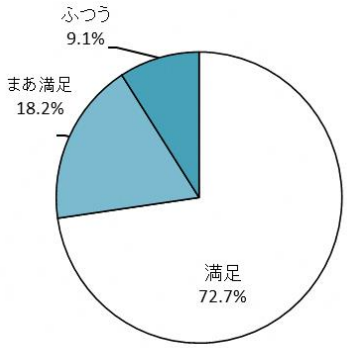
参加者の声	・ありがとうございました☺子どもが楽しそうでした！！ ・かわいくできました。ありがとうございます。 ・またこういうイベントに参加したい。 ・3月に女性にミモザの花を贈る国があるときいたことがあります。しおりのミモザ柄はそれにちなんだのかと思いました。
ねらいに対しての成果	・同日にロビーでフェスタのバザーを開催していたが、うまくライブラリーへつながる動線が作れず、参加者が想定よりも少なかった。 ・リサイクル本は、専門図書のみの配布としたため、専門図書室としての一定の周知効果はあったものの、持ち帰り数は多くなかった。次回は広報とよなかへの掲載など広報手段を工夫していきたい。 ・すてっぷの利用経験がない人がしおりづくりに参加してくれたため、今後は周知方法も含めて再検討し、新規利用者の呼び込みに繋げていきたい。

事業名	情報ライブラリー☆スタンプカードラリー
ねらい	・スタンプを貯めて景品をもらう、という明確なゴールを設定することにより、利用者の参加意欲を刺激し貸出促進を図る。 ・より多くの資料に触れてもらうことで、男女共同参画に関する問題を考えてもらうきっかけとする。 ・「女性に対する暴力をなくす運動」のテーマカラーの紫と「子ども虐待防止」のテーマカラーのオレンジ色を取り入れた景品を用意し、それぞれの運動の認知度向上をめざす。 ・「本の福袋」と同時開催とし、さらなる利用者数の増加を狙う。
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	2023年12月4日（月）～2024年2月29日（木）
内容	・すてっぷ情報ライブラリーの資料を借りた数のスタンプを押す。 →対象資料：図書、雑誌、映像資料、CD等貸出可能な資料すべて ・スタンプ15個でブックカバー、30個でコースターをプレゼントする。 ・スタンプカードの用紙はカードタイプ2種（1～15冊は黄緑/16～30冊は紫） ・資料を1点借りてもらうごとにスタンプを1個押す。 ・グッズ交換の際にアンケートにこたえてもらう。 ・スタンプカードは交換したら回収する。

アンケート回収数	44枚	カード発行枚数	1枚目（1～15点）206枚	2枚目（16～30点）47枚
		達成枚数（カード回収枚数）	1枚目（1～15点）55枚	2枚目（16～30点）15枚

＜チラシ＞

＜景品の見本＞



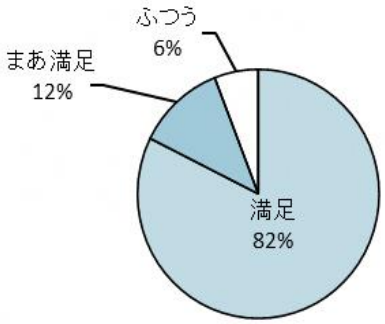
＜満足度＞

参加者の声	・スタンプカードの期間がもう少し長ければ、勤め人も参加するモチベーションとなります。 ・特に何も考えずの参加でしたが、本を読むことが形になるのは嬉しい。 ・毎年楽しみにしてます。特に景品がかわいくて…。ライブラリーに通うきっかけにもなるので、是非続けて欲しい企画です。 ・人前で読みにくい本の時に利用できるので（ブックカバーが）、良いイベントと思いました。 ・たくさん借りるとプレゼントがもらえるので、たくさん本を読もうと思った。
ねらいに対しての成果	・利用者の本を借りるモチベーション向上となり、貸出促進につながった。2月の個人貸出冊数は年間で最多だった。 ・多くの資料に触れてもらい、男女共同参画に関する諸問題について考える機会になった。 ・景品にはそれぞれ、女性に対する暴力根絶のシンボルカラーの紫と、子ども虐待防止のシンボルカラーであるオレンジ色を取り入れたが、説明文がなかったため、各運動の認知度向上につながったとは言い難い。 ・カード1枚目の回収率が26.7%、2枚目は31.9%と、ともに低い回収率だった。集めるスタンプの個数が15個と多いため、1度の貸出冊数が少ない人にとっては難易度が高いと考えられる。スタンプの個数や集め方、実施期間などを再検討して、回収率増加に努めたい。

事業名	『本の福袋』の貸出		
ねらい	・すてっぷを周知し、情報ライブラリーの利用を促すことで、所蔵資料の貸出促進につなげる ・多くの利用者がすてっぷの所蔵資料に触れることで、男女共同参画への理解を深めてもらう		
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者		
計画分類番号	1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。 1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。		
実施日等	2023年12月4日（月）～2024年2月29日（木）		
内容	・スタッフがテーマを決める。 ・決めたテーマごとに本を三冊選び、袋に入れて展示する。 ・選書した理由などを、簡単に書いたカードを紙袋に貼る。 ・利用者はどの本が入っているか分からない状態でテーマを見て、選ぶ。 ・選んだ福袋は、情報ライブラリーのカウンターで貸出を行う。 ・一般書袋、児童書袋あわせて常時8～10セットくらいの展示をする。		
テーマ	一般書：ジェンダーについて考えてみる、色んな家族のカタチ、わたしを生きる、充実のおひとりさまなど		
	児童書：人生を切りひらいた女性たち、おとうさんといっしょ、ともだち、ゆきのくにへようこそなど		
アンケート回収人数	17人	福袋の貸出個数	合計：51袋（153冊）　一般書：33袋　児童書：18袋

＜チラシ＞

＜展示の様子＞

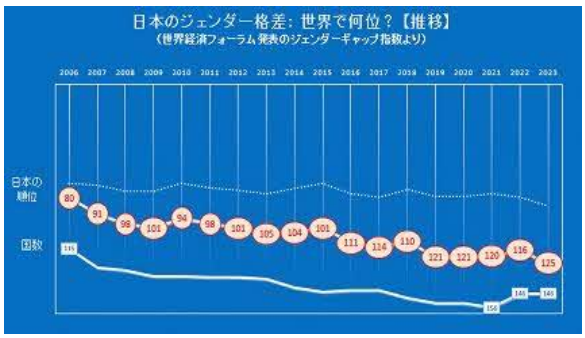


＜満足度＞

参加者の声	・思いがけず、自分だと選ばないものが入っていることで本との出会いがある。今までにない体験で福袋というしくみを利用して良かったと思うし、驚きがあった。 ・どの本も自分だけでは探せない本だったので、うれしかったです。3冊ともあっという間に読みました。 ・福袋（絵本）の種類を増やして下さりありがとうございました！福袋をどちらにするか選ぶのもとっても楽しそうでした！今後もぜひお願いします。
ねらいに対しての成果	・展示方法やポップを毎月変えて、視覚的に工夫を凝らしたこともあり、前年度より貸出数が約2倍に伸びた。 ・多くの本に触れてもらうきっかけとなり、男女共同参画の理解を深める機会となった。 ・スタンプカードとの同時開催で、貸出促進に効果があった。

事業名	所蔵パネル＆ポスターの 受入れ・制作・貸出
ねらい	・男女共同参画推進を利用者や市民に伝えるツールとして、パネルやポスターを活用する。 ・ジェンダー統計により、格差や不平等の現状を可視化する。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2311　男女共同参画にかかわる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 2312　男女共同参画にかかわる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 2321　男女別統計の必要性の啓発を進め、男女別統計を作成する。
実施日等	―
内容	・新規制作パネル…3セット (「2023年度GGI指数」・STEP by STEP Vol.2・日本の分野別ジェンダーギャップ指数2023) ・新規受入ポスター…4点 (内閣府令和5年度男女共同参画週間ポスター／内閣府令和5年度女性に対する暴力をなくす運動ポスター／内閣府女性の政治参画マップ2023／仙台市ジェンダー平等ポスター)

2023年度GGI指数

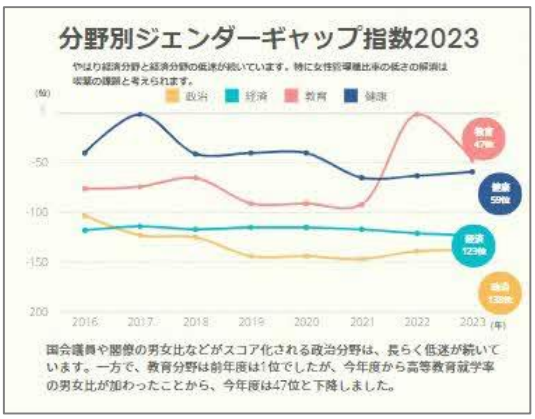


●2023年度ポスター＆パネル所蔵実績

種別	分類	点数	前年度	増減
ポスター＆パネル	国内	234	227	7
	国外	68	68	0

STEP by STEP Vol.2

日本の分野別ジェンダーギャップ指数2023



＜新規制作パネル3セット＞

■情報ライブラリー内の展示一覧

	テーマ展示	コーナー展示
4月	若年層の性暴力被害予防月間「あなたがYESでもわたしがNOなら性暴力」	①新生活の働き方 ②女性の政治参画を考える ③大人の発達障害 ④世界に生きる女たち ⑤津田梅子
5月	性を知る、性を学ぶ。	①女子学生は理系に向かないってホント？ ②女性の心とからだ ③男らしさ、女らしさって何？ ④女性のためのエンパワーメント ⑤男の料理
6月	男女共同参画週間2023 （6/23～6/29は男女共同参画週間です）	①高学歴女子の貧困 ②ひとり起業、始めます。 ③オンナの更年期、オトコの更年期 ④子どもを産まない、もたないと選択した女性たち ⑤挑戦する女性たち
7月	さらば、ワンオペ家事・育児 ～妻も夫も一緒に成長！～	①アンコンシャス・バイアス ②おひとりさまLIFE ③夫婦別姓を考える ④フェミニズムって何ですか？～初級編～ ⑤性的同意って知ってる？
8月	戦争と平和 ～記憶と記録をつなぐ～	①生理の話 ②ワーク・ライフ・バランス ③フリーダ・カーロ特集 ④結婚しない人生（未婚じゃなくて非婚） ⑤スポーツとジェンダー
9月	働くわたしの心とカラダ	①映画に生きる女性たち ②ヤングケアラーについて考える ③憲法とジェンダー ④人生100年時代！第2の人生を楽しく生きる ⑤北欧に学ぶ！ジェンダー不平等解消のヒント
10月	10月11日は国際ガールズデー	①女性の地位向上のため奔走した女性たち ②“女人禁制”の正体とは… ③「家族」の中に潜むジェンダー問題について ④アダルトチルドレンってなに？ ⑤メノポーズ
11月	女性に対する暴力をなくす運動 11月12日～25日	①戦争(パレスチナ)難民の女性たち ②自己肯定感を高めるためにできること ③戸籍ってなに？家族法・無戸籍・事実婚について考える ④女のひとり旅～世界を旅した女性たちの旅行記～ ⑤11/19は国際男性デー～男性の生きづらさ～
12月	知識をアップデートして 職場のあらゆるハラスメントを防ぐ！	①子どもに対する性暴力について考えよう ②婦人参政権とは ③仕事・家事・育児・介護　シェアしてみる？ ④ダメだよ。ヘイトスピーチやネットでの人権侵害
1月	～新しい男性の生き方案内～ 「男性学のすゝめ」	①絵本からはじめる男女共同参画(わたしは、わたし編) ②理系×女子＝リケジョ ③介護問題について ④離婚について考える ⑤女性歌人たちの世界
2月	女性×防災 ～災害に強い社会づくりのカギは、女性の参画！～	①女性のための大事なお金のはなし ②文学賞受賞作品特集 ③日本語にひそむジェンダー問題 ④働く女性が知っておきたいストレスマネジメント ⑤心が軽くなる育児の悩み
3月	3月8日は国際女性デー	①#女性リーダー　自分スタイルでいきましょう ②育休って？～いろいろな休み方～ ③みんな違っていいんです。多様性について考えよう ④男女の賃金格差ワースト4位の日本で働くということ

事業名	男女共同参画週間 連携展示 2023
ねらい	・男女共同参画週間にあわせて、市内全域で男女共同参画推進に取り組んでもらう。 ・すてっぷ情報ライブラリーから専門図書室としてテーマを提案し、図書館施設への男女共同参画の啓発とライブラリーの認知度向上をはかる。 ・イベント単位での図書館施設との連携を継続し、日常的な連携や情報共有へつなげるあしがかりとする。
対象者	各図書館利用者など
計画分類番号	1611　男女共同参画に関わる図書、資料等の収集、閲覧、貸し出しを行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。
実施日等	2023年6月～参加館にて任意期間での実施
内容	男女共同参画週間　連携展示 2023 テーマ:「なりたい気持ち」が未来をつくる ①各館の所蔵資料でコーナー展示してもらう ②展示にはすてっぷから提供した共通ポスターを使用 ③ブックリスト(2種類)を提供する ④男女共同参画についてのパネル貸出を案内する ⑤すてっぷの専門書の団体貸出を提案する 上記を、読書振興課を通じて、市立図書館、豊中市内学校図書館へ参加を呼び掛ける ※展示場所に「STEP by STEP」も一緒に配架をお願いする
参加館数	1　館　（岡町図書館）

＜市立図書館での展示の様子＞

＜ブックリスト＞

＜ポスター＞

参加館の声	・共通ポスターのテーマがわかりやすく、中央に書かれたレイアウトで作成されていた。 ・カラー印刷で、面展台やパネルに貼るのにちょうどよい大きさだった。 ・昨年度とテーマが変わったことで、展示する図書も別の視点から選書することができ良かったです。
ねらいに対しての成果	・今年度は市立図書館が工事中のところも多く、岡町図書館1館の参加であった。 ・展示用のポスターやブックリストを提供することで、連携展示に取り組んでもらいやすくなり、連携館の関連資料貸出にもつながった。 ・市立図書館でのテーマ展実施により、市民に男女共同参画に関連した本に親しんでもらうことができた。ブックリストを児童対象と中学生以上対象の2種類作成したことで、幅広い年齢の利用者に手に取ってもらえた。 ・今年度のテーマが職業意識形成への啓発であったことから、専門図書ばかりではなく女性偉人の伝記等も対象となり、結果、展示冊数が増え貸出促進へつながった。

一般職業適性検査(General Aptitude Test Battery: GATB)

【一般職業適性検査とは】
多様な職業分野で仕事をするうえで必要とされる代表的な能力を測定し、望ましい職業選択を行うための情報を提供することを目的として作成されたもの。

【測定項目】
・知的能力:応用、推理、判断する能力、一般的な学習力
・言語能力:言葉、文章を理解し、表現する能力
・数理能力:正確に計算したり、応用問題を解く能力
・書記的知覚:文字や数字を正確に見分ける事務的な処理能力
・空間判断力:立体形を理解したり、図面を読みとる能力
・形態知覚:形を細部まで正確に見分ける能力
・運動共応:データ入力等、目と手を共応させ迅速に作業する能力

【所要時間】1時間

【ねらい】
・「自分に向いている仕事がわからない」と悩んでいる女性を対象に厚生労働省編 一般職業適性検査を実施し、結果を通して自身の強みや弱みを知り、就活に活かすことを目的とする。
・一般職業適性検査を「しごと準備相談」の窓口とし、検査受検1か月後に「しごと準備相談」にて結果をフィードバックし、相談員と一緒に今後の就活について考える機会とする。

【対象】
40歳までの社会復帰、転職を考える女性
※40歳以上は反射力が鈍くなり本来の実力が結果に出ないこともあるため、その点はご本人に了承を得て傾向を観る目的で受検可としている。

【計画分類番号】
4324　生活支援や就労支援、住宅の確保、医療保険、年金、生活保護、子どもの保育、就学など、自立に向けて必要な制度、窓口、手続き等について情報提供を行う。

【ねらいに対する成果】
・育児や親の介護で社会から一定期間離れていた女性、休職中の女性、離婚準備のため経済的な自立をめざす女性などの参加があり、多様な背景のある女性の社会復帰に向けた後押しができた。
・「しごと準備相談」担当のキャリアコンサルタントからのアドバイスをきっかけに、自分の強みを活かせる資格を取得し、就職につながったケースがあった。
・受検者の93%が「しごと準備相談」を利用したことから、相談メニュー間の連携によるサポートができた。

【受検年代】　・30代:11人　・40代:2人　・50代:1人

実施年月	検査受検者	しごと準備相談利用者数
2023年4月	0	0
2023年5月	2	1
2023年6月	0	0
2023年7月	5	5
2023年8月	3	3
2023年9月	0	0
2023年10月	2	2
2023年11月	2	2
2023年12月	0	0
2024年1月	0	0
2024年2月(祝日)	－	－
2024年3月	0	0
	14	13

事業名	デートDV防止パネル展
ねらい	・10月11日「国際ガールズ・デー」に合わせて、デートDV防止パネル展を実施する。 ・デートDVが誰にでも起こりうるということを知ってもらえるよう周知する。 ・身体的暴力だけではなく、精神的・社会的・経済的・性的なものなど見えにくい暴力があることを知ってもらえるよう啓発する。 ・ひとりで悩まずに相談機関につながってもらえるように情報提供する。 ・すてっぷ相談室、講座、情報ライブラリーの利用促進につなげる。
対象者	すてっぷ情報ライブラリー利用者
計画分類番号	4112　交際相手などからの暴力（デートDV）の防止に向けて、市内中学校への出前講座や若年層を対象としたデートDVセミナーを実施するとともに、ホームページやSNSなど多様な媒体を活用したDVやデートDVの防止に向けた啓発に取り組む。 4211　配偶者暴力相談支援センターや「すてっぷ相談室」、警察などのさまざまな相談窓口について、被害者や被害者の身近な人にとってより相談しやすい窓口となり、相談することへの抵抗をなくすような理解を広めるよう、効果的な周知や情報発信に取り組む。 4327　信頼関係にあるべき配偶者等からの暴力により、心に傷を負った被害者が心理的な安定を取り戻すには、加害者の元から避難した後も一定の期間を経る必要があることから、被害者が身近な場所で相談など心のサポートを受けながら地域での生活を送れるよう、長期的に切れめのない支援を行う。
実施日等	2023年10月12日（木）～11月30日（木） 期間中展示時間　10:00～20:00（日曜のみ10:00～17:00）
内容	【内容】 すてっぷ制作の連作パネルを展示し、若年層にデートDVの気づきを促し理解を深めてもらえるよう啓発に努める。 【構成】 ①すてっぷ制作のデートDV防止連作パネルを展示する。 ②関連図書の展示や映像資料とともに、効果的な啓発事業となるようすてっぷ情報ライブラリー内にて開催する。 ③すてっぷ相談室リーフレットやガールズ相談、豊中市配偶者暴力相談支援センターリーフレット他関連資料を配置・配布し、相談先の周知に努める。

＜チラシ＞

＜情報ライブラリー展示の様子＞

ねらいに対しての成果	・例年より展示期間を延ばして女性に対する暴力防止のポスター・パネル展と同時に開催した。 ・学生の利用率が高いライブラリーにて展示することで、若年層を中心に関心を持ってもらうことができ、デートDVに関する啓発を効果的に行うことができた。

事業名	女性に対する暴力防止のポスター・パネル展
ねらい	・毎年11月12日から25日は内閣府「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間となっており、DV防止のためのすてっぷ制作連作パネルを展示し、啓発する。 ・「DVに悩む当事者」だけではなく「身近な人がDVを受けていることに気づく」「子どもへの影響」など、より多くの人にDVについて知ってもらえるよう開催する。 ・「暴力にNO！」のメッセージをパープルリボンに記入し、パープルツリーに飾ってもらう。併せてパープルキルト展示も同時開催し啓発に努める。 ・被害者が一人で苦しむことのないよう、また周囲が気づいた時に近くに安心して相談できる場所があることを知ってもらえるように資料やリーフレットを配置し啓発に努める。 ・すてっぷ相談室・講座・情報ライブラリーの利用促進につなげる。
対象者	すてっぷ利用者
計画分類番号	4112　交際相手などからの暴力(デートDV)の防止に向けて、市内中学校への出前講座や若年層を対象としたデートDVセミナーを実施するとともに、ホームページやSNSなど多様な媒体を活用したDVやデートDVの防止に向けた啓発に取り組む。 4211　配偶者暴力相談支援センターや「すてっぷ相談室」、警察などのさまざまな相談窓口について、被害者や被害者の身近な人にとってより相談しやすい窓口となり、相談することへの抵抗をなくすような理解を広めるよう、効果的な周知や情報発信に取り組む。 4327　信頼関係にあるべき配偶者等からの暴力により、心に傷を負った被害者が心理的な安定を取り戻すには、加害者の元から避難した後も一定の期間を経る必要があることから、被害者が身近な場所で相談など心のサポートを受けながら地域での生活を送れるよう、長期的に切れめのない支援を行う。 4414　自らの体験等を語り合い、気持ちを分かち合うための交流できるグループの場づくり、グループ活動のサポートを行う。
内容	【内容】女性に対するあらゆる暴力を根絶するため、DV防止のためのすてっぷ制作連作パネルを展示し啓発に努める。 【構成】①女性に対する暴力防止に関するポスターや、DV防止のためのすてっぷ制作連作パネルの展示を行う。 ②『暴力にNO！』のメッセージをパープルリボンに記入し、パープルツリーに飾ってもらう。併せてパープルキルト展示も同時開催し啓発に努める。 ③すてっぷ相談室リーフレットや豊中市配偶者暴力相談支援センターリーフレット他関連資料を配置・配布し、相談先の周知を図る。

実施日時	2023年10月12日(木)～11月30日(木) 期間中展示時間　9:00～21:30 (日曜日は17時、最終日は12時まで)	パープルリボン記入枚数	161枚 （箕輪小学校3年生 115枚を含む）

＜チラシ＞

＜展示の様子①＞

＜展示の様子②＞

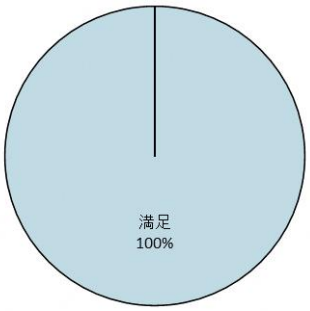
パープルリボンに書かれたメッセージ	・暴力による支配やコントロールのない世界へ‼ ・この世から争いや暴力が無くなりますように！ ・世界中の女性・子どもが暴力で苦しまぬように… ・SOSが出せる社会に　一人も取り残さない ・暴力・周りが気付き声をかけれる世の中になりますように
ねらいに対しての成果	・今年度は例年よりも展示期間を長くし、DVが身体的暴力だけではなく、いくつもの暴力の種類があることを啓発できた。 ・ライブラリー前の通路にパネルと関連図書を展示し、パネルを見た人に図書を借りてもらい、さらに理解を深めてもらう動線を作り、相談事業へつなげることができった。 ・DVだと気づいた時に相談につながりやすいよう、豊中市配偶者暴力支援センター等のリーフレットやチラシも配置し情報提供を行った。

事業名	家事・育児・介護・職場のイライラと上手につき合うためのグループ相談会 ― アンガーマネジメント講座 ―
ねらい	・同じ悩みをもつ相談者のグループの中でお互いに聴く、話すことにより自身を客観視することで、アンコンシャスバイアスに影響を受けてイライラした怒りの感情を抱えていることに気づいてもらう。 ・怒りの感情をもつことで自身を責めるのではなく、それをポジティブに捉え、自身の気持ちを夫や上司、周りの人へ上手に伝える方法を考える。 ・怒りの感情への対処法を学び、感情をコントロールできるようにする。 ・怒りについて考えることで自身の状態を知り、必要に応じて個別のすてっぷカウンセリングを案内し、自分のペースに合わせて気持ちの整理や回復を行えるようサポートする。 ・すてっぷ相談室の周知を行う。
対象者	怒りの感情に悩む女性
計画分類番号	3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3231　男女共同参画を阻害する要因による人権の侵害に関わる相談対応を行う。
実施日等	2023年10月8日、11月5日、12月17日　いずれも日曜日13:30～15:30 （全3回）
内容	【内容】 知らず知らずのうちに沁み込んだ「家事・育児・介護は女がすべき」「女は意見を言うべきではない」といったアンコンシャスジェンダーバイアス。 それらがイライラといった怒りの感情を生み出していることにグループワークを通して気づいてもらい、参加者同士で気持ちを受けとめ、分かち合える場とする。
講師	水越　恵子　一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメントファシリテーター

定員	10　人	応募率	130.0　%	参加率	120.0　%	出席率	66.7　%

応募人数	13　人（女性　13　人　男性　0　人）	参加人数	12　人（女性　12　人　男性　0　人）
受入人数	13　人（女性　13　人　男性　0　人）		延べ　26　人

〈チラシ〉



＜満足度＞

参加者の声	・3回とても力になりました。企画くださり本当にありがとうございました。 ・自分の怒りの感情について冷静にみることができました。 ・それぞれの状況は異なるけれど、誰にでもイライラがあるとわかったことで少し楽になりました。 ・コロナもあり、久しぶりにすてっぷの講座を受けました。今回の講座を通して新たに何かを始めたいと思うようになりました。 ・育児でイライラしていましたが、こんな自分もOKなのだと思えるようになりました。
ねらいに対しての成果	イライラや怒りの感情がどこから来ているのか考える機会を提供し、参加者同士で共有した。 ・誰もが持っている感情であることを客観的にし、捉え方を変えることで狭かった視野が広がり、相手への伝え方を変えることで協力を得たり、怒りの感情を低減できることを知ってもらうことができた。

相談員ならびに相談事務局員の資質向上のためのSV研修

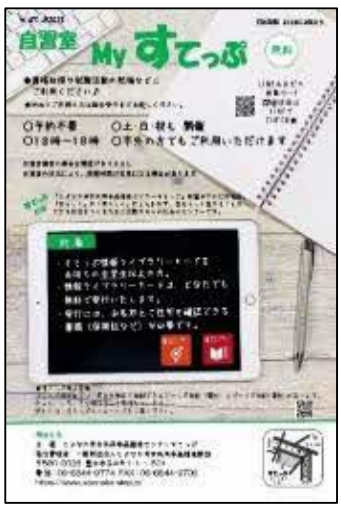
1）相談員スーパーバイズ研修【第1回】

実施日	2023年10月20日(金)18:00～20:00
内　容	面接相談事例を中心としたスーパーバイザーによる指導
講　師	本多 晶子（すてっぷ相談員/公認心理士）
対　象	相談員、相談グループ事務局職員
参加人数	8人

2）相談員スーパーバイズ研修【第2回】

実施日	2024年3月16日(土)14:00～16:00
内　容	各相談員が困っている相談事例を相談員間で検討
講　師	※今回は講師を招かずに相談員同士で事例を検討
対　象	相談員、相談グループ事務局職員
参加人数	7人

事業名	自習室Myすてっぷ
ねらい	・若年層利用者への働きかけを行うための入口的な事業として位置づける。 ・ロビー利用者の若年層の「学習スペース」ニーズに注目し、流動的な若年利用者を定期的な「すてっぷ」利用者として定着させる。 ・地域の若年層の集まる場所としてセンター認知度の向上を図り、「頼れる施設すてっぷ」として若年層に認知してもらう。 ・事業広報等を通じ、男女共同参画の取組みにふれることで、気づきを促し課題解決へとつなぐ。 ・LINEを開設し、登録してもらった利用者にMyすてっぷの開催日程を発信するとともに、講座・相談・情報の他事業の情報発信も行い、すてっぷの利用促進につなげる。
対象者	就活や資格取得、受験勉強をしたい人等
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1612　男女共同参画に関わる展示や情報相談等による情報の加工・提供・発信を進める。 3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。
実施日等	2023年4月～2024年3月まで　実施時間：10:00～18:00 ※部屋の予約状況によっては、10:00～19:00までの実施の可能性あり ※休館日または空室がない場合は開催なし
内容	・空室を「学習スペース」として開放する。 ・利用にあたって本人確認利用記録には、情報ライブラリーカードを使用する。 ・毎回の利用受付には、総合カウンター前特設受付コーナーにてセルフ受付とする。室内には、主催事業広報を設け、男女共同参画センターの循環利用を促す工夫をする。 ・開催はライブラリーも状況を共有し、センター全体で連携する。 ・受付方法：開始15分前からカウンター付近のテーブルにて受付するMyすてっぷ終了の30分前まで受付。 ・広報：チラシ、ホームページ、LINE、X(旧Twitter)、ロビー利用者への呼びかけ。
定員	16～52 人　参加人数　延べ　8,613　人　（女性　4,155 人　男性　4,458　人）



＜チラシ＞

＜自習室Myすてっぷ 様子＞

自習実Myすてっぷ			
月	利用人数	10代利用者の割合	
	2023年度	人数	割合
4	504	162	32%
5	690	317	46%
6	586	229	39%
7	1,084	475	44%
8	1,050	581	55%
9	686	320	47%
10	686	379	55%
11	678	363	54%
12	552	323	59%
1	853	536	63%
2	744	502	67%
3	500	219	44%
合計	8,613	4,406	51%

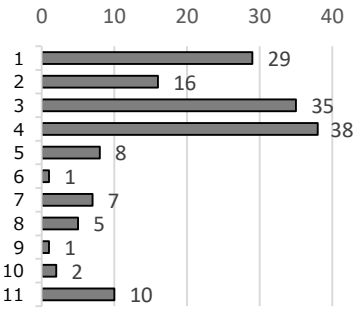
＜人数総計＞

ねらいに対しての成果	・2022年度は空調工事明けの12月から3月までの開催、2023年度は通期で開催。利用者数を各々の年度同時期で比べると、63%増であった。また、全世代に占める10代の利用割合は、実施期間の平均比較で2022年度が43%、2023年度は51%と8ポイント高く、「若年層の居場所」として認知が進んでいる。 ・開催日時情報をLINEで随時公開したことで、友だち登録や利用者数が増加した。また、LINEのトップページですてっぷの各事業を案内することで、LINE利用の多い自習目的の来館者を他の事業へつなぐ役割も果たした。 ・10代が半数を占める事業の特性を生かし、悩みを抱える若い世代の接点となるよう、自習室内に「若年層向け相談窓口」のチラシを置き、事業間の相乗効果拡大が期待できる事業として定着した。

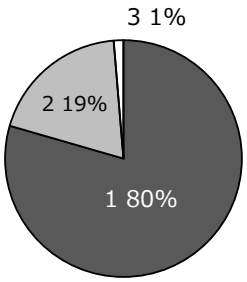
事業名	就労支援スペース「すてっぷα」
ねらい	・就職、転職活動をしている人が就職、転職活動に必要な書類を作成し就職、転職活動を円滑に進められるように、すてっぷの貸室やパソコン等を利用してもらう。 ・キャリアアップや就職活動及び転職活動につなげてもらう資格取得のための勉強や準備をする場の提供や情報ライブラリーの資料や就労支援コーナーで情報を提供する。 ・若年層や子育て世帯においてのすてっぷの認知度向上及び、相談室や講座の利用を促進する。 ・ヒアリングを実施し、スーツ貸出事業や次の事業につなげる。
対象者	・就職、転職活動をしている人やスキルアップのために資格取得したい人で、パソコンの貸与や保育、相談を必要としている人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2221（3121）　女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。 2226（3126）　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。
実施日等	2023年4月1日（土）～2024年3月31日（日）10:00～17:00の間で1人1日連続して最大3時間まで ※月、金、その他の日程は2ケ月前の貸室の状況によって開催日程を決定する。 ※実施日は当月と翌月までホームページとLINEで公開する。
内容	・事前予約制※ただし、当日空きがある場合は利用可 ・貸与物：座席（イス2脚と机1台）、PC（Wifi付）、USB→要情報ライブラリーカード ※USBを貸し出すため、プリンターの設置なし ・その他利用可能な事業：一時保育（利用日の1週間前までに申込み）、しごと準備相談（要事前申込み） ※空いていれば即日利用可 ・実施日：月曜、金曜その他の日程は2ケ月前の貸室の状況によって開催日程を決定する。 ※当月と翌月まで日程を公開する。 ・利用時間：10：00～17：00の間で最大3時間 ・受付方法：原則Webフォームと電話のみ。 ・申込開始日：各月の1日～　※当月と翌月まで申込可　・来館時、ライブラリーカードの提示が必要 ・パソコンは基本的なフィルターを設け、ログを取る　・飲食不可。ただし、水分補給は可。

定員	5～15　人	参加人数	延べ　154　人　（女性　153 人　男性　1　人）
パソコン利用件数	127　件	一時保育利用件数	31　人

＜チラシ＞



＜認知媒体／件数＞



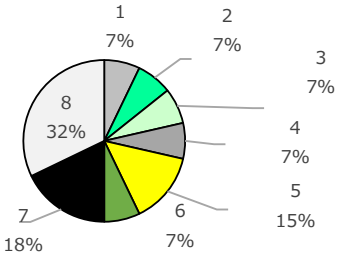
＜満足度＞

参加者の声	・家のパソコン故障後、購入予定がないので、たいへん助かります。又、面接用スーツ貸出についてもうれしいです。やはりきっちりとした格好で臨みたいと思ってましたが、久しぶりの就職活動で手持ちにスーツがないので助かります。 ・毎回利用させて頂く度に皆様から子どもの成長も見守り続けて下さっていることにほっこりとする気持ちになります。それと同時に、日中はほぼ母と子の2人の時間が長いため、少しの間自分の集中したい就活準備等の時間が持てるのもありがたく思っています。引き続き利用させて下さい！
ねらいに対しての成果	・貸室やパソコン・USB、一時保育を提供し、資格取得の勉強や就職・転職のための書類作成などに利用してもらうことで円滑な就職・転職活動の支援を提供できた。 ・就労支援スペース「すてっぷα」の利用者がスーツの貸出事業なども利用されており、すてっぷ内で事業の相互利用の促進にもつながった。 ・ハローワークからの紹介やホームページなどを見て利用される方が多く、認知度が向上、問合せが増加している。今後も引き続き、スーツ貸出等関連事業との連携により、すてっぷの一体的な就労支援に取り組んでいく。

事業名	すてっぷ防災ワークショップ[1] 防災グッズ体験会
ねらい	・身近なテーマで幅広い世代へ働きかけ。性別、年齢を問わずに参加できる「防災グッズ体験」とすることで、日常的にジェンダー課題に疎い層にも来館いただく機会をつくる。 ・事前学習と連動した体験会。事前アンケート、防災チェックリストの振返り説明により、日常にあるジェンダー課題に気付く場とする。(避難所で弊害となる固定的役割意識等) ・連携強化やネットワーク事例づくり。展示物品、防災グッズの貸出しほか協力依頼等、他の男女センター、豊中市庁内、市関連事業者等との連携事例の一つとする。
対象者	一般市民
計画分類番号	2341　男性が家事・子育て・介護・看護に参画することの重要性を広めるため、男性への子育て・介護・看護に関わる情報提供、啓発を推進する。 3412　地域防災活動などに女性の視点を反映すること、そのために女性の参画が必要であることなどについて、自主防災組織や防災関係者への情報提供・啓発を実施する。 3141(2119)　女性が市政に関心を持ち、積極的にかかわれるよう、女性の人材育成のための学習機会を提供する。(再掲)
実施日等	2023年9月1日(金)18:00～20:00、2日(土)10:00～16:00
内容	・事前アンケート35件回収(マチカネポイント申請28件)、災害時の不安をパネルにして展示。 ・ロビーにて受付、体験会ガイダンス(マチカネくん待機)、ジェンダー課題気付きの共有、関西ペイント展示デモ。多目的コーナーにパネル展示、すてっぷホールで市防災グッズ展示。 ・ロビーに戻ってマチカネポイント付与QRコード、+レシピ研究にアルファ化米お渡し。 ・下期12月2日(土)実施の防災ワークショップ“避難所運営ゲーム”HUGへの参加呼びかけ。
講師	―

定員	100 人	応募率	109.0 %	参加率	109.0 %	出席率	100.0 %
応募人数	109 人(女性 77人 男性 32 人)			参加	109 人(女性 77 人 男性 32 人)		

＜チラシ＞



＜何で知ったか＞

＜災害時の不安＞

＜会場の様子＞

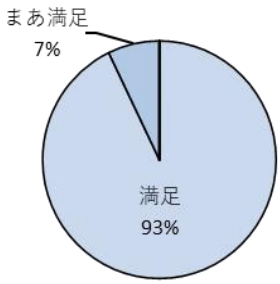
参加者の声	【事前学習と連動した体験会】 ・このような啓発イベントを定期的に開催いただければありがたいです。 ・自分自身の防災意識や必要品の見直しに有効。 ・素晴らしいイベントでした。こんなにいいと思ってなかったので驚きました。もっとみんな参加するべきです。防災を常に意識する必要性を改めて感じました。 【連携・ネットワークづくり】 ・改めて、こういう機会に足を運ばないと自分の中で意識が薄れる、風化すると思いました。また、避難所等における多様な配慮について、一緒に考えられたらいいなと思いました。
ねらいに対しての成果	【期待に応える展示、体験会】 ・市民活動支援として開催した防災ワークショップに109人、特に参加の7割が女性という数字に取組みの意義があった。「自分も不安だが、まわりに声をかけて地域で活動したい」等、高 いモチベーションがうかがえる参加者もあり、今後の活動につながる場となった。 ・事前アンケート回答で、30～40歳代女性から災害時衛生不安が多く、展示内容も災害弱者への配慮や避難所での感染防止に役立つ「抗菌防災グッズ」を準備、来場した30～40歳代の方々を中心に満足の声につながった。 【施設利用促進への試み】 ・触って確認できる防災グッズと、動画の組合せで情報をプラス、説明者不在でも展示内容が十分に理解できるよう工夫したこともあり、安心安全に対して積極的な取組みをしている施設として認知いただいた。今後の利用へつながる機会となった。 【次へつながる危機管理課との地区防災ネットワーク】 ・催しへの協力で、危機管理課と「避難所運営における女性防災リーダーの必要性」を共有するなど、意見交換ができた。また、災害時の「ジェンダー課題」取組み等、連携継続への期待と要望があった。

事業名	すてっぷ防災ワークショップ[2] HUGゲームで安心安全な避難所運営！
ねらい	・発災後の避難所運営において、男女共同参画の視点を十分に反映させることができるよう、また、多様な課題を主体的に考えることができるよう、HUGゲームを通じて参加者が共有する機会とする。 ・平時からの「女性は家庭　男性は仕事」という固定的な性別役割分担意識を解消して、災害時の避難所においても女性が意思決定の場に参画することの重要性を知る。 ・豊中市地域防災計画に男女共同参画の視点が反映されていることを周知し、自治会など地域で安心安全な防災を考える際のガイドとする。
対象者	災害時に避難所運営に携わる方、防災に関心がある方
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1541　地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。
実施日等	2023年12月2日（土）　13:00～16:00
内容	・HUGゲーム（避難所運営ゲーム） ・避難所体験（トイレや更衣室を設置） ①防災・ジェンダーについて ②HUGゲーム　ルール説明 ③ゲーム開始前のチーム内自己紹介④HUGゲーム開始 ⑤ゲーム終了後の振り返りと質疑 ⑥ジェンダー視点を取り入れた避難所内部のモデル見学・体験　⑦見学後の意見交換 ⑨総評と終わりの挨拶 ※参加者にマチカネポイント100ポイントを付与。
講師	片山　実紀　　NPO法人　あなたらしくをサポート

定員	25　人	応募率	68.0　%	参加率	56.0　%	出席率	82.4　%
応募人数	17　人（女性　13　人　男性　4　人）			参加人数	14　人（女性　10　人　男性 4人）		
受入人数	―　人（女性　　人　男性　　人）				延べ	―　人	

＜チラシ＞

＜講座の様子＞



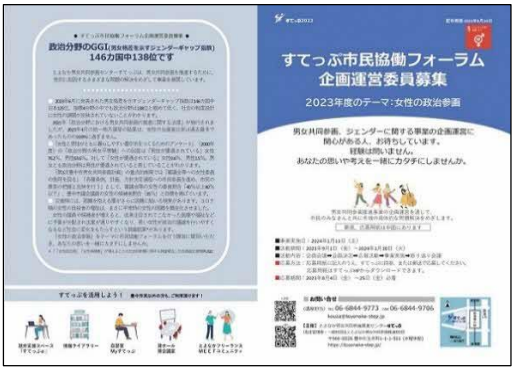
＜満足度＞

参加者の声	・避難所運営ゲームにおいてジェンダー配慮の必要性を新たに知ることができ、新たな視点をえることができた。 ・あわただしくゲームが進行される中、臨機応変に対応する事の難しさを体験することができました。事前にマニュアルを作る重要性も実感できました。 ・いざ地震が起きて避難所へ行くと、自分だけではなく色々な人が集まってくる中で、次から次へと起こるも問題や人の配置などすぐに考えて行動しなければいけない現実をHUGゲームを通して学ぶ事ができて有意義でした。もし、避難所に行ったらまずは自分になにができるかを考えて行動したいと思いました。一回と言わずに何度かゲームをする中で段々と視野を広く持てたり、優先順位を考えたりしていけるような気もしました。たくさんの人に知ってほしいゲームだと思いました。
ねらいに対しての成果	・避難所運営ゲーム(HUG)を通した災害時の避難所運営の模擬体験により、それまで避難所について考えたことがない人にも自分事として考えてもらうきっかけとなった。また、避難所における女性の困難や不自由さを示したカードを加えることによって、男女共同参画の視点で避難所運営をシミュレーションする機会を提供できた。 ・内閣府が発行している冊子や豊中市発行の避難所ガイドブックが、男女共同参画の視点を取り入れて作成されていることを説明するなど、豊中市がジェンダー視点で防災施策に取り組んでいることを周知できた。

事業名	「すてっぷ市民協働フォーラム」企画運営委員会
ねらい	・市民との協働による事業企画を推進する。 ・企画運営委員会の実施を通じて議論を深め、市域の具体的な問題解決につながる事業実施をめざす。
対象者	男女共同参画社会実現の必要性を理解し、ジェンダー問題の解決に向け、積極的に事業の企画運営にかかわる意思がある人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 2119(3141)　女性が市政に関心を持ち、積極的にかかわれるよう、女性の人材育成のための学習機会を提供する。 2131　地域で活動する団体やグループの運営方針決定への女性の参画・リーダー育成について働きかけや周知啓発を進める。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。
実施日等	・企画運営委員の募集期間　2023年8月4日（金）～25日（金）必着 ・企画運営委員の活動期間　2023年9月1日（金）～2024年1月30日（火）（全 10回）
内容	・作文（400字程度）による選考 テーマ：わたしが考える「女性の政治参画」を進めるための事業 ・活動内容 ①市民協働フォーラム 「女性の政治参画」をテーマにした催しの企画運営 ②企画から事業実施・振り返りまでの業務全般 ③主体的な活動（会議進行・議事録、講師交渉、広報全般・司会等）
講師	―

定員	5　人	応募率	120.0　%	参加率	100.0　%	出席率	98.0　%

応募人数	6　人（女性5人 男性1人）	参加人数	5　人（女性5人 男性0人）
受入人数	5　人（女性5人 男性0人）		延べ　49　人



＜募集用紙＞

テーマに興味がある	5
講師に興味がある	3
男女共同参画について学ぶため	3
その他	0
無記入	0
合計	11

＜参加動機　複数回答＞

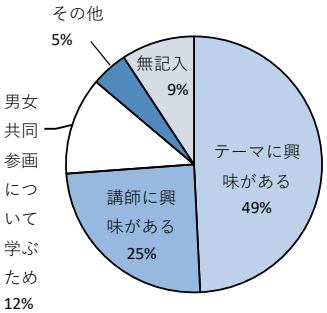
参加者の声	・会議の内容が毎回毎回進む事、様々な意見が出た事等、活発な話し合いもあり、とても良い経験をさせていただき、ありがとうございました。“女性の政治参画”というテーマもとても良く、今後の男女共同参画推進のアピールにもなったと感じました。皆様ありがとうございました。楽しかったです。
ねらいに対しての成果	・会議では建設的な意見が交わされ、企画から当日の運営まで市民委員の主体的な活動により実施することができた。 ・事業の実施にあたり「政治と暮らしが密接である」ことを共有し、講演会内容だけではなく、講師・パネリストを具体的な問題解決に向けた活動をしている人を選定したことで、深めることができた。 ・事業当日の参加者アンケート「何で知ったか」の回答では「人に聞いて」が多く、広報においても市民委員が積極的に取組んだことがわかる。

事業名	すてっぷ市民協働フォーラム「女性の力で政治を変える」
ねらい	・市域の具体的な問題解決の一助とする。 ・市民が主体的にすてっぷの事業の企画運営にかかわることを通して、男女共同参画社会をめざす意義について広く周知する機会とする。 ・女性が苦手意識をもちがちな政治分野を焦点化することで女性の政治参画の必要性を解く。 ・政治に興味をもつ市民、とくに女性の拡大をめざす。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2119(3141)　女性が市政に関心を持ち、積極的にかかわれるよう、女性の人材育成のための学習機会を提供する。
実施日等	2024年1月13日(土)13:30～16:30
内容	・基調講演「当事者を政治の場へ～FIFTYS PROJECTの取り組みから～」 ・シンポジウム「わたしたちの生きづらさは政治で変えられる」 ※手話通訳あり ※1/14～30多目的コーナー「女性の政治参画についてあなたが思うこと」メッセージ展示
講師	能條桃子　NO YOUTH NO JAPAN代表
パネリスト	西村静恵(フリースクール代表)、浦川倫子(市民)、池渕佐知子(前吹田市議会議員)

定員	100　人	応募率	73.0　%	参加率	67.0　%	出席率	91.8　%
応募人数	73　人（女性62人 男性11人）	参加人数	67　人（女性60人 男性7人）				
受入人数	―　人		延べ	―　人			

＜ちらし＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・とても楽しいシンポジウムでした。もちろん基調講演では、すばらしい活動をお聞きできて嬉しかったです。 ・政治をよくしたいと思うパネラーのみなさんの話を聞いて、日常の暮らしと政治の繋がりを改めて感じました。住民と政党が一緒に変えていく面も考えさせられました。能條さんのエネルギッシュな講演良かったです。若い人の活躍に期待しています。 ・遠い昔「女子差別撤廃条約」を日本が批准してから男女平等社会を目指した取り組みが段々に進んできたが、女性の政治参画は一番遅れている。何故か？色々な理由があるだろうが、経済的問題、役割分担の根強い固定化無意識の「らしさ」が選ぶ側に(多くの市民に)あるからかな。「良い政治家は良い市民がいる」証明ですね。1発の催しでなく続けて下さい。 ・自分がいかにボーっと生きているか、と思いました。3人のパネリストの方、立場はいろいろでしたが、本気で改革をしようとしている姿勢がすごいと思いました。訴える力には努力を惜しまない。周りの協力を得られるくらいの情熱が本当に素晴らしいことだと思いました。でも、正直なところ、どこか自分には改革なんて無理だろうと遠目で見てしまっている自分があります。すみません。続けていくことが大事、あきらめない！なるほど。新しい仲間を広げる、構築する仲間がいる。
ねらいに対しての成果	・日常生活で感じている問題は政治を抜きに解決できないと実感している講師やパネリストのお話から「政治は自分事である」と、参加者と共有する機会になった。 ・登壇して生活の場から「政治」を語る女性の姿勢は、「女性は政治が苦手」はアンコンシャス・バイアスであり、むしろ地域や生活の問題点を把握している女性こそ政治に適しているのではないかと、市民委員が会議で話し合ったねらいを体現することができた。

事業名	すてっぷフェスタ
ねらい	・国際女性デーに合わせて、すてっぷと市民活動団体との対等な関係における連携事業を実施することで、男女共同参画のすそ野拡大、拠点施設の活性化をめざす。。 ・すてっぷを拠点としている団体の活動紹介を通して、男女共同参画推進の必要性、及びすてっぷの男女共同参画推進に関する市民活動支援について市民の理解を深める。 ・同時にジャーナリストによる基調講演を行い、女性の人権に関する現状と課題について市民と共有する機会とする。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 1541　地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。
実施日等	2024年3月2日（土）10:30～16:00
内容	10:30～12:00《講演》「レジリエンスを信じて 映像ジャーナリストとして生きる」講師：伊藤詩織(参加148人) 13:00～15:30《ステージパフォーマンス》 ホール(参加90人) ＊オープニング演奏　克明小5年生有志による太鼓演奏（5分）、ポコアポコ（15分） ①登録団体活動紹介18団体（18分） ②朗読劇　朗読サークル「すてっぷ・ことのは」（20分） ③寸劇　放射能から豊中の市民・子どもを守る会（10分） ④笑いヨガ　話すレッスンWA（10分） ⑤コーラス　新日本婦人の会豊中支部（10分） ⑥映像「外国人女性支援の取組み」 TIFA（10分） ⑦映像「被害者の証言」「慰安婦」問題の解決を求める北摂ネットワーク・豊中（10分） ⑧ジェンダーあるある　登録団体有志（30分） 10:30～16:00《展示》多目的コーナー(参加不明) TIFA、北摂ネット、放射能から守る会、新日本婦人の会、 男女共同参画社会をつくる会、エネルギーの会、ONCC、女性史を拓く会、話すレッスンWA、粋遊会 10:30～16:00《バザー》ロビー(参加者320人) TIFA、シングルマザー、AZ、話すレッスンWA、アロマガール、宇宙連合☆アントレ、女性史を拓く会、みとい製作所

定員	―　人	応募率	―　%	参加率	―　%	出席率	―　%
応募人数	―　人			参加人数	558人（講演会148人含む）		

＜チラシ＞

＜会場の様子＞

参加者の声	・オープニングの克明小の太鼓演奏、ぽこあぽこの音楽はフェスタらしく、盛り上がってよかった。 ・登録団体紹介では出席できなかった団体もあり残念だったが、活動団体のことがわかりました。 ・恒例のジェンダーあるあるはネタがつきず、困ったことだと思うが、ジェンダーの問題がわかりやすく面白かった。
ねらいに対しての成果	・ステージパフォーマンスは登録団体以外に、講座から結成した自主グループの朗読劇もあり、すてっぷを拠点にした男女共同参画に関する活動団体の多様さを実感することができた。 ・ロビーでは団体によるバザーが盛況であった。バザーを通して市民や団体が交流し、すてっぷの周知を図る機会になった。 ・基調講演では、だれもが情報発信できるメディアの紹介があり、女性が主体的に情報発信することが男女共同参画社会の実現に向けた一歩になることを参加者と共有することができた。

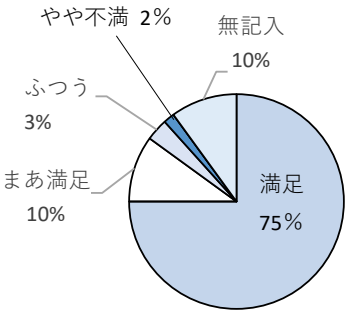
事業名	2023年度男女共同参画週間事業 ジェンダーから見る金子みすゞの生涯と詩
ねらい	・男女共同参画週間の意義を広く市民に周知する。 ・金子みすゞに関する著作のある講師に、みすゞの詩と生涯をジェンダー視点でお話いただき、男女共同参画社会実現に向け、ジェンダー問題解決の必要性の共有と周知をめざす。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1512　男女共同参画の理解を深めるために、豊中市男女共同参画推進条例、男女共同参画週間、男女雇用機会均等月間等の周知を図る。 1541　地域の団体・グループ等に対し、男女共同参画に関わる研修の機会の提供や情報提供を進める。
実施日等	2023年7月8日（土）13:30～15:00
内容	・講演「ジェンダーから見る金子みすゞの生涯と詩」 みすゞの詩と生涯を読み解くことで、現代の女性の生きづらさに通底するジェンダー問題を焦点化し、男女共同参画社会実現の重要性を参加者と共有する。
講師	松本侑子　作家・翻訳家

定員	100　人	応募率	157.0　%	参加率	129.0　%	出席率	82.2　%

応募人数	157　人（女性137人 男性19人 他1人）	参加人数	129　人（女性113人 男性16人）
受入人数	157　人（女性137人 男性19人 他1人）		延べ　—　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・みすゞさんの生涯で初めて知ったこともあって、とても興味深かくとても良かったです。 ・時代背景などもふまえお話をしてくださりとても良かった。 ・金子みすゞの世界を改めて学べました。仙崎に昔ツアーで訪れたこともありました。やさしいだけでなく情熱の人、女性差別の当たり前の時代にあって、それを言語化することのすごさ、みすゞさんのただかわいい詩だけではない、という違う角度から知ることができました。松本さんのファンになりました。 ・素晴らしい内容でした。ジェンダーの視点からみすゞの詩を説いていただき改めて、みすゞ文学の深さと松本先生の聡明さを感じました。日本にはまだまだこんなにも男尊女卑が続いていることを知り、学びがたくさんありました。 ・松本先生の探求心・情熱なしには今日のお話を聞けなかったともいます。金子みすゞさんのこと再発見しました。先生を応援しています。
ねらいに対しての成果	・金子みすゞの生きた時代、みすゞの生涯をジェンダー視点で解説いただいた。みすゞの詩に込められた「女性故の生きづらさ」が現代の女性の問題に通底していること、また、男女共同参画社会の実現がひとり一人の人生に大きくかかわることを共有することができた。 ・男女共同参画社会の実現をめざす拠点施設すてっぷの存在意義を市民に周知することができ、男女共同参画週間に相応しい内容の事業となった。

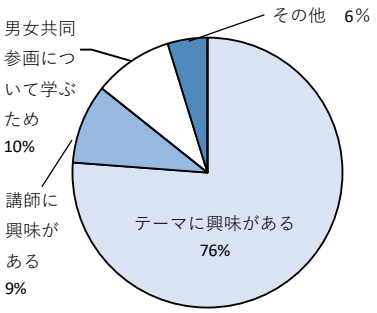
事業名	メディア・リテラシー講座　～ジェンダーで視る映画
ねらい	・メディア・メッセージ（今回は映画を通して）へアクセスし、批判的に分析評価するメディア・リテラシーを学ぶ機会を設定することで、ジェンダー問題について関心をもってもらう。 ・参加者同士が話す時間を設け、ひとつの結論を出すことを目的とするのではなく、同じ映画を観てもさまざまな意見や感想があり、自分とは異なる意見を聞き考えることで新たな気づきにつなげてもらう。 ・すてっぷの所蔵DVDを活用し、すてっぷの機能を周知するとともに利用者の拡大をめざす。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2023年8月19日（土）13:00～16:00
内容	・上映2時間＋ワークショップ1時間 ・上映作品：「ビリーブ　未来への大逆転」（2018年/アメリカ/120分） アメリカで最高裁判事を務めたルース・ギンズバーグの実話をもとにした作品。女性であるが故のさまざまな困難な中、史上初の男女平等裁判に挑んだドラマ。 ・ワークショップ：アートとジェンダーを研究している講師が、映画に関してジェンダーの視点から解説し、参加者の語り合いのファシリテートを行う。
講師	中西美穂　文化研究者

定員	15　人	応募率	186.7　%	参加率	120.0　%	出席率	72.0　%

応募人数	28　人（女性27 人 男性 1 人）	参加人数	18　人（女性17人 男性1人）
受入人数	25　人（女性		延べ　—　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・初めて参加しましたが、いつもと異なった視点で映画を見ました。いつも育児に追われて久しぶりにこのようなイベントに来たので、違う頭を使うことになり、良い刺激となりました。 ・映画に興味があってぜひ見てみたくて参加しましたが、見ごたえがあったし考えさせられました。ワークショップで他の人たちの感想が聞けてよかったです。 ・参加者の意見が聞けてとても有意義だった。ジェンダーについての気持ちが深まったように思いました。
ねらいに対しての成果	・講師により批判的に「ジェンダーの視点でどのようなことに気を付けて観るか」のレクチャー後に上映したことで、ジェンダー問題に関心をもって観賞することができ、メディア・リテラシーの学びにつながる講座であった。 ・ワークショップでは参加者から活発に良かった点、残念な点などの意見や自身の体験と重ねる意見も出たことで、映画から受けるメッセージに新たな気づきや広がりをもつことができた。

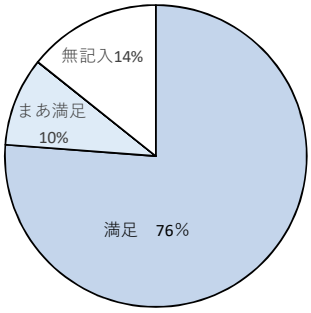
事業名	生きるための「なぜ？」を考えるフェミニズム連続講座2023
ねらい	・今起きている社会構造の中で女性の人権にかかわる「なぜ？」をフェミニズムの視点から探る。 ・「男女共同参画社会をめざす」意義を理論的にジェンダー問題の研究者から学ぶ。 ・フェミニズムについて前年度のテーマと重複しないテーマに設定し、専門分野を掘り下げ、「なぜ？」の背景とともに、解決への糸口を参加者とともに考える。
対象者	一般市民（原則全回出席、各回ごとの出席可）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1552　男女平等や男女共同参画に関わる各種法律について理解し、制度等の活用が可能となるよう学習機会を提供する。
実施日等	2023年10月8日、15日、22日、29日いずれも日曜日10:00～12:00（全4回）
内容	第1回　自己責任化した母性　ケア・フェミニズム 第2回　コスモポリタン・シチズンシップの可能性 第3回　フェミニズムの向かうところ　―支配のない社会と女性差別撤廃条約 第4回　女性の枠組みからも部落の枠組みからも外されてきた部落女性
講師	元橋利恵(大阪大学招へい研究員)、北山夕華(大阪大学大学院准教授)、萩原弘子(大阪府立大学名誉教授)、宮前千雅子(関西大学委嘱研究員)

定員	30人	応募率	150.0　%	参加率	150.0　%	出席率	47.8　%

応募人数	45人（女性 40人　男性 4人　他 1人）	参加人数	45人　（女性 40人　男性 4人　他 1人）
受入人数	― 人		延べ　86人（女性 81人　男性 3人　他 2人）

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度（4回目）＞

参加者の声	・今日の講座を受けて、自分のしんどさの理由が少しわかった気がしました。“ケア”について知らない間に選択させられていることについても（見ないようにしてたのかも）自分の考えに不安を持っていたところや帳尻をあわせているところについて“自己責任”という言葉で片づけられていることの多さについても、自己責任じゃなく見直すことにもなりました。本当にありがとうございました。 ・学校教育のところからしらなかったことが多かったと思いました。様々な事例、石垣の事や、カナダのこと、具体的にきけて、とても良かったです。前回のケアからつながり、自分の個人の問題ではなく、個人的なことは政治的なことというのをつくづく思いました。少し楽になったのとともに諦めがでてきていたのを、少し希望がもてるとともに何か自分でできることもあるのかもと思いました。ありがとうございました。 ・女性差別撤廃条約で日本政府が提案した内容を知ることが出来たことは良かったです。 ・人権や差別の流れを簡単にですが理解でき、入口に立てたように思います。シリーズだったので、全部講座を受けることができてよかったです。
ねらいに対しての成果	・学問としてのフェミニズムが「男女共同参画」を理解する上で基礎をなしており、男女共同参画社会をめざす意義をエビデンスに基づいて学ぶことができた。 ・現代社会の問題のいくつかを取り上げ、フェミニズムの視点から研究者に掘り下げていただくことで、内面化している差別の問題に気づく機会となった。男女共同参画社会の実現に向け、ひとり一人が向き合わなければならない課題があることを共有することができた。

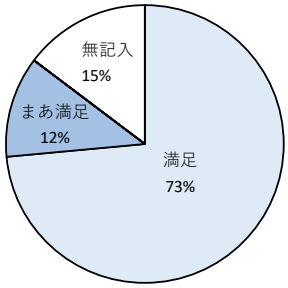
事業名	2023女性に対する暴力をなくす運動 自己責任論から考える貧困と暴力　～面前DVから逃れて
ねらい	・幼い頃から貧困が原因でさまざまな困難に翻弄されてきた講師により、自己責任論が困窮者をさらに追い詰める実態を明らかにし、暴力防止に向けた啓発の機会とし、「女性に対する暴力をなくす運動」の意義を共有する。 ・面前DVの被害と影響を知ることで、“子ども”が経験するDVを広く市民に理解してもらう。 ・インターネット、SNSでの発信を中心に活動する講師を迎えることで、幅広い年代に対しすてっぷの認知度向上をめざす。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 4111　市民一人ひとりがDVとは何か（DVにあたる行為とは何か）を認識し、DVの防止策・対応策などについての理解を深めることができるよう、多様な広報媒体の活用や講座等の開催による普及・啓発に取り組む。また、あらゆる世代への効果的な啓発手段・手法を検討する。 4541　あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。
実施日等	11月11日（土）13:30～15:00
内容	・基調講演「自己責任論から考える貧困と暴力　面前DVから逃れて」 面前DVを受けて育った当事者としてどんな影響があるのか、また、経済的困窮者に対する自己責任論の暴力性を明らかにする。
講師	ヒオカ　ライター

定員	70　人	応募率	75.7　%	参加率	60.0　%	出席率	79.2　%

応募人数	53人（女性 49 人　男性 4 人）	参加人数	42人（女性 41 人　男性 1 人）	
受入人数	―　人		延べ	―

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・貧困が自己責任とは思っていなかったけれど、実情は分かっていないんだなと思う。気にかけてあげる大人になりたいです。ヒオカさん、ありがとうございました。 ・本日はありがとうございました。私は学校図書館で働いています。最初に、公共図書館が居場所だったというお話を聞いて、ヒオカさんの住む地域に図書館があって良かったと心から思いました。私の働いている学校も貧困世帯が多い地域で、目の前にいる子どもたちの顔がたくさん頭に浮かびました。私は仕事を通じて支援をしていこうとお話を聞いて感じました。日本社会を変えていきたいですね。 ・当事者のお話はやはり身につまされるものがあります。もっている人はもっていることに気がつかないという言葉はまさしく「貧困」というのも同じく、その状態を脱さないと貧困という状態が常態化していう方々もいるのではないかと思いました。今後、今日うかがったことを心に留め、自分からも発信していけたらと思いました。
ねらいに対しての成果	・貧困を原因とする見えにくい暴力により、当事者が排除されている状況をエビデンスに基づき示し、自己責任論が困窮者をさらに追い詰める状況を参加者と共有する機会になった。 ・面前DV被害者の子どもの安全な場所として機能している図書館など公的な施設の役割とともに、まわりの大人が関心をもって子どもに接する責任があることを共有することができた。 ・少ないとはいえ10代20代の参加者があり、広い年齢層にすてっぷを周知することができた。

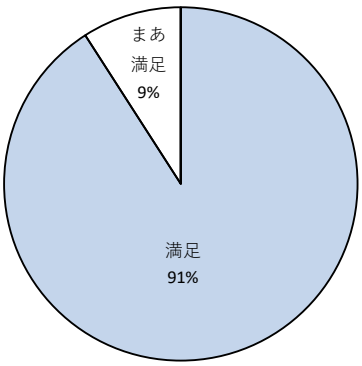
事業名	男性のアンガーマネジメント講座
ねらい	・アンガーマネジメント（怒りをコントロールする力）を学ぶことで、怒りなどの感情を暴力に訴えないスキルを身に付ける。 ・男女共同参画推進センターの事業は男性にとっても有益であることを周知する。
対象者	怒りの感情が整理できない、うまく伝えられないと感じている男性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1521　男性に届きやすい媒体・機会を活用した情報提供や、男性が参加しやすい講座・イベント等を通じて、男性への理解促進を図る。 4111　市民一人ひとりがDVとは何か（DVにあたる行為とは何か）を認識し、DVの防止策・対応策などについての理解を深めることができるよう、多様な広報媒体の活用や講座等の開催による普及・啓発に取り組む。また、あらゆる世代への効果的な啓発手段・手法を検討する。
実施日等	2024年2月25日（日）13:00～16:00
内容	・アンガーマネジメントのプログラムにより、怒りを爆発させることなく、自身の感情と向き合う方法を参加者同士のワークも取り入れ、学ぶ。 ・途中休憩をはさんで実施する。
講師	福成二三代　一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 トレーニングプロフェッショナル®

定員	15　人	応募率	140.0　%	参加率	93.3　%	出席率	66.7　%

応募人数	21　人（女性 一人 男性 21人）	参加人数	14　人（女性 一人 男性 14人）
受入人数	一　人		延べ　一　人

＜チラシ＞

＜講座の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・自分がどのような事で怒っているか分かった。どのようにコントロールしていったら良いか何となく分かった。 ・アンガーマネジメントは興味のあるテーマだった。自分の怒りの感情がどの部分から来るのか、ということは理解できた。アンガーマネジメントのコントロールの仕方・方法論等をもっと深く知りたかった。またワークしたかった。 ・断片的に知っていた情報がつながりました。必要だと感じて受講したので、勉強になりました。 ・参加者同士の話し合いが出来て良かった！
ねらいに対しての成果	・「怒ってはダメ」ではなく、怒る必要のあることには上手に怒れるよう、なぜ怒りがわくのかを掘り下げ、怒りへの対処法は選択できることを学んだ。 ・アンガーマネジメントのプログラムを通し、従来の暴力性を含んだ「男性らしさ」を見直し、対等な人間関係を男性に学んでもらうことで男女共同参画社会をめざす意義を男性に周知する機会になった。

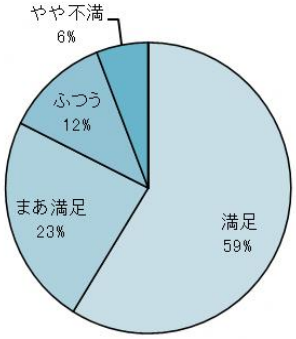
事業名	女性のためのキャリアアップ　TOEIC®対策講座
ねらい	・主にリスニングとリーディングの英語能力を評価するTOEICテストの学習をすることで、就職活動でアピールできる英語力を身に付ける。本講座ではTOEIC600点レベルをめざす。 ・賃金格差や非正規雇用という困難を抱える状況下にある女性の具体的な就労やキャリアアップに結び付くよう技術・資格取得を支援する。
対象者	英語のスキルアップをめざす女性（定員に満たない場合は男性可）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2222（3122）　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2124（3115）　性別にかかわらず、組織等の中で意思決定過程への参画を可能とするマネジメント能力等を養うための学習機会を提供する。
実施日等	6月18日、25日、7月2日、9日、16日、23日、30日、8月6日　いずれも日曜日10:00～12:00（全8回） （予備日8月13日）
内容	TOEICスコア600に向けた学習 テキスト名：「ゼロからのTOEIC®L&Rテスト600点全パート講義」（ジャパンタイムズ出版）
講師	江口こずえ　英語講師（茅ヶ崎英語方式大阪梅田校）

定員	30　人	応募率	80.0　%	参加率	66.7　%	出席率	72.9　%

応募人数	24　人（女性23人 男性1人）	参加人数	20　人（女性19人 男性1人）
受入人数	―　人		延べ　140人（女性135人 男性5人）

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・英語アレルギーがあり、仕事上キャリアアップする上で、外部テストの英語のスコアが必要になってくるかもという状況でしたので、今回の講座に参加しました。今回の講座に参加をして、TOEICの試験内容、勉強の仕方などがわかったので、いずれ受験をしてみたいと思います。ありがとうございました。 ・8回だけの講座では足りないのでもっと回数を増やして、こういった講座を開いてほしいです。または、1年に1度ではなく、何回かやってほしいです。
ねらいに対しての成果	・600点取得に向けた具体的な勉強法を身に付けてもらい、受講者のスキルアップにつながった。 ・本講座を通して英語を学ぶ楽しさを経験し、今後も継続して勉強したいという意欲に繋がった。 ・技術・資格取得支援のほかに、女性の就職転職支援もねらいのひとつであったが、転職のために参加された方はほとんどおらず、この点では、参加者のニーズとはズレがあった。

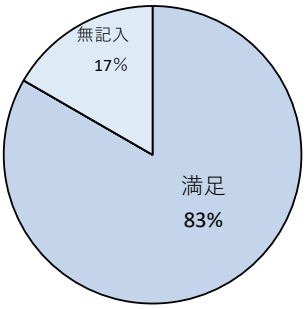
事業名	女性のための再就職セミナー ～ わたしらしくリスタート
ねらい	・結婚や出産等で離職した女性や、正規雇用を希望する非正規雇用の女性等に対して、就労につながる実践的な内容の講座を行う。 ・一般的な就職支援講座では行わない、女性特有の悩みに寄り添った講座を実施することで、少しでも多くの女性が自分らしく働くきっかけを提供する。
対象者	再就職、職場復帰をめざす女性
計画分類番号	2222(3122)　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2226(3126)　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3131(3214)　年齢、身体的機能、家族構成、就労経験などの理由により就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に、相談や各種講座、職業紹介などの支援を行う。
実施日等	2023年12月4日(月)、5日(火)、11日(月)、12日(火)10:00～12:00(全4回)
内容	第1回 「私らしく働く」ための自己分析ワークショップ 第2回　マネープランで見る働き方の選択肢 第3回　採用担当者の目から見た女性の働き方＋質問会 第4回　履歴書作成方法、面接対策　ビジネスマナー初級編 ※個別相談(希望者のみ1人1回、30分):12月12日(火)、14日(木) ※ハローワークの活動実績にあたる証明書発行
講師・相談員	山本直美(キャリアコンサルタント)、植田香代子(うえだライフマネジメントオフィス代表)、佐々木千恵子(有限会社ササキセキュリティー会長)、松永かなえ(一般社団法人Office Carrer Navigate) ※相談:山本直美、松永かなえ

定員	20　人	応募率	55.0　%	参加率	55.0　%	出席率	59.1　%

応募人数	11　人（女性11人　男性 0人）	参加人数	11　人（女性11人　男性 0人）
受入人数	―　人		延べ　26　人
相談件数	3件		

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・話をするのが苦手でしたが、面接の練習をいろんな立場からできてとても勉強になりました。お話もわかりやすかったです。 ・面接練習がとても緊張しました。とてもいい刺激になりました。勉強になりました。 ・同じように悩んでいる人に会えてよかったです。少しほっとしました。 ・4回を通じて参加させていただいて、いろいろな面整理できてきたように思います。ありがとうございました。 ・講師の皆様どなたも丁寧でわかりやすくお話頂き感謝しております。様々な仕事があること、手段がある事を学ぶことができ、前向きになることができました。
ねらいに対しての成果	・自己分析から面接の練習まで、具体的に就労に踏み出すことがイメージできる内容であった。 ・講師の現在に至る経験談は、受講者が就業する上での参考になる内容が多く含まれていた。

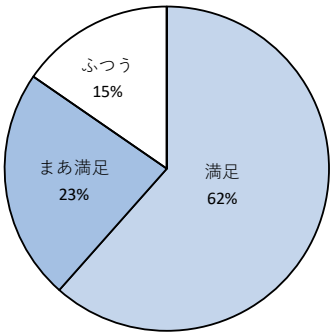
事業名	女性のための再就職セミナー　～パソコンスキルでリスタート
ねらい	・(ライフイベントを機に退職、育休産休取得など)ブランクを経て、再就職をめざす女性に学習の機会を提供し、スキルのアップデートをした。と、面接などでアピールできる実績を作る。 ・Word、Excelで、仕事上つまづきやすいポイントを学び、業務の効率化を図れるようにする。
対象者	再就職、職場復帰をめざす女性
計画分類番号	2222(3122)　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2226(3126)　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3131(3214)　年齢、身体的機能、家族構成、就労経験などの理由により就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に、相談や各種講座、職業紹介などの支援を行う。 2221(3121)　女性の職業能力を高めるため、技術習得や資格取得につながる講座等の学習機会を提供する。
実施日等	2024年1月15日(月)、16日(火)、18日(木)、22日(月)、23日(火)、30日(火) いずれも10:00～12:30(全6回)
内容	第1回　Word基礎(書式設定、作図・作表、文書作成、編集、差込印刷等) 第2回　Excel基礎(データ・数式入力、表作成、関数、グラフ作成等) 第3回　ビジネスマナー(PC操作やメール作成、データ取り扱い、書類作成、送付時マナーなど) 第4回・第5回　応募書類作成(履歴書:Excel、職務経歴書:Word) 第6回　面接対策 ※ハローワークの活動実績にあたる証明書発行
講師	堀井知子ほか　一般社団法人OfficeCarrerNavigate

定員	20　人	応募率	110.0　%	参加率	90.0　%	出席率	65.8　%

応募人数	22　人(女性 22 人　男性 ― 人)	参加人数	18　人(女性18人 男性―人)
受入人数	20　人(女性20人 男性―人)		延べ　79　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・PCに久しぶりに触れる機会があり、今後のステップアップに役に立つと思いました。 ・PCの基礎から学べて良かったです。(再確認出来ました) 最終は面接の指導等、大変良かったです。転職にはいろいろな準備とエネルギーがいるので、そこの気持ち、モチベーションを高めて、いろんな事にチャレンジしたいです。ありがとうございました。 ・これまで接客業が長かったため事務職での対応についていろいろ学べて良かった。 ・当初は、Word・Excelは仕事で使用していたのである程度知識があると思っていましたが、Wordでも使用した事がないキーもあり勉強になりました。明日以降も期待しています。
ねらいに対しての成果	・最新のPCにより、Word、Excelの基礎を改めて学ぶ機会を提供することができた。 ・再就職する際に今更聞けない感のあるPCを活用したビジネスマナー、面接対応までも学習することで、ブランクを感じずに就職活動に活かせる内容であった。

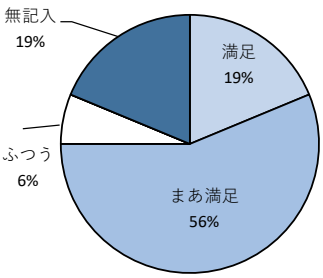
事業名	[共催事業]女性の“働く”を考えよう　～配偶者控除と税金と社会保険から
ねらい	・女性が人生設計を考える際、経済を世帯単位で考えるリスク、また、再就職にあたり税金や制度等の情報提供の機会とする。 ・女性自身が内面化している性別役割分業が人生設計にどのように影響しているか「働き方」を通して考える。 ・企業と連携することで幅広い利用者の拡大や施設の周知を図る。
対象者	就労を考えている女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1552　男女平等や男女共同参画に関わる各種法律について理解し、制度等の活用が可能となるよう学習機会を提供する。 2213　市民・労働者に向けて、パートタイム労働や派遣労働に関わる制度の周知を図り、労働条件や雇用の安定等についての啓発を進める。 2222(3122)　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2226(3126)　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。
実施日等	2024年2月20日(火)10:30～12:00
内容	なぜ働くのか、どのように働くのかを考え、決定に役立つFPの情報提供を中心に進める。 ・配偶者控除の壁とは？　壁を超えるとどうなるの？ ・平均寿命と健康寿命 ・専業主婦から正社員への実例 ・あなたに合った働き方 ※個別相談(希望者のみ)
共催先/講師	ソニー生命保険株式会社　(ライフプランナー　植木満宏、北野伊織)

定員	20　人	応募率	105.0　%	参加率	80.0　%	出席率	76.2　%

応募人数	21　人(女性21人　男性 ―人)	参加人数	16　人(女性16人　男性 ―人)
受入人数	―　人(女性―人　男性 ―人)		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

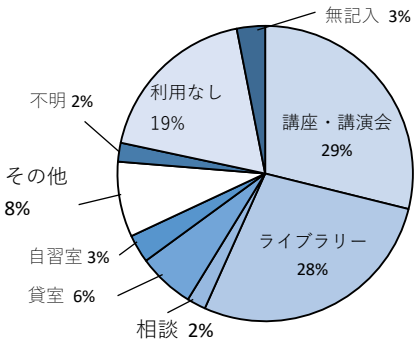
参加者の声	・働く際に壁と言う言葉を気にせず、自分の働き方を年齢に応じてどうしていくかライフプランを見直すきっかけになりました。 ・税の基本知識について教えて頂きありがたかったです！ありがとうございました！ ・働き始める前に少し知っておこうと参加しました。配偶者控除が減る段階まで最初は働けないと思いますが、自分に合った働き方でやっていこうと思いました。ありがとうございました。
ねらいに対しての成果	・年収に応じた税金、社会保険について一律に損得だけでは計れない制度の説明により、働くときに何を優先させるか主体的な選択が重要であることを理解する機会になった。 ・性別役割分業の考え方がどのように影響したかを、「夫」(講師)の立場から、「妻」が再就職を選択した際の体験を語ることで「女性は家族を優先にする」という考え方にとらわれない具体的な選択肢を示すことができた。

事業名	すてっぷ上映会「マイ・ニューヨーク・ダイアリー」
ねらい	・ライブラリー所蔵の作品の上映を通して、すてっぷの周知、およびライブラリー、貸室等の利用促進をめざす。 ・今回の上映作品は、都会の片隅で理想と現実の間で揺れ動く女性が主体的になるまでを描き、エンパワーメントへの気づきの共有が期待できる。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。
実施日等	2023年5月27日（土）　①10:00～11:45　②14:00～15:45
内容	・「マイ・ニューヨーク・ダイアリー」（2020年/アイルランド・カナダ/101分） ・原題「My Salinger Year」 ・2回上映 ・作品概要　作家志望の女性がニューヨークで出版エージェントとして働きながら夢を追う実話をもとにしたヒューマンドラマ
講師	―

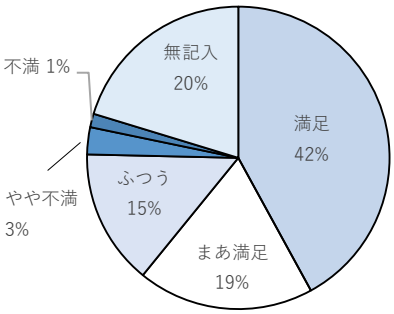
定員	100　人	応募率	89.0　%	参加率	78.0　%	出席率	87.6　%

応募人数	89　人（女性71人 男性 18 人）	参加人数	78　人（女性62人 男性16人）
受入人数	―　人（女性 ― 人 男性 ― 人）		延べ　―　人

＜チラシ＞



＜すてっぷ来館経験　複数回答＞



＜満足度＞

参加者の声	・知識が全くないまま鑑賞させていただきましたが、本当に良い映画でした。関連図書やサリンジャーについても読んでみたいと思いました。何度か上映会に参加させていただきましたが、毎回良い映画を選んでいただき感謝しています。 ・女性も自分の考えを恐れずに言えることが大切だと思った。誠実に接していればわかってもらえる。自分らしくって大事だと思った。 ・少し分かりにくい部分もありましたが、自分では選ばない分野の映画が見れて視野が広がりました。 ・静かに気持ちをゆさぶられる映画でした。ポジティブな気持ちをもらえました。
ねらいに対しての成果	・すてっぷの利用経験がない参加者が19%あり、新規利用の促進につながる入口的な事業となった。 ・女性が精神的に成長していく過程をファンタジー的に淡々と描いた場面のある作品のため、ドラマチックな展開を期待した人には物足らなさが残る作品であったかもしれないが、アンケート結果はおおむね好評であった。自分の生き方を重ね、エンパワーメントにつながる意見が多かった。

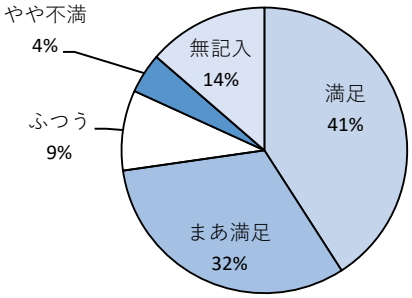
事業名	女性だけの朗読ワークショップ　～表現活動、はじめの一歩
ねらい	・会議などのさまざまな場面において女性が意見を表明するためにも、大きな声を出す、はっきり言葉を伝えるなどの朗読は有効である。 ・表現活動として今回の朗読では上手になることだけをめざすのではなく、参加者自身がエンパワーメントする。 ・継続的に行うことが可能な表現活動のため、自主グループ化をめざす。
対象者	テーマに関心のある女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。
実施日等	2023年7月22日、29日、8月5日　いずれも土曜日14:00～16:00（全3回）
内容	・朗読の練習と講師によるアドバイス 第1回目　「不思議の街」（与謝野晶子作）を題材にする 第2回目　参加者の好きな題材を持参する（自分で書いた原稿・新聞記事可） 第3回目　各自が選んだ題材による発表の形式をとる
講師	阿笠清子　劇作家

定員	15　人	応募率	206.7　%	参加率	146.7　%	出席率	58.7　%

応募人数	31　人（女性31人 男性0人）	参加人数	22　人（女性22人 男性0人）
受入人数	25　人		延べ　44　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

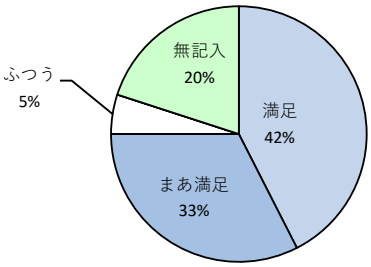
参加者の声	・同じ素材でも読む人によって異なるものに聞こえるのが興味深いです。 ・何回も黙読して内容をつかまないと読めないので、初見は厳しかったです。上手に読むより自分の読み方を大切に、を実践していきたいです。 ・以前通ったことがある、朗読ワークとは違う、個人に合わせての対応（助言）が良かったです。 ・自分の意見を的確に表現する機会がないので、できるだけ思考をまとめることを考えたい！と思うようになりました。 ・朗読のノウハウも少し学べたし、「女性の生き方や話し方」の学びを今後も！と期待が生まれた。
ねらいに対しての成果	・夫婦の家事分担に関して、以前新聞に投稿した自分の文章を朗読する人もおり、女性が自身の考えを表現するというエンパワーメントの一助になった。 ・回を重ねるごとに、自分の考えを伝えるための資料を自発的に用意する受講生が出るなど、単に上手になることをめざすのではない、自己表現のための朗読という趣旨が伝わった。 ・講座終了後に自主グループができ、市民による継続した学びにつながった。

事業名	すてっぷ上映会「サムジンカンパニー1995」
ねらい	・ライブラリー所蔵の作品の上映を通して、すてっぷの周知、およびライブラリー、貸室等の利用促進をめざす。 ・今回の上映作品は、露骨な学歴差別のなか、キャリアアップのために努力を重ねる高卒女性たちが結束して、会社の不正を暴く作品である。主人公とその周りの人々の変化を見ることで、参加者のエンパワーメントに向かう気づきの共有が期待できる。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。
実施日等	2023年10月21日（土）　①10:00～12:00　②14:00～16:00
内容	・「サムジンカンパニー1995」（2020年/韓国/110分） ・原題「Samjin Company English Class」 ・2回上映 ・作品概要　国際化のため激変する90年代のソウルが舞台。大企業につとめる3人の高卒女性社員達が、性差別や学歴差別のなかで会社の不正に立ち向かう姿を描いた作品。
講師	―

定員	100　人　各回50人	応募率	67.0　%	参加率	49.0　%	出席率	73.1　%
応募人数	67　人（女性53人 男性14人）	参加人数	49人（女性35人、男性5人、無記入9人）				
受入人数	―　人		延べ	―　人			

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・エンパワーされる内容でした！実際にあったことだと知りませんでした。調べてみようと思います。 ・感動しました。女性でも勇気を抱いて行動すれば実になる事。 ・興味深いテーマでした。90年代の韓国の時代背景もおもしろかったです。 ・本当？実話に基づいた映画とは信じ難いです。韓国の女性は素晴らしい。日本の女性とは大違い。ものすごいパワーを感じました。日本女性もこうありたいものです。 ・内部告発で正義が全うされたことはすばらしいけど、結局、勝ち組と負け組？上下関係は再構築されていくのか？？？ ・全くの極論ですが、日本＆世界はもっと女の人が働ける環境を作れば（全てにおいて）、労働力問題も解決すると思います。女の人を下に置いておいて、外国人労働者云々というのは本末転倒だと思っています。
ねらいに対しての成果	・映画上映後、この作品はDVDを借りれるのか、もう一度見たいからとチラシを持ってライブラリーに行く方が数人おり、施設の利用促進につながった。 ・映画鑑賞後、自分自身で当時の韓国の状況を調べてみたいとの感想や、ラストシーンへの批判的な視点もみられるなど、多様な角度から市民の関心が深まるきっかけとなった。 ・主人公たちが大企業の不正に立ち向かう姿への共感だけではなく、女性が自発的に行動することの意義について考えたという内容の感想を得られた。

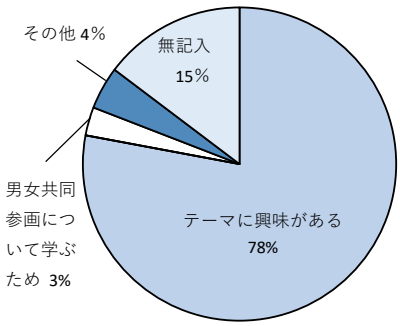
事業名	とよなかシネコン「バハールの涙」
ねらい	・ライブラリー所蔵の作品の上映を通して、すてっぷの周知、およびライブラリー、貸室等の利用促進をめざす。 ・豊中市内の各施設と共同でイベントを行うことで、市民の施設利用促進および各施設間の交流を図る。 ・今回の上映作品は、戦時下での女性への性暴力や女性差別、児童虐待などを描き、現在も戦闘が続いている事への危機感など、多様な問題意識の共有が期待できる。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2023年1月27日（土）　①10:00～12:00　②14:00～16:00
内容	・「バハールの涙」（2018年/フランス・ベルギー・ジョージア・スイス合作/111分） ・原題「Les filles du soleil」 ・2回上映 ・作品概要　ISに故郷を襲撃された主人公は、拉致された息子を助けるために女性武装部隊を結成し、最前線で戦う。ISが恐れた実在の女性戦闘部隊の壮絶な戦いを描く。 ※マチカネポイントを付与
講師	―

定員	100　人	応募率	100.0　%	参加率	78.0　%	出席率	78.0　%

応募人数	100　人（女性70人 男性30人）	参加人数	78　人（女性59人 男性19人）
受入人数	―　人		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜全体パンフレット＞



＜参加動機＞

参加者の声	・現在世界で起きている真実！世界中の女性、子ども達の残酷な現在(いま)を切り取った心に響く映画でした。有難うございました。 ・映画はテーマについて学ぶのに適した媒体だと思います。今後も続けてほしい。 ・とても良い内容でした。ニュース記事などでは分からない当事者、また、メディアのあり方など考える良い機会になりました。 ・戦争被害者の姿が描かれていて、胸が痛む内容で、現実はもっともっと多くのことがあるんだと思い、改めて戦争反対の想いを強く平和を祈る気持ちでいっぱいです。
ねらいに対しての成果	・実話をもとに、女性の兵士の戦闘の日々を、女性のジャーナリストを通して描いており、戦時下の性暴力や児童虐待をリアルに理解することができる作品であった。戦時下では女性や子どもは人間として扱われないということを参加者と共有することができた。 ・「とよなかシネコン」では、他施設も社会問題をテーマにした作品を上映しており、人権問題を訴える意味でも相乗効果があった。また、他施設の来場者にすてっぷの周知ができる機会となった。

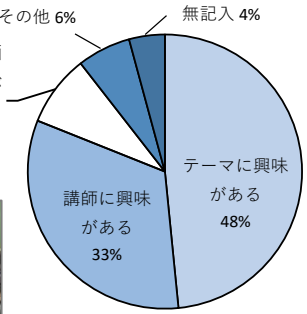
事業名	［共催事業］平和・フェミニズム・セクシュアリティ 三人展 私たちからあなたへ　～映画は未来へのメッセージ
ねらい	・女性が監督として認められなかった時代から、平和、フェミニズム、セクシュアリティをテーマにした映画を撮ってきた3人の女性の監督が作品や仕事について語り、参加者と交流することで、女性が表象する社会的価値を考察する機会とする。 ・女性監督と連携することで利用者の拡大や施設の周知を図る。
対象者	一般市民
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1322　男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。 1331　文化創造・表現活動においては男女共同参画の視点に配慮するとともに、文化創造・表現活動を通して男女共同参画の推進を図る。 1511　多様な媒体によって、男女共同参画の理解を進める周知・啓発を推進する。
実施日等	2024年2月11日（日）11:00～18:30、12日（月・祝）10:00～17:30
内容	上映作品 『矢臼別物語』（山本洋子監督作品） 『姉妹よ、まずかく疑うことを習え』（山上千恵子監督作品） 『雪子さんの足音』（浜野佐知監督作品） シンポジウム 「私たちからあなたへ　～世代を繋ぐシンポジウム～」 交流会 「監督と語ろう！」
共催先	株式会社旦々社
共催先/講師	浜野佐知（映画監督）、山本洋子（映画監督）、山上千恵子（記録映画監督）、坂本知壽子（社会学・ジェンダー研究）、園山水郷（映画研究者・映像作家）、岸野令子（映画パブリシスト・キノキネマ代表）

定員	656　人	応募率	26.5　%	参加率	26.5　%	出席率	100.0　%

応募人数	174　人（女性148人 男性26人）	参加人数	174　人（女性148人 男性26人）
受入人数	―　人		延べ　174　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・監督・脚本家の方のお話もたくさん聴けて貴重な機会でした。ありがとうございます。 ・男性の参加(しかも遠方)もあり、多くの方が関心をもっているなぁーと。浜野監督最高。ただシンポジウムは男女の対立軸のみではなく、それこそ、ゲイやレズ等の少数派も含め、それぞれが生き易い世界になれば、今の監督さんの映画は「へー、そういう時代もあったのー⁉」とか「こんな時代に戻したくないなー」という見方になってゆくかな。 ・浜野監督の「女になれない職業」は読んでいましたが、映画はまだ見たことがなかったので、やっと見ることができて良かったです。その後のシンポジウムも登壇者の方がそれぞれにご自分の見方、考え方を語ってくださって興味深かったです。
ねらいに対しての成果	・各作品の上映後に行われた、監督による作品のテーマや背景についてのスピーチは、女性としての経験に基づいており、女性が監督をする意義を参加者と共有することができた。 ・交流会、シンポジウムでは参加者からの活発な意見が交わされ、監督たちがテーマとしてきた平和、フェミニズム、セクシュアリティについて、掘り下げた議論ができた。 ・一般的な映画館で上映されることの少ない作品を上映したため、従来の参加者層とは異なる参加者があり、すてっぷの周知につながった。

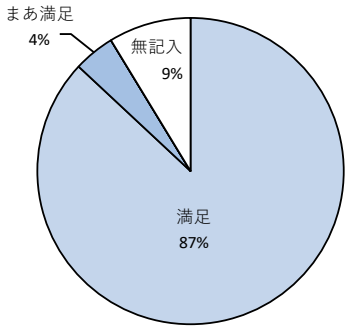
事業名	性の多様性から「じぶん」について考える ～誰もが排除されない社会をめざして、子どもたちとの出会いからみえてきたこと
ねらい	・性の多様性について正しい知識を身につけ、人権意識を高めてもらう。 ・社会や地域の無理解や偏見をなくす。 ・子どもに関わる大人が、正しい知識を身に付けることで、セクシュアルマイノリティの子どもの健やかな成長をめざす。 ・LGBTQ理解が進んでいる豊中市をめざす。
対象者	親、子どもに関わりをもつ大人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1211　からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1231　LGBTをはじめとする性的マイノリティの人権尊重が浸透するための庁内および地域、学校等に向けた学習機会の提供や啓発、情報提供を進める。
実施日等	2023年10月7日（土）14:00～16:00
内容	・性の多様性について 　体験談（子ども時代～大人になるまでの生活や感情、パートナーとの出会いをきっかけに知ったこと、感じたこと） ・性のあり方について 　出前講座を行う中で見えてきたこと
講師	田中一歩、近藤孝子　にじいろi-Ru(アイル)

定員	30　人	応募率	93.3　%	参加率	86.7　%	出席率	92.9　%

応募人数	28　人（女性23人 男性2人 他3人）	参加人数	26　人（女性20人 男性6人）
受入人数	―　人（女性―人 男性―人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・LGBTの講座は何回か参加しているのですが「子どもに伝える」を大切にされているだけ有り、ポジティブにとらえる事に優れていると思いました。今我が子にも色々な問題の告知を考えています。「おかしい」「変」、世間の理解度の低さ、それと多様性、できる事できない事、対応などどう告げるのか参考にさせていただきます。 ・勤務校で、何か多様性の話をすることができたらと思い参加させていただきました。色々と考えさせられました。授業の中の私の言葉1つで、逆に傷付ける子どもたちがいないか、子どもの心に寄りそって進めていきたいです。
ねらいに対しての成果	・マイノリティの当事者であるないに関係なく、人のあり様は多様であり、差別や偏見は許されないことであると、講師の経験から学ぶ機会になった。 ・教員など子どもとかかわりをもつ人の参加もあり、教育現場等で本講座の内容が活かされることが期待できる。

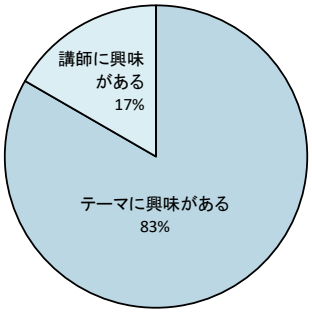
事業名	出産・育児で“もやもや”している女性のためのおしゃべり会
ねらい	・子育て中の女性がパートナーとの生活や将来、また子育ての悩みや不安を共有することで、悩みの根底にある性別役割分業や女性に偏るジェンダーの問題に気づいてもらい、男女共同参画社会をめざす意義を学ぶ機会にする。 ・悩みを抱える女性をすてっぷの相談につなげる。
対象者	育児・パートナーとの関係に悩みをもつ女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1221　あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。 1421　男女共同参画をめざす幼児教育、乳幼児保育・療育の研修、研究を推進する。 1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。
実施日等	2023年2月29日（木）10:30～12:00
内容	・前半：講演「現代日本社会で母親になることは、なぜこんなに大変なのか？」 ・後半：参加者によるおしゃべり会（ファシリテーターは講師） ※本講座はインターシップ生による企画のため、参加者の許可のもと個人情報に配慮のうえ、インターシップ生の卒業論文の参考にさせていただく。
講師	村田泰子　関西学院大学社会学部教授

定員	10　人	応募率	60.0　%	参加率	60.0　%	出席率	100.0　%

応募人数	6　人（女性6人 男性一人）	参加人数	6　人（女性6人 男性一人）
受入人数	―　人		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜参加動機＞

参加者の声	・田舎でたくさんの大人や近所の方々が行き来する環境で、私は育ちました。今は親元離れた地で、まさに「孤立育児」！息苦しさの原因がこういうことか、と納得いく情報がいただけた。普段の育児を共に楽しむ、共有し合う相手がとっても必要。もちろん夫は仕事してお金を稼いでいるわけだけど、その場にいないとできないことがたくさんある。子育ての苦楽を共に味わえる相手がいるといいなと思いました。 ・子を育てるのは母親という暗黙の了解は戦後に発展してしまったものだとよく分かりました。私は実家のそばで子育てをしています。恵まれていると思いますが、これから働くため、不安もあり参加しました。同じ立場のお母さんたちと話し合いができて良い機会となりました。時間が足りないぐらいでした。ありがとうございました。 ・丁度子どもが幼稚園に入園するタイミングで今までの育児を振り返れてスッキリしました。子どもは好きだし、育児自体も嫌いではないが、とにかく負担がありすぎて気持ちがふさいでしまうのかもと思いました。今後も先生の研究を楽しみにしています。
ねらいに対しての成果	・母親が抱く「子育ての悩み」の根底にある性別役割「子育て＝母」「愛着理論」がジェンダーの問題に大きく影響を与えたことをエビデンスに基づき考察した。 ・個人的な悩みを語り合うことで、夫の長時間労働や転勤による母親の「孤立育児」の問題などを共有することができ、男女共同参画社会をめざす意義を確認する機会になった。

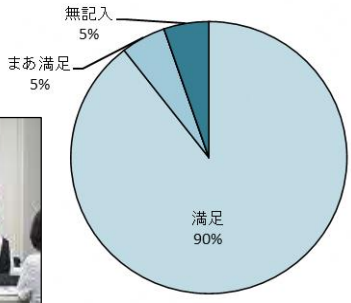
事業名	仲間と学ぶ　～女性フリーランスのための基礎講座
ねらい	・長年フリーランスとして働いてきた講師の実践的な経験談から、仕事を継続するうえでの大事なポイントを基礎から学ぶ。 ・フリーランスをめざす人の支援だけではなく、交流の場にもする。
対象者	フリーランス・個人事業主を考えている、また始めて間もない女性
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2223(3123)　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。
実施日等	2023年9月3日、10日　いずれも日曜日10:00～12:00(全2回)
内容	第1回(オンライン配信あり) ①フリーランスの実態:女性のライフスタイルとフリーランス、講師の起業背景、メリットとデメリット ②実務について:企業が求める能力・スキル／コミュニケーション能力のスキルアップ（信用獲得とトラブル防止のための実践例)／スケジュール管理／運営に必要な書類／見積り方法／契約書・発注書・請書・請求書・領収書／回収トラブルの避け方／Excelテンプレート(見積書・発注書・請書・請求書・納品書)の解説／インボイス制度概要／フリーランス保護新法 第2回(オンライン配信なし) ※交流会(名刺交換等)75分　＊質疑応答35分
講師	近藤由美子　SANTA NETWORK代表

定員	30　人	応募率	103.3　%	参加率	76.7　%	出席率	53.2　%

応募人数	31　人(女性31人 男性一人)	参加人数	23　人(女性23人 男性一人)
受入人数	31　人(女性31人 男性一人)		延べ　33　人
オンライン受講者	4　人(女性4人 男性一人)		

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・受講者の方々が色々な考えをお持ちでとても参考になりました。心構え、実務的なことなど、具体的に説明していただき、とても参考になりました。自分でもっといろいろ勉強していきたいと思います。 ・本日はありがとうございました！先生の実体験もふまえて、教えて頂き、とても分かりやすかったです。フリーランスになりたい、なったけれども困っているという方々と交流できてよかったです。貴重な場の提供をありがとうございました！
ねらいに対しての成果	・講師の実体験を踏まえた内容としたことで、フリーランスとしての働き方の基礎について、学ぶことができた。 ・講義だけでなく、始めて間もない人たちだけの交流の時間を設けたことにより、様々な業種のフリーランスの方と仕事で繋がる場を提供することができた。お互いの仕事を受注し合う姿もあった。

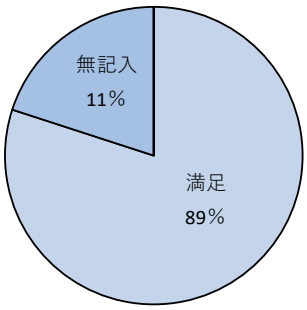
事業名	女性マネジメント職応援講座　～キャリアに前向きスイッチオン
ねらい	・男性社員9割の企業における女性のキャリアマネジメントに関する理解促進の取組みを紹介する。 ・女性のライフイベントと仕事の両立及び、成長を引き出している企業の実践例を紹介することで、管理職をめざす女性や女性の管理職を育成しようとする人の学びの場を提供する。 ・マネジメントに必要なジェンダー平等の視点及び「ガラスの天井」の乗り越え方を学ぶ。
対象者	マネジメント職に関心のある女性、女性の部下をもつ人
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2222(3122)　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2124(3115)　性別にかかわらず、組織等の中で意思決定過程への参画を可能とするマネジメント能力等を養うための学習機会を提供する。
実施日等	2023年11月5日、12日　いずれも日曜日10:00～12:00（全2回）
内容	第1回　「ライフキャリアデザインのリアルを聞こう」 男性社員比率が9割を超える企業における女性活躍推進事例と意見交流会 第2回　「チャレンジが私を育てていくーやってみようとやらせてみようー」 女性マネジメント職の実践例（大規模商業施設における女性警備隊）
講師	高木佑子、田邊明日香、三原優弥　株式会社ジェイアール西日本総合ビルサービス

定員	25　人	応募率	80.0　%	参加率	64.0　%	出席率	62.5　%

応募人数	20　人（女性15人 男性5人）	参加人数	16　人（女性　11　人　男性　5　人）
受入人数	―　人（女性―人 男性―人）	延べ	25　人（女性17人 男性8人） うちオンライン7人（女性4人 男性3人）

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・講演を行う女性の方々が、意見や主張を生き生きと発しているのを聞き、きらきらしていて素晴らしいと思いました。チームとして働くために、自分達の意志をはっきり持って進んでいることに勇気をもらいました。なかなか、立ち上げる、改革を実際に行うには、やはり難しいと感じるので、すごいな、と感じました。 ・リカレントで受講された内容のシェアが、現代の教育でこのような講義をされているという気づきになりました。ゆえに、チーム内に同じように教育する要素として盛り込んでゆきたいと思いました。 ・前に進むことだけを目指していましたが、自分の選んだ道の後ろを振り返って、通りやすい道ができているかについて考えたこともなかったので2回通して受講してとてもよかった。ちょうど、「どんな自分でありたいか」を考えているタイミングだったので、今回の内容がしっかり刺さりました。
ねらいに対しての成果	・管理職をめざす女性が問題に直面した際の解決例、及びジェンダー平等の視点による解決事例を示すことができた。 ・アンケート結果に、後輩の女性のキャリアにも目を向ける必要性に気づいたという意見が得られ、マネジメントの考えを深めるきっかけになった。

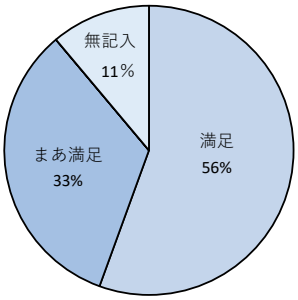
事業名	はたらく女性のツナガル交流会　～関西×非正規×仲間
ねらい	・ロールモデルとの出会い、また、孤立しがちな非正規職の女性が交流する機会を提供する。 ・自身の課題を、経済学の視点から紐解く機会にする。
対象者	非正規雇用で働いている女性（就職活動中、休職中も可）
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 2212　市民・労働者や事業所等に向けて、働く場でのセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等各種ハラスメントの防止に向けた学習および啓発、具体的かつ効果的な情報提供を進める。 2213　市民・労働者に向けて、パートタイム労働や派遣労働に関わる制度の周知を図り、労働条件や雇用の安定等についての啓発を進める。 2222(3122)　女性のための職業意識や職業観の形成、再就職、キャリアアップ等継続就業を支援する学習機会を提供する。 2226　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。
実施日等	2023年12月16日（土）14:00～16:00
内容	前半：講演「女性の経済的自立」 社会保障制度、正規雇用非正規雇用の違い、さまざまな職場で働く女性の実態 後半：交流会（ファシリテーターは講師）
講師	横山由紀子　兵庫県立大学教授

定員	25　人	応募率	48.0　%	参加率	40.0　%	出席率	83.3　%

応募人数	12　人（女性12人 男性―人）	参加人数	10　人（女性10人 男性―人）
受入人数	―　人（女性―人 男性―人）		延べ　―　人

＜チラシ＞

＜会場の様子＞



＜満足度＞

参加者の声	・とても有意義な時間を過ごせて良かったです。 ・会の進め方や、参加者のリアルな悩みを聞けて、とても参考になった。もう少し深く交流できたら良かった。 ・異世代交流の場を今後にいかしたい。 ・先生が明るくハキハキ説明して下さって、良い時間になりました。反論の方法やトークについて、トライしてみます。 ・たのしく参加できました。「反論はコミュニケーション能力」が勉強になりました。
ねらいに対しての成果	・ライフスタイル全般に関するジェンダーの思い込みをエビデンスを元に解説し、女性の生きづらさや女性の労働の悩みは個人の問題だけではないことを学んだ。 ・従来の「教育→仕事→引退」にとらわれない生き方（働き方）として、無形資産の「変身資産」（転職、起業、学び直しなど変身する能力を資産として蓄え活用）が紹介され、働くことに対する発想の転換が提示された。 ・交流会では、様々な職業の参加者から活発な意見が出され、悩みに対する講師のアドバイスなども共有する機会となった。講座終了後も何人かが集まり、交流する様子が見られた。

事業名	とよなかすてっぷジェンダー平等教育推進助成事業		
ねらい	・ジェンダー平等教育は、性別による差別や不平等をなくすための教育である。豊中の未来を担う子どもたちが性別にかかわりなくお互いを尊重し、個性と能力が発揮できる男女共同参画社会の実現をめざし、小学校・中学校におけるジェンダー平等教育推進プログラムを実施する。		
対象者	豊中市立小中学校の生徒、保護者、教員（PTAとの共催も可）		
計画分類番号	1111	展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。	
	1211（3311）	からだと性に関する正しい情報提供を行い、互いの性を尊重し合うことができるよう啓発を進める。	
	1221	あらゆる世代に向けて、性と生き方について考えるための講座等、学習機会を提供する。	
	1231	LGBTをはじめとする性的マイノリティの人権尊重が浸透するための庁内および地域、学校等に向けた学習機会の提供や啓発、情報提供を進める。	
	1322	男女共同参画の視点によるメディア・リテラシー向上のための教育、学習の機会を提供する。	
実施日及び参加人数	2023年7月6日（木）10:45～12:20　豊中市立東泉丘小学校　参加者105人（4年生）		講師③
	2023年7月11日（火）10:40～12:20　豊中市立第五中学校　参加者133人（2年生）		講師④
	2023年7月14日（金）10:40～12:20　豊中市立第一中学校　参加者228人（2年生）		講師②
	2023年8月31日（木）10:45～12:10　豊中市立桜塚小学校　参加者95人（6年生）		講師①
	2023年10月24日（火）8:50～10:25　豊中市立緑地小学校　参加者119人（4年生）		講師①
	2023年11月20日（月）13:40～14:25　豊中市立少路小学校　参加者150人（5年生）		講師①
	2023年12月21日（木）11:35～12:20　豊中市立第十八中学校　参加者238人（3年生）		講師③
	2024年1月31日（水）8:50～10:25　豊中市立第十二中学校　参加者117人（2年生）		講師④
	2024年2月29日（木）10:00～12:00　豊中市立克明小学校　参加者14人（保護者）		講師②
	2024年2月29日（木）13:45～15:20　豊中市立克明小学校　参加者66人（6年生）		講師②
	2024年3月8日（金）9:35～10:20　豊中市立桜井谷小学校　参加者112人（3年生）		講師①
	2024年3月14日（木）10:50～12:25　豊中市立大池小学校　参加者110人（3年生）		講師②
内容	豊中市立小中学校を対象にジェンダー平等教育推進プログラムの実施校を募集し、男女共同参画を推進する学習の機会を提供する。（抽選）	参加人数合計	1,487　人
講師	①メンタルケア心理士　浅田　昌代（生教育）　②思春期保健相談士　徳永　桂子（性教育）		
	③京都府警ネット安心アドバイザー　石川　千明（情報モラル）		
	④株式会社ファーストペンギン　岡　笑叶（LGBTQ）		
子どもの感想	・LGBTQという言葉は知っていて、広まってほしいものだと思っていたけど、なくなった方がいいという考えもあることを知ることができた。そして、性別だけじゃなくて1人1人が個性を持つことが大切なんだなと思った。 ・初めて聞いたことがあった。自分のためになるものが多かった。ちゃんとそういうのはインターネットで調べるんじゃなくて、本や保健の先生に聞かないといけないということが改めて分かった。		
保護者の感想	・性教育についての本などで年頃の子を持つ親として勉強はしていましたが、関わり方や声かけなど具体的に聞けて参考になりました。 ・性被害の実態など実際の数字で聞けて、危機感も高まりました。助けが必要な時にすぐ相談してもらえる関係性でいられるように今日から家庭でも話題にしていきたいです。		
ねらいに対しての成果	・定数を大きく上回る申し込みがあり、市内の小中学校に当事業が浸透してきていることがわかった。 ・プログラム内容に情報モラルとLGBTQを追加したことで、より多くの子どもたちに個性と能力を十分に発揮することの重要性やジェンダー平等について伝えることができた。 ・保護者に対して授業を行うことで、家庭内でジェンダー問題を考えるきっかけを提供することができた。		

事業名	デートDV防止のための出前講座
ねらい	・交際相手等からの暴力について考える機会を提供し、身体的暴力だけではなく精神的・社会的・経済的なものなど見えにくい暴力のかたちがあることを知ってもらえるよう啓発する。 ・若い世代に対するデートDV予防啓発の拡充、教育・学習の充実を図る。 ・自分も相手も大切にするためのコミュニケーションパターンを知る。
対象者	豊中市立中学校の生徒
計画分類番号	1111　展示や講座の開催など、多様な機会、媒体を活用し、あらゆる人々の人権を尊重する意識を育む啓発や情報提供を行う。 1311　DVを許さない社会づくりを推進する。 1351　あらゆる暴力の根絶に向けて、学習機会の提供や、広報媒体や図書資料等を通じた啓発を進める。 2131　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図る。
実施日等 参加人数	2023年11月6日(月)14:30～15:20(6限目)　豊中市立第三中学校　3年生　285人
	2023年11月9日(木)13:10～14:50(5・6限目)　豊中市立第十六中学校　2年生　191人
	2023年11月30日(木)14:30～15:20(6限目)　豊中市立第十七中学校　2年生　244人
	2024年2月5日(月)8:50～9:40(1限目)　豊中市立第十一中学校　1年生　360人
	2024年2月9日(金)14:30～15:20(6限目)　豊中市立第十四中学校　1年生　156人
	2024年2月14日(水)19:35～20:15(3限目)　豊中市立第四中学校(夜間学級)　21人
内容	・デートDV防止オリジナルパワーポイント資料「わたしもあなたも大切な存在～デートDVについて～」を使用し、啓発講座を実施する。 ・ワークシートを用いて「暴力について知る」「自分も相手も大切にするコミュニケーション」を学ぶ。
講師	すてっぷ職員　　参加人数合計　1,257人

＜チラシ＞

問1デートDVの言葉について		問３講座の内容について	
①聞いたことがある	18%	①理解できた	49%
②聞いたことがない	76%	②ほぼ理解できた	41%
③答えたくない	3%	③理解できなかった	4%
未回答	3%	④答えたくない	3%
合計	100%	未回答	3%
問2デートDVの内容について		合計	100%
①知っていた	11%		
②知らなかった	82%		
③答えたくない	3%		
未回答	4%		
合計	100%		

＜2023年度アンケート結果総計＞

参加者の声	・例を挙げてくださったり、班の人たちと意見を交流できるようにしてくださったおかげで、より深く理解できました。ありがとうございました。 ・今回の講座でデートDVという言葉、そして内容を初めて知りましたが、人間関係を築いていく中ではとても重要な内容と感じました。 ・これからもし交際することになったら、お互いの意見を尊重し合える関係にしたいと思いました。 ・「デートDV」という言葉は聞いたことがなかったけれど、今回詳しく知れたので良かったです。ありがとうございました。デートDVは、自分で気づけないことがあるのがいちばん怖いと思いました。自分も、被害にあってしまったり、まわりがそうなってしまうことがあるかもしれないので、周りが被害にあってしまっていたら、声をかけてあげてはなしをきいてあげたいです。
ねらいに対しての成果	・前年度の課題であったプログラムの性的同意部分に動画を加えることで、とてもわかりやすかったと感想が多く寄せられ、よりよい啓発効果を得ることができた。 ・精神的暴力や社会的暴力など暴力の種類について詳しく説明することで、身体的暴力だけがDVではないことを生徒に周知することができた。 ・相談先や相談方法を具体的に挙げ、暴力は性別に関係なく起きることであり、ボーイズ相談のカードを配布することで男性相談も広めることができた。

2023年度 施設提供事業の統計

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

SLA：指定管理サービス水準項目
SLA①目標62%、 SLA②目標70%

◆貸室使用率/男女共同参画目的割合/利用人数

SLA対象貸室使用率（楽屋除く7室）				男女共同参画目的				貸室利用人数(9室)		
				（うち男女共同参画目的の使用率）		国流センターでの男女共同参画目的を加算した場合(参考)		男女共同参画目的	一般	合計（施設来館者数SLAの一部）
月	提供コマ	使用コマ	SLA① 使用率 (62→65)	使用コマ	SLA② 使用率 (70→73)	加算使用コマ	加算SLA② 使用率			
4月	546	267	48.9	216	80.9	14	86.1	1,332	899	2,231
5月	546	303	55.5	262	86.5	6	88.4	1,837	500	2,337
6月	546	294	53.8	258	87.8	16	93.2	1,901	423	2,324
7月	567	361	63.7	291	85.3	25	87.5	2,739	736	3,475
8月	546	302	55.3	274	90.7	24	98.7	2,342	358	2,700
9月	546	348	63.7	308	88.5	30	97.1	2,705	569	3,274
上期	3,297	1,875	56.9	1,609	86.7	115	91.9	12,856	3,485	16,341
10月	567	331	58.4	248	74.9	32	84.6	2,105	2,389	4,494
11月	446	316	70.9	230	72.8	44	86.7	2,542	1,938	4,480
12月	424	279	65.8	237	84.9	31	96.1	2,048	1,019	3,067
1月	398	307	77.1	280	91.2	24	99.0	2,104	797	2,901
2月	427	326	76.3	272	83.4	31	92.9	1,759	857	2,616
3月	492	359	73.0	318	88.6	40	99.7	1,958	887	2,845
下期	2,754	1,918	69.6	1,585	82.6	202	93.2	12,516	7,887	20,403
通期	6,051	3,793	62.7	3,194	84.7	317	92.6	25,372	11,372	36,744
昨年度通期	1,979	1,356	68.5	1,153	85.0	18	86.4	8,421	3,223	11,644

◆その他の統計

	目的利用個別相談会件数	ホール内覧会/相談会件数	整備等コマ数(9室)	パーテーション作業件数	貸室システム新規登録件数	授乳室利用件数	自習室 Myすてっぷ		センター使用料取扱金額(円) ※還付分を除く
							実施日数	利用人数	
4月	113	5	9	36	4	13	26	504	297,540
5月	171	4	10	38	4	27	26	690	563,500
6月	145	4	14	41	3	24	26	586	454,540
7月	134	5	27	55	3	26	26	1,084	387,400
8月	175	8	53	42	3	27	25	1,050	278,600
9月	192	11	12	37	2	34	26	686	484,440
上期	930	37	125	249	19	151	155	4,600	2,466,020
10月	182	11	31	39	2	22	25	686	472,640
11月	201	9	87	45	7	27	24	678	291,790
12月	151	21	94	43	2	19	19	552	391,440
1月	176	21	89	39	3	16	23	853	475,000
2月	170	16	110	53	5	15	23	744	522,880
3月	178	26	75	49	2	28	25	500	247,300
下期	1,058	104	486	268	21	127	139	4,013	2,401,050
通期	1,988	141	611	517	40	278	294	8,613	4,867,070
昨年度通期	540	30	142	134	28	175	97	1,619	2,239,130

2023年度　施設の維持・安全管理

＜主な対応実績＞

月	日	内容等	件数
4月	1	府営住宅の配布書類について問い合わせ	41
	1	自習室案内	
	2	授乳室利用	
	2	生理用品の相談と配布	
	2	コピー機利用案内	
	3	紙折機利用案内	
	3	相談室案内	
	4	コピー機利用案内	
	8	印刷機利用案内	
	8	おむつ替え案内	
	8	ロビー利用内容の問い合わせ	
	8	授乳室利用	
	9	印刷機利用案内	
	9	コピー機利用案内	
	9	授乳室利用	
	10	印刷機利用案内	
	10	授乳室利用	
	10	裁断機利用案内	
	10	ロビー利用内容の問い合わせ	
	11	授乳室利用	
	13	印刷機利用案内	
	13	求人問い合わせ	
	13	近隣歯科問い合わせ	
	14	おむつ替え案内	
	14	国際交流問い合わせ	
	15	印刷機利用案内	
	16	自習室案内	
	17	コピー機利用案内	
	17	近隣郵便ポスト案内	
	18	授乳室利用	
	18	印刷機利用案内	
	20	印刷機利用案内	
	21	授乳室利用	
	21	紙折機利用案内	
	22	印刷機利用案内	
	24	授乳室利用3件	
	25	自習室案内	
	25	イベント利用案内	
	25	自習室利用問い合わせ	
	29	連休中の開館状況問い合わせ	
	30	自習室利用問い合わせ	
5月	1	授乳室利用	62
	1	授乳室利用	
	1	授乳室利用	
	1	市営住宅パンフレット配布について	
	1	市営住宅パンフレット配布について	
	4	授乳室利用	
	4	印刷機利用案内	
	8	両替	

月	日	内容等	件数
	8	両替	
	8	授乳室利用	
	8	授乳室利用	
	8	用紙販売	
	8	相談者案内	
	8	印刷機利用案内	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用案内	
	11	授乳室利用	
	11	印刷機利用案内	
	12	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用案内	
	12	用紙販売	
	13	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	14	学生の調査研究対応	
	14	自習室問い合わせ	
	15	授乳室利用	
	15	両替	
	15	用紙販売	
	15	印刷機利用案内	
	15	印刷機利用サポート、領収書発行	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	18	スーツ等衣類寄附について問い合わせ	
	18	授乳室利用	
	18	相談者案内	
	19	自習室問い合わせ	
	19	落とし物問い合わせ	
	19	印刷機利用案内	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	ライブラリー利用問い合わせ	
	22	自習室問い合わせ	
	22	印刷機利用案内	
	22	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	自習室問い合わせ	
	23	コピー機利用案内	
	25	ライブラリー図書返却	
	25	館内撮影問い合わせ	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	ライブラリー図書返却	
	27	次回映画問い合わせ	
	29	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	29	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
6月	1	印刷機利用案内	55
	1	印刷機利用サポート、領収書発行	
	2	授乳室利用	
	3	授乳室利用	
	3	用紙販売	
	3	エトレ施設案内	
	3	他施設イベント検索案内	
	4	印刷機利用案内	
	5	授乳室利用	
	5	授乳室利用	
	5	印刷機利用案内	
	8	授乳室利用	
	8	授乳室利用	
	8	授乳室利用	
	9	用紙販売	
	9	印刷機利用案内	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	両替	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	12	イベント利用案内	
	15	授乳室利用	
	16	印刷機利用案内	
	16	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	授乳室利用	
	17	授乳室利用	
	17	用紙販売	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	20	印刷機利用案内	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	授乳室利用	
	20	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	印刷機利用案内	
	22	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	授乳室利用	
	24	授乳室利用	
	24	授乳室利用	
	24	印刷機利用案内	
	24	印刷機利用サポート、領収書発行	
	25	印刷機利用案内	
	25	印刷機利用サポート、領収書発行	
	26	授乳室利用	
	26	印刷機利用案内	
	26	印刷機利用サポート、領収書発行	
	26	用紙販売	
	27	印刷機利用案内	
	27	印刷機利用サポート、領収書発行	

月	日	内容等	件数
	27	用紙販売	
	27	自習室問い合わせ	
	29	印刷機利用案内	
	29	印刷機利用サポート、領収書発行	
	30	授乳室利用	
7月	1	授乳室利用	70
	1	自習室問い合わせ	
	2	印刷機利用案内	
	3	授乳室利用	
	3	授乳室利用	
	3	図書返却	
	3	印刷機利用案内	
	4	授乳室利用	
	4	自習室問い合わせ	
	4	相談室案内	
	4	用紙販売	
	4	両替	
	4	裁断機貸出	
	4	印刷機利用案内	
	6	印刷機利用案内	
	7	印刷機利用案内	
	8	授乳室利用	
	8	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	相談室案内	
	9	自習室問い合わせ	
	10	授乳室利用	
	10	用紙販売	
	10	両替	
	10	用紙販売	
	10	落とし物問い合わせ	
	10	図書返却	
	10	印刷機利用案内	
	11	授乳室利用	
	11	印刷機利用サポート、領収書発行	
	11	印刷機利用案内	
	13	授乳室利用	
	13	授乳室利用	
	13	自習室問い合わせ	
	13	相談室案内	
	14	授乳室利用	
	14	両替	
	16	授乳室利用	
	17	自習室問い合わせ	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	20	授乳室利用	
	20	両替	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	印刷機利用案内	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	印刷機利用案内	
	23	自習室問い合わせ	
	24	授乳室利用	
	24	用紙販売	
	24	相談室案内	
	24	印刷機利用案内	
	25	授乳室利用	
	25	図書返却	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	27	自習室問い合わせ	
	27	印刷機利用案内	
	28	授乳室利用	
	28	印刷機利用案内	
	29	自習室問い合わせ	
	29	印刷機利用案内	
	30	自習室問い合わせ	
	30	図書返却	
	31	授乳室利用	
	31	両替	
	31	印刷機利用案内	
8月	1	授乳室利用	61
	1	授乳室利用	
	1	自習室問い合わせ	
	3	授乳室利用	
	3	自習室問い合わせ	
	4	印刷機利用案内	
	4	印刷機利用サポート、領収書発行	
	5	自習室問い合わせ	
	5	自習室問い合わせ	
	5	自習室問い合わせ	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	印刷機利用案内	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	イベント利用案内	
	8	イベント利用案内	
	11	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	12	授乳室利用	
	12	自習室問い合わせ	
	12	自習室問い合わせ	
	12	自習室問い合わせ	
	12	自習室問い合わせ	
	12	自習室問い合わせ	
	14	授乳室利用	
	14	相談室案内	
	17	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	20	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	20	授乳室利用	
	20	印刷機利用案内	
	20	自習室問い合わせ	
	20	用紙販売	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	印刷機利用案内	
	21	自習室問い合わせ	
	21	両替	
	21	用紙販売	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	22	授乳室利用	
	22	落とし物問い合わせ	
	24	授乳室利用	
	24	エトレ施設案内	
	26	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	26	印刷機利用案内	
	26	コピー機利用案内	
	26	印刷機利用サポート、領収書発行	
	28	両替	
	28	図書返却	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	コピー機利用案内	
	29	コピー機利用案内	
9月	1	授乳室利用	64
	1	授乳室利用	
	1	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	5	授乳室利用	
	5	自習室問い合わせ	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	コピー機利用案内	
	7	コピー機利用案内	
	7	自習室問い合わせ	
	7	用紙販売	
	8	授乳室利用	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	自習室問い合わせ	
	11	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	11	授乳室利用	
	11	印刷機利用サポート、領収書発行	
	11	用紙販売	
	11	用紙販売	
	12	授乳室利用	
	12	印刷機利用サポート、領収書発行	
	14	自習室問い合わせ	
	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	印刷機利用サポート、領収書発行	
	16	エトレ施設案内	
	16	自習室問い合わせ	
	17	授乳室利用	
	18	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	授乳室利用	
	22	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	授乳室利用	
	23	印刷機利用サポート、領収書発行	
	23	用紙販売	
	24	印刷機利用サポート、領収書発行	
	25	授乳室利用	
	25	印刷機利用サポート、領収書発行	
	25	用紙販売	
	26	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	28	授乳室利用	
	28	両替	
	28	コピー機利用案内	
	28	ライブラリー利用問い合わせ	
	28	印刷機利用サポート、領収書発行	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	自習室問い合わせ	
	30	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
上半期計			353
10月	1	自習室問い合わせ	59
	1	授乳室利用	
	1	授乳室利用	
	1	多目的コーナー市民作業サポート	
	2	自習室問い合わせ	
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	2	落とし物対応	

月	日	内容等	件数
	3	授乳室利用	
	3	落とし物対応	
	3	車イス保守対応	
	5	コピー機利用案内	
	5	落とし物対応	
	5	印刷機コインキット不具合　緊急対応	
	6	授乳室利用	
	6	照明設備動作不良対処	
	7	授乳室利用	
	7	ロビー汚損ヵ所緊急洗浄	
	9	自習室問い合わせ	
	9	自習室問い合わせ	
	9	自習室問い合わせ	
	9	コピー機利用案内	
	9	両替	
	12	自習室問い合わせ	
	12	すてっぷホール音響設備不良対処	
	13	授乳室利用	
	13	落とし物対応	
	15	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	ホール設備故障　応急備品対応	
	17	授乳室利用	
	17	両替	
	17	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	苦情処理窓口の一次取次	
	18	施設照明修繕対応	
	18	ビル清掃対応	
	18	冷水器保守対応	
	19	授乳室利用	
	19	落とし物対応	
	19	施設パイプスペース保全対応	
	19	冷水器メンテ対応	
	19	ビル防災管理パネルメンテ対応	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	落とし物対応	
	20	ホール設備メンテ対応	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	授乳室利用	
	21	落とし物対応	
	22	落とし物対応	
	23	授乳室利用	
	23	授乳室利用	
	23	授乳室利用	
	26	授乳室利用	
	27	落とし物対応	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
11月	2	授乳室利用	55
	2	授乳室利用	
	2	市フリーWiーFi設置工事調査立合い	
	3	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	3	コピー機利用案内	
	4	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	4	印刷機利用サポート、領収書発行	
	4	ホール備品不具合調整対応	
	5	授乳室利用	
	5	落とし物対応	
	5	ホール備品不具合調整対応	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	授乳室利用	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	落とし物対応	
	7	落とし物対応	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	授乳室利用	
	10	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	ホール備品不具合調整対応	
	11	落とし物対応	
	12	ホール備品不具合調整対応	
	13	落とし物対応	
	14	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	落とし物対応	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	落とし物対応	
	19	授乳室利用	
	19	貸室備品不具合調整対応	
	20	授乳室利用	
	20	利用者に対する迷惑行為への対処	
	20	印刷機利用サポート、領収書発行	
	20	落とし物対応	
	20	落とし物対応	
	21	授乳室利用	
	22	鍵業者の現場調査立合い	
	23	落とし物対応	
	25	授乳室利用	
	25	授乳室利用	
	25	印刷機利用サポート、領収書発行	
	25	落とし物対応	
	25	落とし物対応	
	27	鍵業者の現場調査立合い	
	30	防災設備点検対応	
12月	1	授乳室利用	54

月	日	内容等	件数
	1	落とし物対応	
	2	授乳室利用	
	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	3	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	4	ホール保守対応	
	5	ホール保守対応	
	5	落とし物対応	
	7	授乳室利用	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	授乳室利用	
	8	ホール保守対応	
	8	落とし物対応	
	8	貸室備品不具合調整対応	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	落とし物対応	
	9	落とし物対応	
	9	落とし物対応	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	14	施設管理盤保守対応	
	14	印刷機利用サポート、領収書発行	
	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	15	ホール保守対応	
	15	ホール設備、ほか施設備品等視察対応	
	15	落とし物対応	
	15	落とし物対応	
	16	落とし物対応	
	16	落とし物対応	
	16	貸室備品不具合調整対応	
	16	印刷機利用サポート、領収書発行	
	17	授乳室利用	
	18	ホール保守対応	
	19	授乳室利用	
	19	授乳室利用	
	19	ホール保守対応	
	21	授乳室利用	
	21	印刷機利用サポート、領収書発行	
	22	授乳室利用	
	22	落とし物対応	
	23	授乳室利用	
	23	授乳室利用	
	23	印刷機利用サポート、領収書発行	
	24	授乳室利用	
	24	落とし物対応	
	24	落とし物対応	
	24	落とし物対応	
	24	落とし物対応	
	24	貸室備品不具合調整対応	
	25	印刷機利用サポート、領収書発行	
	28	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	28	授乳室利用	
1月	4	授乳室利用	56
	4	落とし物対応	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	落とし物対応	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	両替	
	8	両替	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	10	鍵交換作業の立合い	
	11	授乳室利用	
	12	落とし物対応	
	12	落とし物対応	
	12	グループロッカーカギ対応	
	13	スプリンクラー点検対応	
	13	印刷機利用サポート、領収書発行	
	14	授乳室利用	
	14	豊中市に関する問い合わせ	
	15	グループロッカーカギ対応	
	15	印刷機利用サポート、領収書発行	
	15	紙折機利用案内	
	15	豊中市に関する問い合わせ	
	17	鍵交換作業の立合い	
	17	ビル清掃対応	
	18	両替	
	18	豊中市に関する問い合わせ	
	19	授乳室利用	
	19	貸室備品不具合調整対応	
	20	授乳室利用	
	20	ホール備品不具合調整対応	
	20	落とし物対応	
	20	ホール取り扱い利用者対応	
	21	授乳室利用	
	21	ホール取り扱い利用者対応	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	授乳室利用	
	22	印刷機利用サポート、領収書発行	
	22	豊中市に関する問い合わせ	
	22	ホール備品不具合調整対応	
	23	落とし物対応	
	24	鍵交換作業の立合い	
	24	鍵交換作業の立合い	
	25	落とし物対応	
	26	授乳室利用	
	26	豊中市に関する問い合わせ	
	26	落とし物対応	
	27	授乳室利用	
	27	授乳室利用	
	28	ホール階段席落とし物探索	

月	日	内容等	件数
	28	ホール取り扱い利用者対応	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	29	落とし物対応	
	30	ホール階段席落とし物探索	
2月	1	授乳室利用	50
	1	ホール階段席落とし物探索	
	1	ホール取り扱い利用者対応	
	1	ホール階段席落とし物探索	
	1	ホール階段席落とし物探索	
	2	授乳室利用	
	2	ホール取り扱い利用者対応	
	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	2	ホール取り扱い利用者対応	
	3	授乳室利用	
	3	ホール取り扱い利用者対応	
	3	印刷機利用サポート、領収書発行	
	3	ホール階段席落とし物探索	
	3	印刷機取り扱い利用者対応	
	4	ホール取り扱い利用者対応	
	4	ホール階段席落とし物探索	
	5	印刷機利用サポート、領収書発行	
	5	授乳室利用	
	5	ホール取り扱い利用者対応	
	6	印刷機利用サポート、領収書発行	
	6	授乳室利用	
	6	ホール取り扱い利用者対応	
	9	授乳室利用	
	10	授乳室利用	
	10	印刷機取り扱い利用者対応	
	11	ホール取り扱い利用者対応	
	12	授乳室利用	
	12	コピー取り扱い利用者対応	
	15	授乳室利用	
	15	ホール取り扱い利用者対応	
	16	授乳室利用	
	16	授乳室利用	
	16	ホール取り扱い利用者対応	
	17	豊中市に関する問い合わせ	
	18	授乳室利用	
	18	他施設イベント案内	
	18	エトレ施設案内	
	18	ホール取り扱い利用者対応	
	19	授乳室利用	
	19	コピー機利用案内	
	20	授乳室利用	
	20	WiFiに関する問い合わせ	
	22	コピー機利用案内	
	23	貸室備品不具合調整対応	
	24	貸室備品不具合調整対応	
	24	ホール取り扱い利用者対応	
	26	授乳室利用	

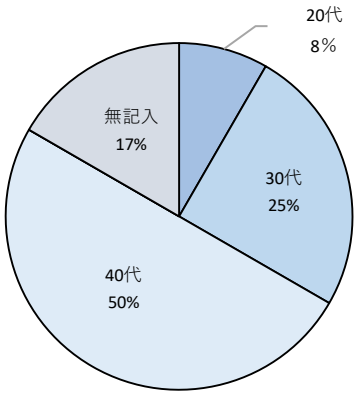
月	日	内容等	件数
	26	施設全貸室可動部の調整等保守作業	
	29	コピー取り扱い利用者対応	
	29	他市に関する問い合わせ	
3月	1	授乳室利用	84
	1	授乳室利用	
	1	印刷機利用サポート、領収書発行	
	2	授乳室利用	
	2	授乳室利用	
	2	ホール取り扱い利用者対応	
	2	印刷機利用サポート、領収書発行	
	3	授乳室利用	
	4	授乳室利用	
	4	他施設イベント案内	
	5	授乳室利用	
	5	授乳室利用	
	5	印刷機利用サポート、領収書発行	
	5	豊中市に関する問い合わせ	
	7	授乳室利用	
	7	授乳室利用	
	7	ホール取り扱い利用者対応	
	7	貸室備品不具合調整対応	
	7	印刷機利用サポート、領収書発行	
	7	落とし物対応	
	7	豊中市に関する問い合わせ	
	7	コピー機利用案内	
	7	他施設イベント案内	
	7	他施設イベント案内	
	7	豊中市に関する問い合わせ	
	7	豊中市に関する問い合わせ	
	7	コピー機利用案内	
	8	授乳室利用	
	8	印刷機利用サポート、領収書発行	
	8	豊中市に関する問い合わせ	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	授乳室利用	
	9	印刷機利用サポート、領収書発行	
	9	落とし物対応	
	11	豊中市に関する問い合わせ	
	11	エトレ施設案内	
	12	授乳室利用	
	12	ホール取り扱い利用者対応	
	12	コピー機利用案内	
	14	授乳室利用	
	15	授乳室利用	
	15	ホール取り扱い利用者対応	
	16	コピー機利用案内	
	16	他施設イベント案内	
	17	ホール取り扱い利用者対応	
	17	コピー機利用案内	
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	

月	日	内容等	件数
	18	授乳室利用	
	18	授乳室利用	
	18	ホール保守対応	
	18	印刷機利用サポート、領収書発行	
	18	コピー機利用案内	
	19	ホール取り扱い利用者対応	
	19	印刷機利用サポート、領収書発行	
	19	エトレ施設案内	
	19	落とし物対応	
	19	他施設イベント案内	
	19	豊中市に関する問い合わせ	
	21	ホール取り扱い利用者対応	
	21	豊中市に関する問い合わせ	
	21	豊中市に関する問い合わせ	
	23	ホール取り扱い利用者対応	
	23	貸室備品不具合調整対応	
	24	授乳室利用	
	24	ホール取り扱い利用者対応	
	24	貸室備品不具合調整対応	
	25	授乳室利用	
	25	印刷機利用サポート、領収書発行	
	25	豊中市に関する問い合わせ	
	26	授乳室利用	
	26	豊中市に関する問い合わせ	
	28	豊中市に関する問い合わせ	
	28	豊中市に関する問い合わせ	
	28	豊中市に関する問い合わせ	
	29	授乳室利用	
	29	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
	30	授乳室利用	
	30	エトレ施設案内	
	30	エトレ施設案内	
	30	ホール取り扱い利用者対応	
	31	印刷機利用サポート、領収書発行	
下半期計			358
通期合計			711

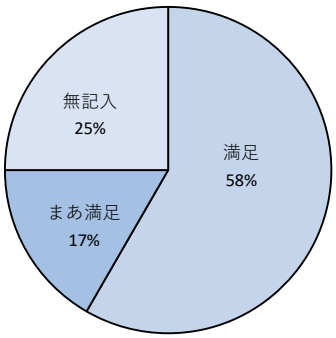
事業名	人間関係や仕事がしんどい女子のための 「気軽におしゃべり　カフェタイム」
ねらい	・生きづらさを感じている若年層の女性が気軽に集まり、社会の規範に縛られずに交流できる居場所を提供する。 ・外出の動機づけになり、自分の考えを安心して話すことでエンパワーメントを図る。 ・すてっぷの相談室につなげる窓口的な役割を担う。
対象者	生きづらさ・働きづらさを感じている40歳くらいまでの女性
計画分類番号	1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。 3118(3215)　困難や生きづらさなどを有する若者が社会で生きる力を育むため、それぞれの状況に応じた段階的な支援に取り組む。
実施日等	2023年6月18日、10月15日、2024年1月21日　いずれも日曜日14:00～15:30
内容	6月18日　「フリートーク」（参加 5人） 10月15日　「パープルキルト作り」（参加 5人） 1月21日　「フリートーク」（参加 4人） ※申込不要、途中参加、早退もOKの集まり
講師	―

定員	―　人	応募率	―　%	参加率	―　%	出席率	―　%
応募人数	―　人			参加人数	14　人（女性 14人　男性 ―人）		

＜チラシ＞



＜年代＞



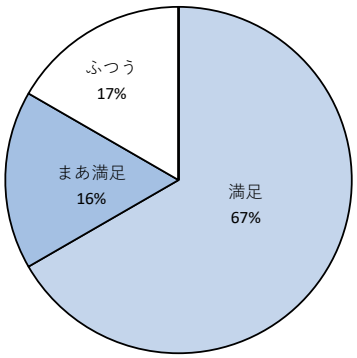
＜満足度＞

参加者の声	・初めてです。楽しかったです。いろんな人の話を聞きながら作品作りもいいなあと思いました。いやされました。 ・手芸をしながらのお話は緊張せずとても楽しかったです。又参加させていただきたいと思いました。 ・とても楽しくおしゃべりしました。 ・いろいろなお話が聞けて良かったです。
ねらいに対しての成果	・さまざまな事情により、生きづらさを感じている女性が、アドバイスや批判を受けることなく安心して話し過ごせる居場所として機能することができた。 ・相談室のパンフレットに関して質問があり、相談室の利用を促すことができた。

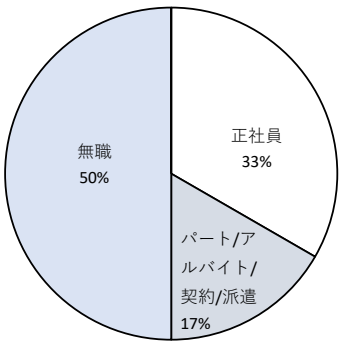
事業名	はたらく女性の「お悩みシェアタイム」
ねらい	・仕事に関する不安や悩みを話せる場所を提供し、経験等を参加者間で共有することで、孤立感を緩和し、仕事に対して前向きになれる話合いの場を設定する。 ・すてっぷの相談室につなげる窓口的な役割を担う。
対象者	働きづらさを感じている40歳くらいまでの女性（休職中、就職活動中も可）
計画分類番号	1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 2226（3126）　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3161　エンパワーメントに向かうための気づきを促す学習機会・情報の提供を充実させ、各種相談業務との連携を強化する。
実施日等	2023年8月22日、11月21日、2024年2月20日　いずれも火曜日19:00～20:00
内容	8月22日 「フリートーク」（参加 3人） 11月21日 「フリートーク」（参加 1人） 2月20日 「フリートーク」（参加 2人） ※申込不要、途中参加、早退もOKの集まり
講師	―

定員	―　人	応募率	―　%	参加率	―　%	出席率	―　%
応募人数	―　人	参加人数	6　人（女性 6人　男性 ―人）				

＜チラシ＞



＜満足度＞



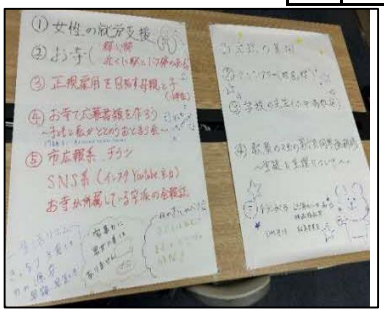
＜職業＞

参加者の声	・話をして整理ができました。今回のようなことをまたお願いしたいです。 ・皆でお話が楽しかったです。目標お友達をつくる。 ・楽しかったです。 ・いろいろ話せてよかったです。
ねらいに対しての成果	・参加するに至った背景は一様ではなく、それぞれ簡単に現状を打破できる事情ではないようだが、参加者同士で孤立感を共有する場としては機能した。 ・相談室の利用を促すとともに、仕事関連講座の申込につなげることができた。

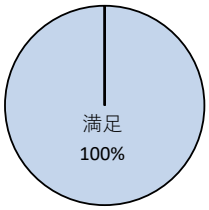
事業名	【研修事業】男女共同参画センターや女性センターで働く若手職員の交流会
ねらい	【連携・ネットワークづくり】 ・他の男女共同参画センターのスタッフと交流することにより連携やネットワークづくりに活かす。 ・他センターの職員と意見交換をすることで得た知識や考え方を日々の業務に活かしていく。 ・男女共同参画や女性センターで求められる事業を各センターから情報を持ち寄り共有する。 【人材育成・モチベーションアップ】 ・これからのセンターに求められる事業について中堅・若手職員が自由に意見交換を行うことで自身の企画のレベルアップを図る。 ・指定管理制度で女性センター及び男女共同参画センターを運営する中での業務の悩みや課題などを共有し、改善点や解決のきっかけを見つけることで、自身の気づきやモチベーションアップに繋げていく。
対象者	指定管理で運営する主として近畿圏の男女共同参画センターの30代程度までのスタッフ
計画分類番号	1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。
実施日等	2023年7月31日（月）13:30～16:30
内容	○自己紹介 ○企画したイベントまたは講座の広報や情報発信について考えてみましょう！ ・グループワーク（指定したテーマ年代から企画の立案／広報の手段を具体的に考える） ・発表　　・他グループから意見をもらう。・残り時間で振り返りと意見交換を実施する。 ○すてっぷツアー→希望者のみ ファシリテーター　とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ 職員
講師	―

定員	15　人	応募率	73.3　%	参加率	66.7　%	出席率	90.9　%
応募人数	11　人（女性　10　人　男性　1 人）	参加	10　人（女性　9　人　男性　1　人） 6館（すてっぷ含む）				

＜チラシ＞



＜発表＞



＜満足度＞

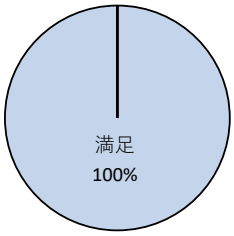
参加者の声	【連携・ネットワークづくり】 ・同業の方が多いとは言えない業界なので、色々とお話しが出来てとても楽しかったです。 ・今まで他センター職員の方と話す機会がなかったので、とても楽しかったです。 【人材育成・モチベーションアップ】 ・初めて男女共同参画の研修に参加しましたが、皆様のやる気が感じられ励みになりました。 ・自由に意見を出しあえて考える時間があって、大変勉強になりました。 ・様々な施設の方とお話しができてよかったです。自分にない視点など勉強になりました。
ねらいに対しての成果	【連携・ネットワークづくり】 ・事業や仕事に関する悩みを気軽に話すことで、事業企画についての情報交換をする場になった。 ・交流会終了後、他センターから男女共同参画事業について相談や若手職員交流会を共催事業で実施したいと申し入れがあり、昨年度末実施時よりも進んだネットワークができた。 ・他の男女共同参画センターとの連携やネットワークを築いていくためには、各センター間での情報交換が必要であり、今後も継続して他の男女共同参画センターと交流していく意義を確認できた。 【人材育成・モチベーションアップ】 ・企画材料（年代×テーマ×場所）を予め用意することで、経験の浅い職員でも参加しやすくなり、忌憚のない意見交換につながった。 ・意義ある交流の場となるよう、自己紹介やアイスブレイクなど、話しやすく進行するための工夫をした結果、参加者にとって課題解決のヒントを探すことができたり、励みにつながる場となった。

事業名	【研修事業】男女共同参画センターや女性センターで働く若手職員の交流会Part2 ～HUGゲームで考える防災～
ねらい	・他の男女共同参画センターのスタッフと交流することにより、連携やネットワークづくりに活かす。 ・他センターの職員と意見交換などをすることで得た知識や考え方を日々の業務に活かしていく。 ・男女共同参画や女性センターで求められる事業について、各センターから情報を持ち寄り共有する。 ・これからのセンターに求められる事業について中堅・若手職員が自由に意見交換を行うことで自身の企画のレベルアップを図る。 ・女性センター及び男女共同参画センターを運営する中での業務の悩みや課題などを共有し、改善点や解決のきっかけを見つけることで、自身の気づきやモチベーションアップに繋げていく。
対象者	主として近畿圏の女性センターや男女共同参画センターで働く40代程度までのスタッフ
計画分類番号	1431　さまざまなテーマでの学習活動の実施を通じて男女共同参画の推進を図るとともに、参加者が交流できる機会・場づくりを行い、継続的な活動につなげる。 3151　互いの力を高め合うため、共通の課題・目標を持つ個人のグループ化を支援する。
実施日等	2024年1月11日（木）13:30～16:00
内容	○避難所運営ゲームHUG体験！ ・自己紹介 ・避難所運営ゲームHUGの説明 ・避難所運営ゲームHUGを実施 ・各個人で振り返り後、グループで振り返り ・発表 ファシリテーター：　とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ 職員
講師	―

定員	20　人	応募率	40.0　%	参加率	30.0　%	出席率	75.0　%
応募人数	8　人（女性　8　人　男性　0　人）	参加	6　人（女性　6　人　男性　0　人） 5館（すてっぷ含む）				

＜チラシ＞

＜発表＞

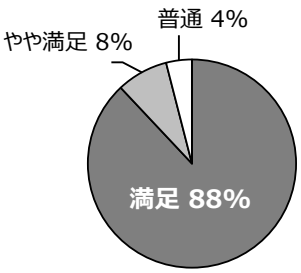


＜満足度＞

参加者の声	・楽しいイベントをありがとうございました。HUGは正解がないからこそ難しいです。また、交流会を開催して下さい。 ・今回はお声がけいただきありがとうございました。他市、他館の方々とこういった交流の場はなかなかなかったのでこのような機会をいただけてありがたかったです。 ・同じ方向で考えることができ、とても楽しく貴重な経験でした。実際に災害が起きた時うごけるように日頃から考えたいと思います。
ねらいに対しての成果	・男女共同参画センター等の若手職員が交流する機会がほとんどないため、研修事業として開催することにより、他センターの取組みを知る機会となり、交流を深める場となった。 ・避難所運営ゲームHUGを実施することにより、気になっていたけど、どう考えていけばいいか分からなかった防災について気づきや考えるきっかけになり、モチベーションアップにつながった。 ・他のセンターとの連携やネットワークを築いていくためには、各センター間における共通課題の共有や地域特性などの情報交換が必要であり、今後も継続して他のセンター等と交流していく意義を確認できた。

事業名	［受託事業］就職面接用衣類等貸出業務
ねらい	・就労の場を失うなど日常生活に困難や課題を抱える市民に、就職面接用衣類の貸出を行い、就労の促進を図る。 ・すてっぷの女性のための就労支援の認知度向上をめざす。 ・経済的困窮で苦しんでいる方に安心して相談できる場所があることを知ってもらう。 ・特に女性についてはすてっぷの就労準備支援につなぐ。 ・資料やリーフレットを手渡し、すてっぷα・すてっぷ相談室・講座・情報ライブラリーの利用促進につなげる。 ・年齢や就労経験などの理由により、就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に相談窓口や各種講座を案内する。
対象者	就労の場を失うなど日常生活に困難や課題を抱える豊中市民
計画分類番号	2224（3214）　女性の就労支援のための相談対応を進める。 2226（3126）　女性の就労支援に向けて、労働についての情報や学習機会を提供する。 3131（3214）　年齢、身体的機能、家族構成、就労経験などの理由により就労が実現できず、就職に向けた支援を必要とする人に、相談や各種講座、職業紹介などの支援を行う。
実施日等	2023年4月1日（土）～2024年3月31（日）　貸出時間：9時～17時
内容	①専用就職面接用衣類等貸出申し込みフォームをメールで受付 ②衣類等の貸出・返却（サイズ・数量・破損の点検・借受入の本人確認・本人確認書類の写し取得） ③利用者への困窮状況の聴き取り、相談窓口等の案内、面接結果の受理、アンケート ④貸出簿の作成⑤広報活動⑥在庫管理⑦月次報告⑧年度末報告⑨貸出の都度クリーニング、日常の保全
貸出物	女性用スーツ（ジャケット10/パンツ8/スカート4）、ブラウス8、靴8、バック3 男性用スーツ6、カッターシャツ6、ネクタイ3、ベルト3、靴6、バック3、ガーメントバック
対応件数	109　人（女性 69 人　男性 32 人　他8人）
貸出件数	84　人（女性 57 人　男性 27 人）

＜チラシ＞



＜満足度＞

＜スーツ＞

参加者の声	・豊中市は市民のために、いろんな事業を考えられていると思います。 ・図書館の案内もしていただき、ハローワークの求人検索にもとても役立っております。スーツのレンタル時、返却時の受付をしてくださった方も案内してくださった方もとても丁寧な対応をしていただき、とても感謝しています。ありがとうございました。 ・仕事から離れていたため、いざ就職しようと思った時にスーツのサイズが合わなくなっていて、面接のために購入するか迷っていましたが、スーツ貸出があるのを知り貸して頂いて本当に助かっています。 ・スーツを貸し出ししていただき大変助かりました。時間外の返却も柔軟に対応いただき本当にありがとうございます。しっかりとしたスーツで面接に挑むことができ、心強かったです。
ねらいに対しての成果	・就労支援の一環として状況を聞き取りする中、就職試験に臨んだ利用者から11件の採用面接合格、6件の就職決定との報告があった。 ・本事業利用者が関連する事業である、就労支援スペース「すてっぷα」や情報ライブラリー、就労相談、自習室などをワンストップで利用するケースが増えており、相乗効果が出てきている。 ・利用者アンケートから、就業ブランクがある方が再就職する際にスーツのサイズが合わなくなってしまった、といった状況に対し、柔軟性の高い受付方法や貸出返却時間の運営努力が功を奏している。

とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ

2023 年度（令和 5 年度）

指定管理事業収支計算書

2023（令和 5 年）年 4 月 1 日～2024 年（令和 6 年）3 月 31 日

一般財団法人とよなか男女共同参画推進財団

2023年度（令和5年度） 収支計算書

2023年（令和5年）4月 1日から2024年（令和6年）3月31日まで

一般財団法人 とよなか男女共同参画推進財団

【指定管理事業】 （単位：円）

科目			予算額	決算額	増減額
収入					
事業収入		指定管理料収入	136,020,000	135,955,310	64,690
		受講料収入	352,000	378,070	−26,070
		一時保育料収入	60,000	74,580	−14,580
		使用料等収入	520,000	432,500	87,500
		講師派遣等収入	30,000	15,000	15,000
		受取寄附金	0	0	0
		その他収入	0	668,848	−668,848
収入合計			136,982,000	137,524,308	−542,308
支出					
施設維持管理	光熱水費	光熱水費支出	5,914,000	4,502,086	1,411,914
	維持保全費	修繕費支出	1,750,000	1,685,310	64,690
		施設総合管理支出	8,792,000	8,714,196	77,804
		設備保守管理支出	2,492,000	2,453,550	38,450
	人件費	役員報酬支出	0	289,800	−289,800
		給与手当支出	19,647,000	21,391,167	−1,744,167
		賞与引当金繰入支出	1,211,000	1,451,250	−240,250
		法定福利費支出	3,414,000	3,838,312	−424,312
事業運営	人件費	役員報酬支出	2,352,000	2,063,500	264,500
		給与手当支出	42,606,000	40,859,248	1,746,752
		賞与引当金繰入支出	2,331,000	2,360,700	−29,700
		法定福利費支出	7,128,000	6,947,071	180,929
	その他費用	福利厚生費支出	1,159,000	1,199,875	−40,875
		会議費支出	16,000	7,656	8,344
		旅費交通費支出	206,000	275,145	−69,145
		通信運搬費支出	899,000	932,918	−33,918
		消耗備品費支出	122000	102,201	19,799
		消耗品費支出	1,668,000	1,789,463	−121,463
		減価償却費	0	1,075,364	−1,075,364
		印刷製本機支出	353,000	285,179	67,821
		図書整備費支出	1,231,000	1,419,644	−188,644
		雑誌整備費支出	195,000	154,800	40,200
		使用料及び賃借料支出	11,492,000	10,234,993	1,257,007
		諸会費支出	172,000	174,475	−2,475
		保険料支出	0	185,839	−185,839
		諸謝金支出	11,949,000	11,146,740	802,260
		租税公課支出	8,111,000	7,582,400	528,600
		支払負担金支出	0	0	0
		支払助成金支出	0	0	0
		支払手数料支出	291,000	258,818	32,182
		委託費支出	1,315,000	4,060,058	−2,745,058
		寄附金支出		0	0
		雑費支出	2000	76,027	−74,027
支出合計			136,818,000	137,517,785	−723,785
収支差額			164,000	6,523	157,477

2023年度（令和5年度） 収支計算書

2023年（令和5年）4月 1日から2024年（令和6年）3月31日まで

一般財団法人 とよなか男女共同参画推進財団

【自主事業】 （単位：円）

科　　目		予算額	決算額	増減額
収入				
事業収入	受講料収入	0	0	0
	一時保育料収入	0	0	0
	講師派遣等収入	30,000	0	30,000
	受託事業等収入	12,757,000	12,151,969	605,031
	雑収入	0	0	0
	その他収入	0	0	0
受取補助金収入	受取補助金収入	0	0	0
受取寄付金収入	DV受取寄付金収入	5,000	10,050	−5,050
特定資産取崩収入	特定資産取崩収入	2,097,000	0	2,097,000
収入合計		14,889,000	12,162,019	2,726,981
支出				
人件費	役員報酬支出	48,000	296,700	−248,700
	給与手当支出	6,040,000	3,243,790	2,796,210
	賞与引当金繰入支出	129,000	58,050	70,950
	法定福利費支出	864,000	447,228	416,772
その他費用	福利厚生費支出	554,000	314,795	239,205
	会議費支出	7,000	2,287	4,713
	旅費交通費支出	64,000	54,371	9,629
	通信運搬費支出	275,000	196,448	78,552
	消耗備品費支出	33,000	0	33,000
	消耗品費支出	637,000	429,874	207,126
	減価償却費支出	0	141,478	−141,478
	印刷製本費支出	24,000	47,736	−23,736
	使用料及び賃借料支出	2,069,000	740,075	1,328,925
	諸会費支出	12,000	6,900	5,100
	保険料支出	5,000	0	5,000
	諸謝金支出	2,743,000	1,685,500	1,057,500
	租税公課支出	911,000	860,800	50,200
	支払負担金支出	6,000	2,000	4,000
	支払手数料支出	106,000	62,340	43,660
	委託費支出	213,000	263,780	−50,780
	DV被害者救済支出	0	0	0
	雑費	0	0	0
支出合計		14,740,000	8,854,152	5,885,848
収支差額		149,000	3,307,867	−3,158,867

*とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ指定管理業務における自主事業は、豊中市における男女共同参画の推進に寄与する事業をいい、他団体等からの受託実施であるか否かは問わないものとしている。